

マニュアル



達人プラス Version6には様々な機能をご用意しております。

機能をご理解頂き、日々のご運用を行って頂きますようお願い申し上げます。

各リンクをクリックして頂くと説明ページへ移動します。

また、左側に表示されております【しおり】の見出しをクリック頂くと各機能の説明ページへ移動します。

目次

目次.....	2
画面の起動.....	6
メイン画面の説明.....	7
ファイルの種類を確認・変更する.....	8
日付を選択する.....	9
患者マスタ.....	11
患者情報登録・変更・削除.....	12
患者区分.....	12
検査歯設定.....	13
問診入力.....	13
患者一覧.....	14
プラーク.....	15
操作方法.....	16
経緯グラフを確認する.....	18
印刷.....	19
ポケット.....	20
操作方法.....	21
経緯グラフを確認する.....	25
データ比較.....	26
リアルタイム比較モード.....	27
印刷.....	28
口腔内情報.....	29
操作方法.....	30
印刷.....	32
治療計画.....	33
操作方法.....	34
印刷.....	35
ユーロペリオ.....	36
診断表の画面説明.....	37
操作方法.....	39
経緯グラフを確認する.....	42
印刷.....	43
リスク管理.....	44
印刷.....	47
ダイアグノデント.....	48
操作方法.....	49
印刷.....	51
写真管理.....	52

フォルダ開く	53
デジカメ取込	54
QR コード写真自動取込.....	55
X線取込.....	60
Twain 入力	61
拡大編集.....	62
拡大編集を開く	63
画像編集について.....	63
撮影・位相差撮影	67
設定方法	68
操作方法	70
比較動画.....	71
操作方法	72
写真検索	73
操作方法.....	74
付箋登録.....	76
レイアウト保存	77
操作方法.....	78
印刷プレビュー	80
操作方法.....	81
レイアウトの組直しについて.....	82
まとめ印刷.....	83
操作方法.....	84
見積書	85
操作方法.....	86
印刷.....	88
インプラント履歴.....	89
操作方法.....	90
印刷.....	92
患者メモ	93
操作方法.....	94
印刷.....	96
薬剤情報	97
操作方法.....	98
はがき・パンフレット.....	100
操作方法.....	101
汎用データ	103
操作方法.....	104
矯正.....	106
操作方法.....	107
フォーマットごとの入力	108
説明資料	109

症例登録.....	110
各種設定	111
基本設定タブ	112
基本設定	112
印刷設定	113
画面設定	114
プラーク・ポケット設定.....	115
写真管理設定.....	117
自動取込設定.....	120
その他設定	121
ポケット管理項目設定	122
ポケット比較.....	123
患者インポート	124
医院情報.....	126
担当者マスタ	126
データタブ	128
データユーティリティを開く	128
クラウドバックアップ	130
データコンバート.....	131
ビデオコンバート.....	133
マスタタブ	134
写真管理マスタ	135
ポケットマスタ	136
プラークマスタ	137
見積書マスタ	138
口腔内情報マスタ.....	140
薬剤情報マスタ	142
はがき・パンフレットマスタ	144
ダイアグノデントマスタ.....	145
問診入力マスタ	145
汎用データマスタ.....	146
リスク管理マスタ.....	147
患者メモマスタ	149
インプラント履歴マスタ.....	149
患者区分マスタ	150
治療計画マスタ	150
まとめ印刷タイトルマスタ	150
矯正マスタ	151
その他タブ	152
ゴミ箱を空にする.....	152
ログファイルをクリアする	152
画像編集の初期化.....	152

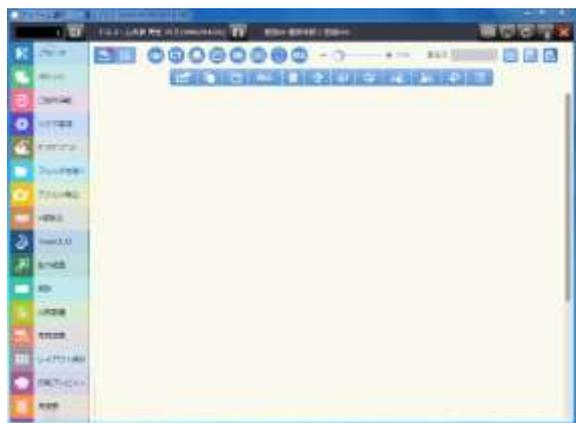
ファイル復旧	153
ディスクの使用量を確認する	153
ヨシダ連動外付け HDD 設定	153
ユーザーマニュアル	154
インストールマニュアル	154
クラウドバックアップ使用申請書	154
クラウドバックアップ停止依頼書	154
退会依頼書	154
動画保存機能使用許可申請書	155
届出事項変更依頼書	155
達人プラス更新申請用紙	155
Pam を使用する	156
ドライバーをインストールする	156
Pam の設定を行う	158
Pam を使用する	159

画面の起動



1. メイン画面の  (達人プラス) をダブルクリックして下さい。

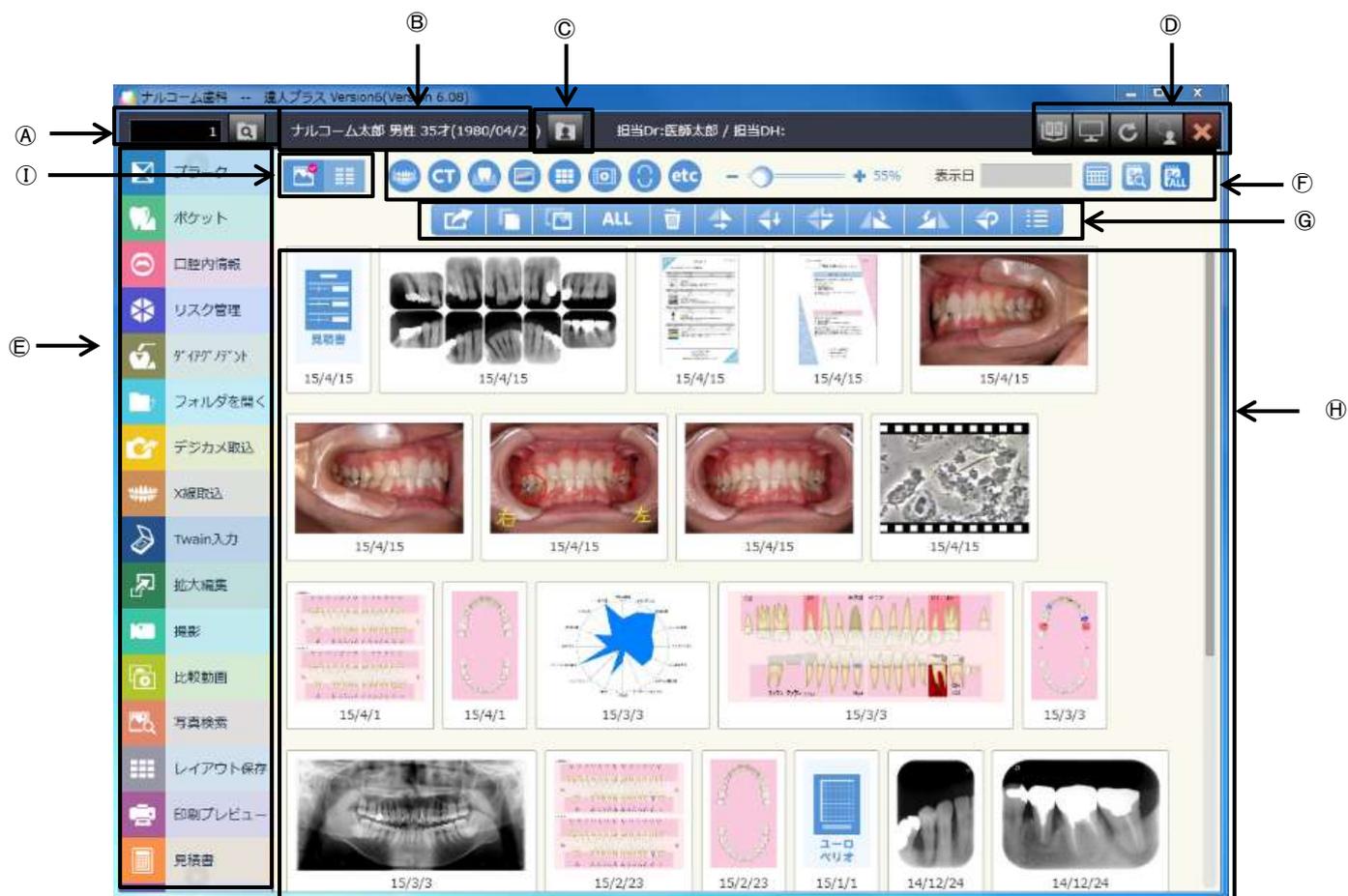
2. 画面が起動します。



3. 左上カルテ番号欄にカルテ番号を入力し、**Enter**を押すと患者さんが選択されます。

または  をクリックし、数字を入力後 **Enter** を押して下さい。

メイン画面の説明



①カルテ番号を検索、表示します。

②選択された患者さんのお名前、性別、年齢、生年月日が表示されます。

③患者マスタ画面を表示します。[\(患者マスタ 11 ページ\)](#)

④ 達人プラスのマニュアルを開きます。

ナルコムウェブサイトへリンクします。

画面を更新します。(画像が表示されない場合等にクリックして下さい)

選択された患者さんの情報をクリアにします。(画面の表示をクリアしますのでデータには一切影響ありません)

達人プラスを終了します。

⑤各メニューを表示します。(表示するメニューは選択が可能です。[画面設定 107 ページ](#))

⑥表示種類を選択します。クリックし表示・非表示を切り替えます。

レントゲンを表示します。

CT を表示します。

デンタルを表示します。

口腔内写真を表示します。

組写真を表示します。

動画を表示します。

達人プラスで登録されたデータを表示します。(プラーク、ポケット、口腔内情報、リスク検査、見積書等)

その他の情報を表示します。(PDF や外部ファイル等)

※画面設定にて小型スクリーン設定を使用するに☑をした場合、上記ボタンの表示が に変わります。[画面設定 107 ページ](#)

ファイルの種類を確認・変更する

※外部ファイルを取り込んだ際、ファイルの種類が異なる場合があります。下記方法にて確認、変更を行って下さい。



①該当のファイルを右クリックし、**プロパティ**を選択して下さい。



②写真種類を確認・変更し**OK**をクリックして下さい。

Panorama・・・選択されている場合、で表示します。

Cephalo・・・選択されている場合、で表示します。

C T・・・選択されている場合、**CT**で表示します。

Dental・・・選択されている場合、で表示します。

Intra0ral・・・選択されている場合、で表示します。(外部から取り込んだ JPEG は自動的に Intra0ral に設定されます。)

Clinical・・・選択されている場合、で表示します。(検査データ等は自動的に Clinical に設定されます。)

SetPicture・・・選択されている場合、で表示します。(作成された組写真は SetPicture に設定されます。)

O t h e r・・・選択されている場合、**etc**で表示します。(薬剤情報・はがきの保存時は PDF で保存され Other に設定されます。)

F M S・・・トロフィーで作成された組写真の種類です。選択されている場合、**etc**で表示します。

V i d e o・・・選択されている場合、で表示します。



表示されている画像の大きさを変更します。

表示日 2015/04/12

表示日または本日の日付を表示します。



カレンダーを表示し、本日以外にデータを入力する際に使用します。



日付検索を表示します。データが保存されている日を選択できます。



全ての日付のデータを表示します。

日付を選択する

<新規作成>

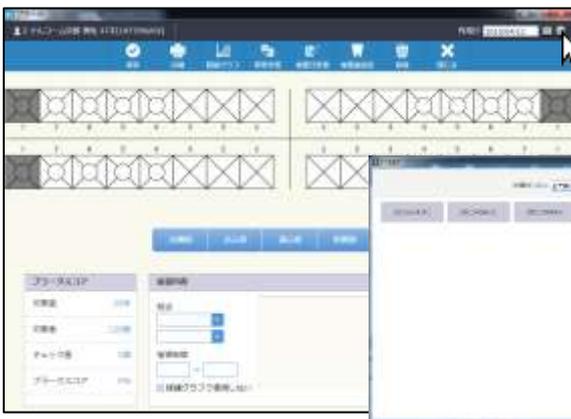
様々なデータを登録する際、日付を変更することが可能です。



①各画面右上  をクリックし日付をクリックして下さい。

②カレンダーが表示されますのでデータを登録する日付を選択して下さい。

<過去データを参照・変更する>



①各画面右上  をクリックして下さい。

②データが保存されている日付が表示されますので選択して下さい。

㊿各種アイコン



選択された画像を外部に保存します。保存先を指定して下さい。



選択された画像をコピーします。保存先（例：デスクトップなど）で右クリックし貼り付けを選択すると貼り付けが可能です。



選択された画像をイメージとしてコピーします。貼り付け先（例：ワードなど）で右クリックし貼り付けを選択し貼り付けが可能です。



表示されている画像を全て選択します。



選択されている画像を削除します。（検査データ等はメイン画面上から削除されますがデータは残ります。）



選択された画像を左右反転します。（写真以外は使用できません。）



選択された画像を上下反転します。（写真以外は使用できません。）



選択された画像を上下左右反転します。（写真以外は使用できません。）



選択された画像を右 90 度回転します。（写真以外は使用できません。）



選択された画像を左 90 度回転します。（写真以外は使用できません。）



選択された画像を 180 度回転します。（写真以外は使用できません。）



選択された画像のプロパティを表示します。

㊿保存されているデータを表示します。

①㊿に表示されているデータの表示形式を変更出来ます。



データをサムネイル形式で表示します。



データをリスト形式で表示します。

患者マスタ

①アイコンの説明



- ①新規作成：患者データを新規に作成するときに使用します。
- ②保存：入力したデータを保存するときに使用します。
- ③検査歯設定：設定した検査歯はブラーク、ポケットに反映されます。
- ④問診入力：歯科疾患管理文書作成時に使用します。
- ⑤患者一覧：患者さんを検索するときに使用します。
- ⑥削除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
- ⑦閉じる：画面を閉じる時にクリックします。

⑧カルテ番号：カルテ番号を入力または **採番** をクリックすると次の空いている番号を自動で振ります。

⑨患者情報：患者さんのご住所等を入力して下さい。

⑩既往病：病歴等を入力して下さい。

⑪備考：備考がある場合、ご入力下さい。

⑫患者区分：患者さんに区分を紐付けすることで写真検索や患者検索として使用できます。

患者情報登録・変更・削除



<新規登録>

メイン画面より、 をクリックし患者マスタを開いて下さい。

別の患者さんが表示されている場合は、 をクリックし個人情報の各項目を入力して下さい。

全ての入力が終了したら、 をクリックして下さい。



<変更>

メイン画面で変更する患者さんを選択し、 をクリックして下さい。

内容を変更後、画面上の  をクリックして下さい。

<削除>

画面上  をクリックして下さい。

削除される患者さんの検査データ及び画像データも削除されますのでご注意ください。

患者区分



患者さんを様々な条件で検索することが出来るよう設定する機能です。自費治療や症例等で患者さんを登録し、症例検索等にご使用下さい。

[\(患者区分登録は 140 ページ\)](#)

検査歯設定



1. 画面上  をクリックして下さい。
変更する場合、下記をクリックし対象の歯をクリックして下さい。

既に口腔内情報で入力している場合は  をクリックして下さい。

プラーク、ポケットの画面からも設定が可能です。

問診入力



1. 画面上  をクリックして下さい。
プラーク、ポケットから歯科疾患管理文書作成時に使用します。
( から選択できる項目は [問診入力マスタ 135 ページ](#))



患者一覧



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 検索条件を指定します。

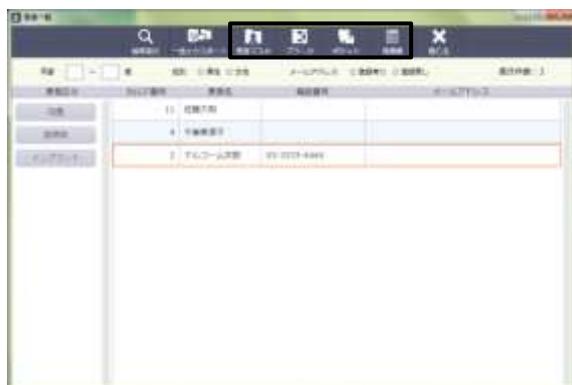
年 齢：年齢で絞り込むことが可能です。

性 別：性別で絞り込むことが可能です。

メールアドレス：登録あり・なしで絞り込むことが可能です。

患者区分：患者区分の登録がある患者さんを絞り込むことが可能です。

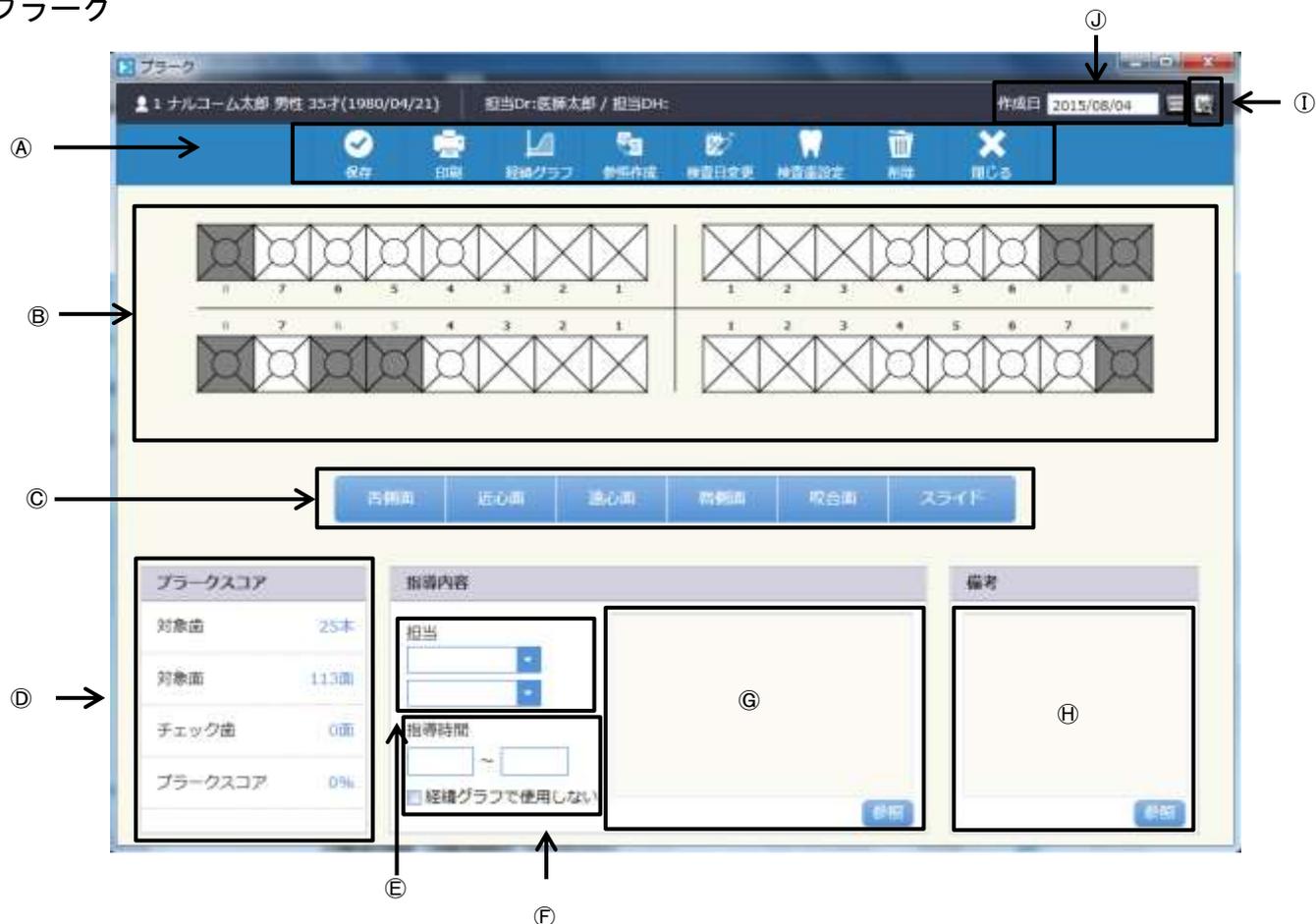
指定後  をクリックして下さい。



3. 検索された患者さんを選択し、画面上の各機能に飛ぶことができます。

または画面上  をクリックし、CSV ファイルを抽出することができます。

ブラーク



① アイコンの説明



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

- ①保 存：入力したデータを保存するときに使用します。
- ②印 刷：印刷したいときに使用します。
- ③経 緯 グ ラ フ：ブラークスコア等をグラフ表示または印刷するときに使用します。
- ④参 照 作 成：前回のデータを元に作成を行います。
- ⑤検 査 日 変 更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。
- ⑥検 査 歯 設 定：今回検査する歯を任意に設定出来ます。
- ⑦削 除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
- ⑧閉 じ る：画面を閉じる時にクリックします。

⑨[°]ブラークチェックボックス：ブラークを入力します。

⑩[°]ブラークチェックボタン：ブラークを一括入力します。右端のボタンをスライドにするとなぞり入力、クリックにするとクリック入力になります。

⑪ブラークスコア：入力されたブラークスコアを表示します。

⑫担 当：担当医、担当衛生士を選択します。

⑬指 導 時 間：指導時間を入力します。経緯部グラフで使用しないに☑をすると経緯グラフに今回のデータを含めません。

⑭指 導 内 容：指導内容を入力します。☑をクリックし登録された指導内容を選択することができます。

⑮備 考：コメントを入力します。☑をクリックし登録された備考を選択することができます。

⑯過去実績データ：過去データを参照する際に使用します。

⑰作 成 日：通常は本日の日付を表示、📅で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

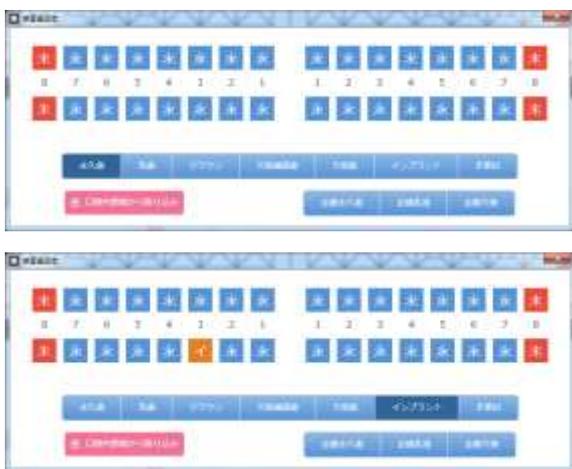
操作方法



1. メイン画面でプラークのジョブを選択します。

[\(日付を変更する場合は9ページ\)](#)

[\(プラーク測定法の変更は108ページ\)](#)



<検査歯設定>プラーク・ポケット・口腔内情報共通
各画面上  をクリックして下さい。

変更する場合、下記をクリックし対象の歯をクリックして下さい。

既に口腔内情報で入力している場合は

をクリックして下さい。



2. プラークの入力を行います。

<過去データがある場合>

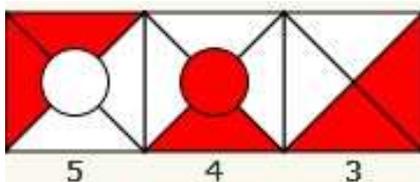
 をクリックすると、前回のデータを基に新規データを作成することが可能です。

参照されたデータを変更することにより、簡単にデータを入力することができます。

<過去データがない場合>

通常通りの入力方法になります。

※過去データがない場合は参照作成を押すこと出来ません。

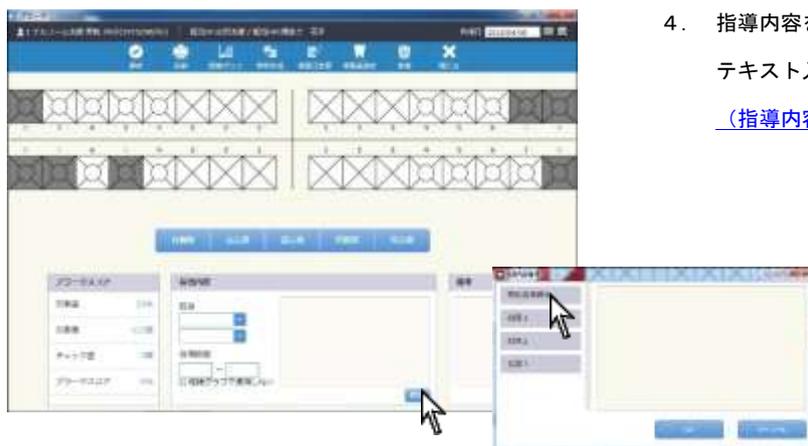


マウスの左ボタンを押しながらプラークチェックボックスをなぞるとボックスが赤くなりデータが入力されます。

マウスの右ボタンを押しながらプラークチェックボックスをなぞるとボックスが白くなりデータが削除されます。



3. 備考を入力して下さい。
 テキスト入力または、 から選択して下さい。
[\(備考マスタの登録は 127 ページ\)](#)



4. 指導内容を入力して下さい。
 テキスト入力または、 から選択して下さい。
[\(指導内容マスタの登録は 127 ページ\)](#)



5. 担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。
[\(担当者登録は 117 ページ\)](#)
6. 指導時間を入力することが可能です。
 ※歯科衛生実地指導説明文書を印刷する際に印字されます。
7. 経緯グラフで使用しないに☑をすると、印刷物のグラフにこのデータを含めません。
8. 全ての入力終了したら、 をクリックして下さい。

<データを削除する場合>

画面上  をクリックして下さい。

1日に保存されるデータは1つです。同日に2回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

経緯グラフを確認する

経緯グラフを確認する場合は  をクリックして下さい。



Ⓐ グラフ反映期間選択：指定の期間でグラフの表示を行います。

Ⓑ 最大値設定：縦軸の最大値変更を行います。グラフが全て見えない場合変更して下さい。

Ⓒ 画像保存：グラフを図として保存します。

Ⓓ 印刷：グラフの印刷を行います。

Ⓔ 閉じる：グラフ参照を終了し、プラーク入力画面に戻ります。

Ⓕ Plaque Score：プラークスコア

Probing Index 4mm：ポケット値 4mm 以上の割合を表します。

Probing Index 7mm：ポケット値 7mm 以上の割合を表します。

Bleeding On Probing：歯周検査時出血率を表します。



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 画面右よりデザインとレイアウトを選択して下さい。



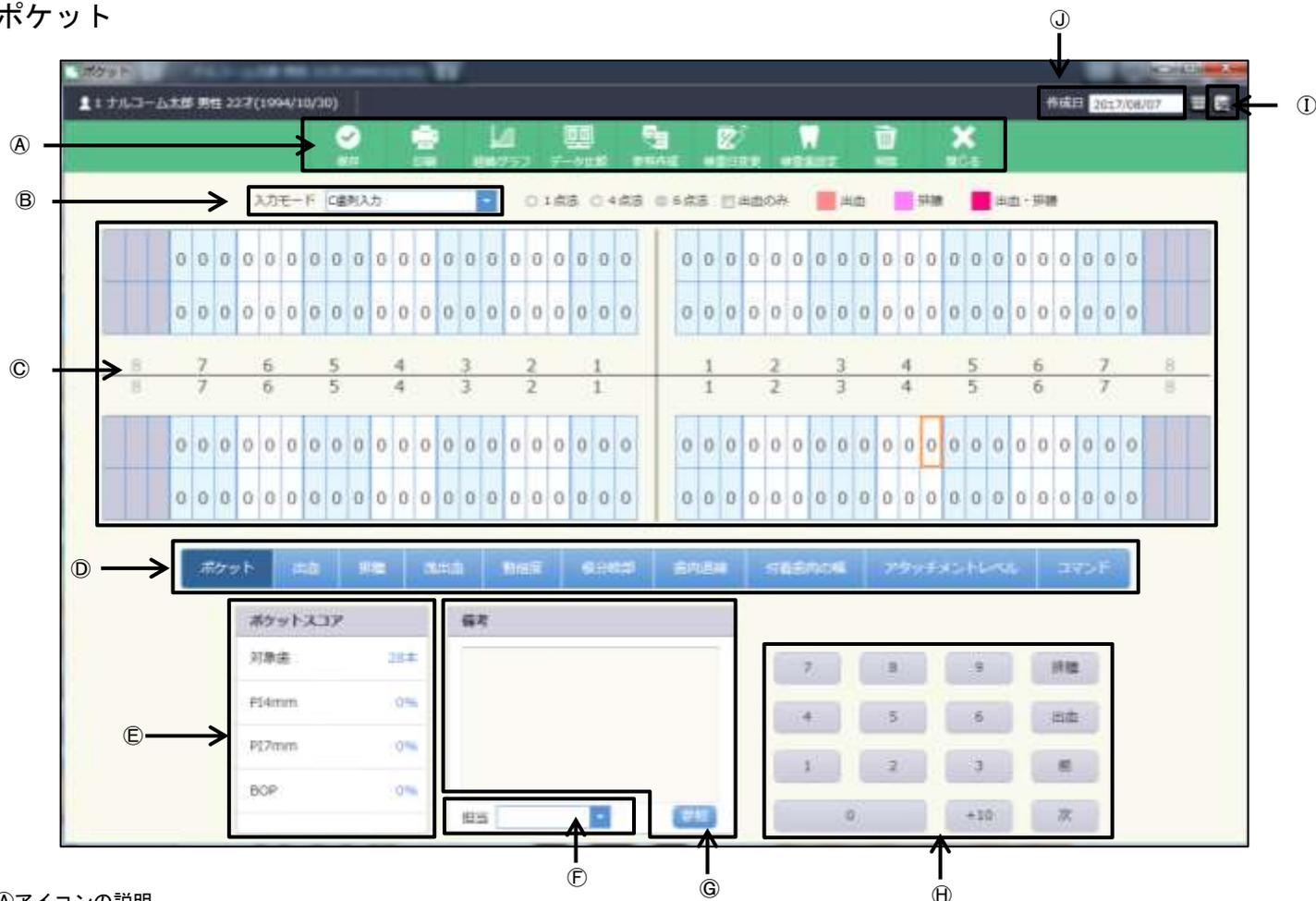
3. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>

-  印刷する際にクリックして下さい。
-  印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
-  画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
-  備考内容を変更する場合にクリックして下さい。
-  画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。
-  画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル タイトルを変更・選択できます。[\(タイトル登録は 127 ページ\)](#)

ポケット



① アイコンの説明



①保 存：入力したデータを保存するときに使用します。

②印 刷：印刷するときに使用します。

③経緯グラフ：プロービングデプス等をグラフ表示または印刷するときに使用します。

④データ比較：前回のデータと比較して表示します。

⑤参 照 作 成：前回のデータを元に作成を行います。

⑥検査日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。

⑦検査歯設定：今回検査する歯を任意に設定出来ます。

⑧削 除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑨閉 じ る：画面を閉じる時にクリックします。

Ⓑ入 力 モ ー ド 選 択：歯単位入力・歯列単位入力の選択を行えます。

Ⓒ入 力 ボ ッ ク ス：ポケットの数値を入力します。

Ⓓ入力項目選択ボタン：ポケット・出血・排膿・浅出血・動揺度・根分岐部病変・歯肉退縮・付着歯肉の幅・一括入力を行えます。

Ⓔポ ケ ッ ト ス コ ア：入力されたポケットスコアを表示します。

Ⓕ担 当：担当衛生士を選択します。

Ⓖ備 考：コメントを入力します。📄 はマスタに登録された備考を選択するときに使用します。

Ⓗ入 力 ボ タ ン：マウスでクリックすることにより測定値を入力出来ます。

①過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

Ⓙ作 成 日：通常は本日の日付を表示し、📅 で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

操作方法



1. メイン画面でポケットのジョブを選択します。

[\(日付を変更する場合は9ページ\)](#)

[\(ポケット測定法の変更は126ページ\)](#)



<検査歯設定>ブランク・ポケット・口腔内情報共通

各画面上 をクリックして下さい。

変更する場合、下記をクリックし対象の歯をクリックして下さい。



既に口腔内情報で入力している場合は



をクリックして下さい。

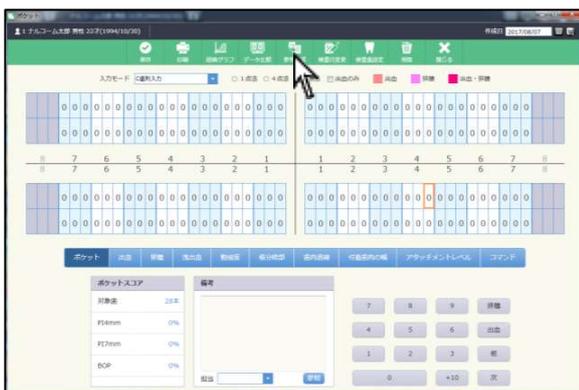
2. ポケットの入力を行います。

<過去データがある場合>



をクリックすると、前回のデータを元に新規データを作成することが可能です。

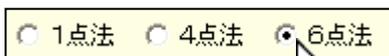
参照されたデータを変更することにより、簡単にデータを入力することができます。



<過去データがない場合>

通常通りの入力方法になります。

※過去データがない場合は参照作成を押すこと出来ません。

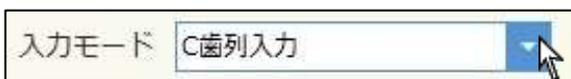


3. ポケット測定法を選択します。

1点法、4点法及び6点法を選択することが出来ます。

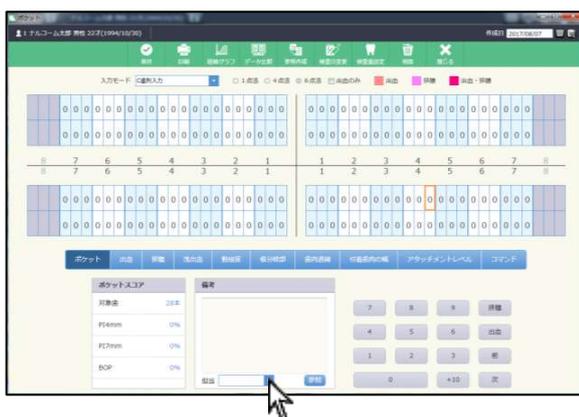
4. をクリックすると、入力モードを選択できます。

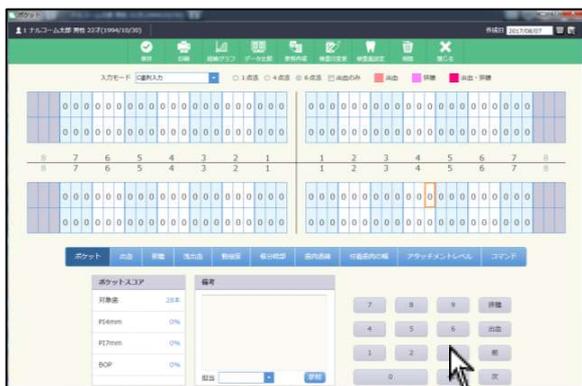
[\(入力モードの追加・変更は126ページ\)](#)



5. 担当欄で をクリックし、担当者を選択して下さい。

[\(担当者登録は117ページ\)](#)





6. <ポケット値入力>

入力項目選択ボタンでポケット値を選択します。入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

入力部位の移動は入力モードで選択した動きになります。

キーの対応

1~9 で入力することが可能です。

A B C D E F

10 11 12 13 14 15

“-” マイナスで出血 : “+” プラスで排膿

“enter” で次へ : “BS” で戻る



<出血・浅出血入力>

入力項目選択ボタンで出血を選択します。

出血部位をマウスでクリックすると出血が入力されます。

出血部位を再度マウスでクリックするとクリアされます。

[\(色の変更は 108 ページ\)](#)



<排膿入力>

入力項目選択ボタンで排膿を選択します。

排膿部位をマウスでクリックすると出血排膿が入力されます。

排膿部位を再度マウスでクリックするとクリアされます。

[\(色の変更は 108 ページ\)](#)



<出血・排膿入力>

出血部位に排膿を入力または排膿部位に出血を入力すると出血・排膿を表示します。

出血・排膿の両方を入力すると、色が変わります。

[\(色の変更は 108 ページ\)](#)

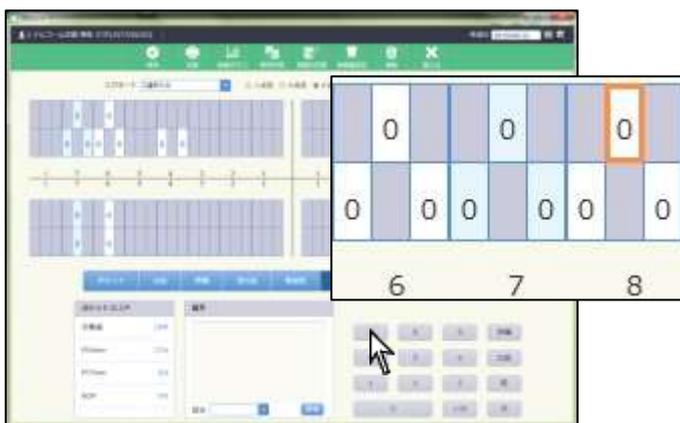


<動揺度入力>

入力項目選択ボタンで動揺度を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。



<根分岐部病変入力>

入力項目選択ボタンで根分岐部病変を選択します。

[\(変更は 108 ページ\)](#)

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。

※印刷物には反映されません。



<歯肉退縮入力>

入力項目選択ボタンで歯肉退縮を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。



<付着歯肉の幅入力>

入力項目選択ボタンで付着歯肉の幅を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

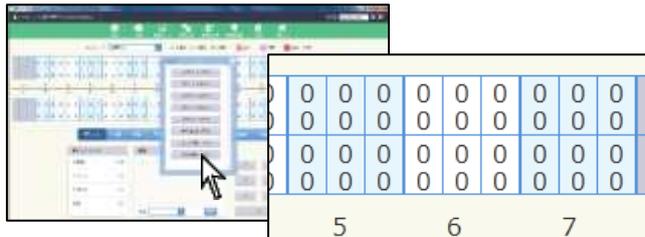
※印刷物には反映されません。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。



<コマンド>

一括入力をご使用頂けます。



※AL 同時入力について

AL（アタッチメントレベル）も合わせて入力が可能となります。

各ポケット値に続いてAL 入力が可能です。



7. 備考を入力して下さい。

テキスト入力または、 から選択して下さい。

[\(備考マスタの登録は 126 ページ\)](#)

8. 全ての入力が終了したら、 をクリックして下さい。

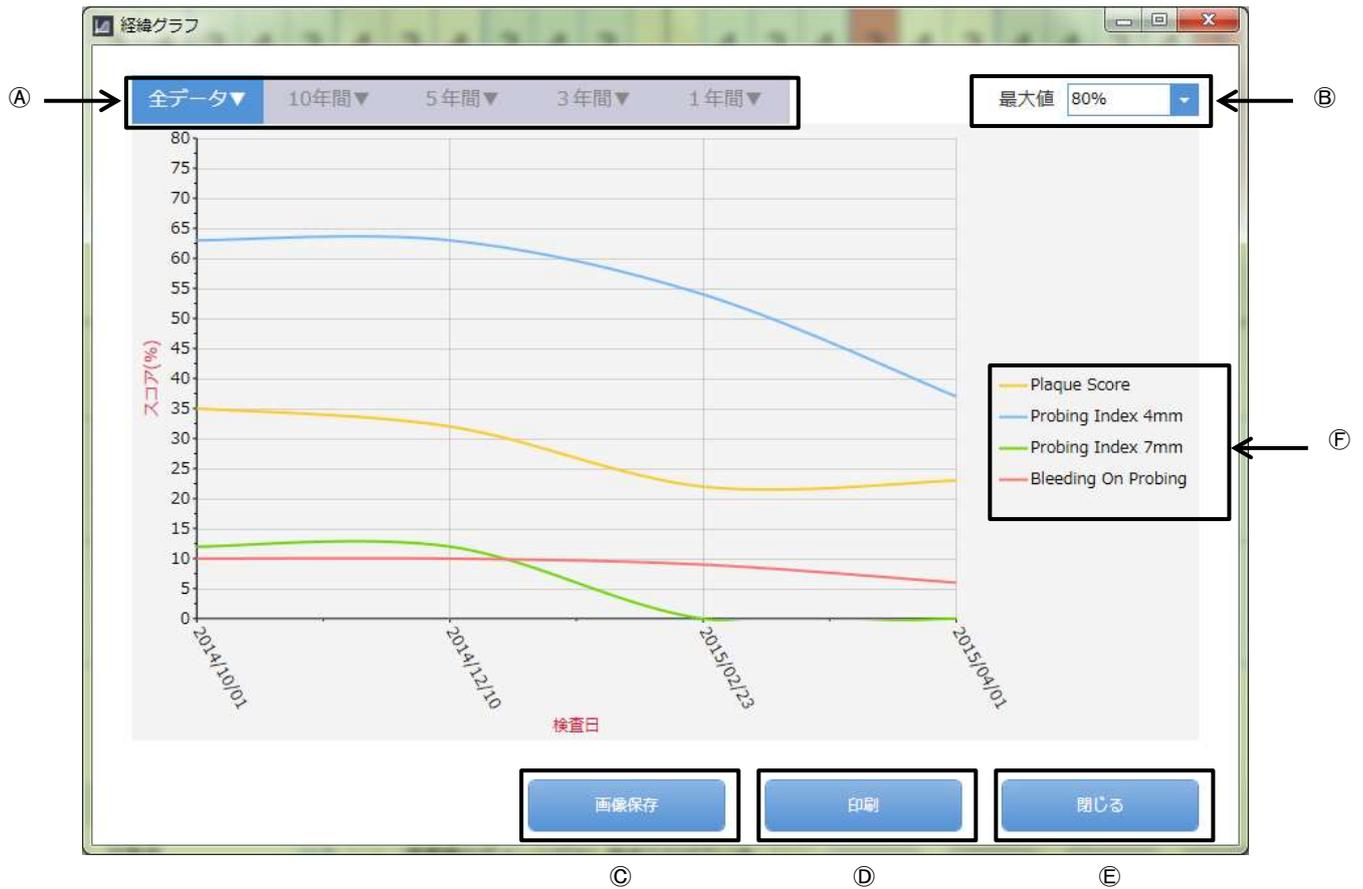
<データを削除する場合>

画面上  をクリックして下さい。

1日に保存されるデータは1つです。同日に2回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

経緯グラフを確認する

経緯グラフを確認する場合は  をクリックして下さい。



① グラフ反映期間選択: 指定の期間でグラフの表示を行います。

② 最大値設定: 縦軸の最大値変更を行います。グラフが全て見えない場合変更して下さい。

③ 画像保存: グラフを図として保存します。

④ 印刷: グラフの印刷を行います。

⑤ 閉じる: グラフ参照を終了し、ポケット入力の画面に戻ります。

⑥ Plaque Score: プラークスコア

Probing Index 4mm: ポケット値 4mm 以上の割合を表します。

Probing Index 7mm: ポケット値 7mm 以上の割合を表します。

Bleeding On Probing: 歯周検査時出血率を表します。

データ比較

前回のデータと比較する場合は  をクリックして下さい。

①ポケットの数値で比較をするか、出血・排膿の有無で比較をするかを選択できます。

②ポケットの数値で比較する場合、1mmと2mmから選択できます。

③前回より良くなった場合は青色で表示されます。

④前回より悪くなった場合は赤色で表示されます。

⑤出血の部分は赤文字で表示されます。

⑥比較の印刷を行います。

リアルタイム比較モード

リアルタイム比較モードでは、ポケット入力時に前回の入力データと比較し表示されます。

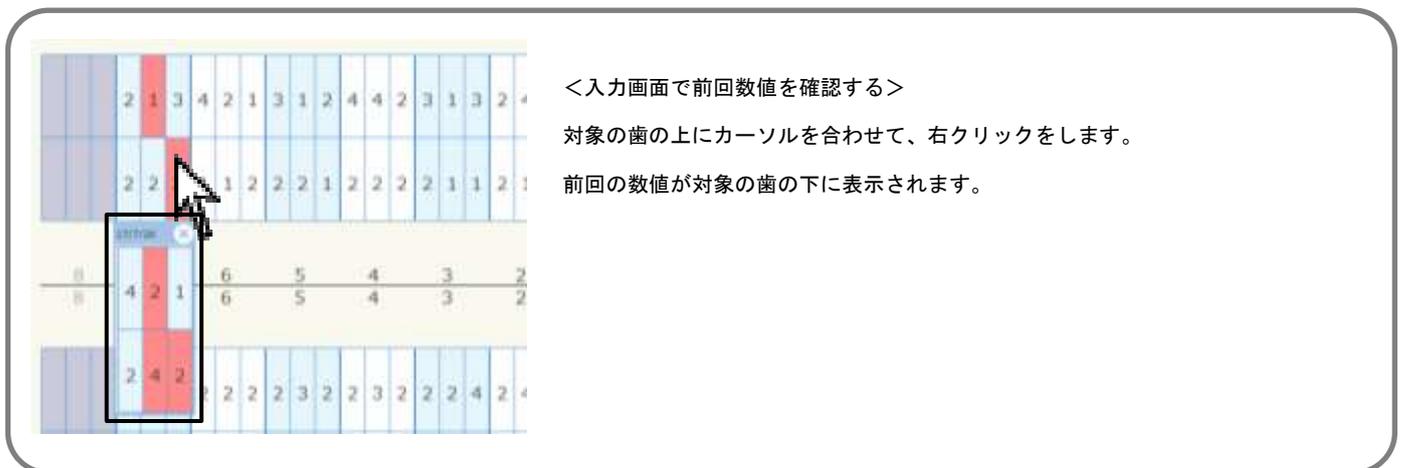
[\(リアルタイム比較モードの設定は 119 ページ\)](#)



①前回と同じ数値は黒文字で表示されます。

②前回より悪くなった場合は赤文字で表示されます。

③前回より良くなった場合は青文字で表示されます。



印刷



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 画面右よりデザインとレイアウトを選択して下さい。



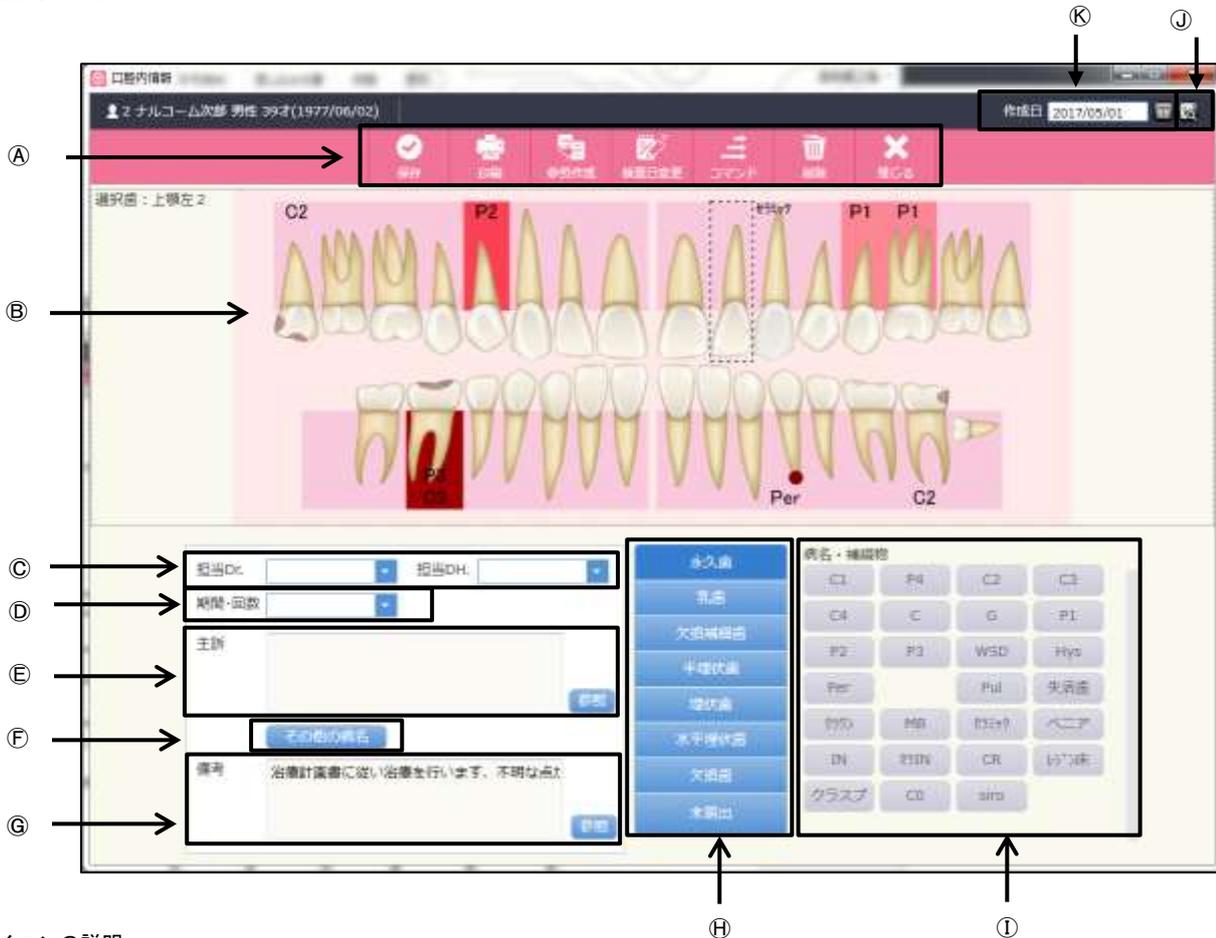
3. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>

-  印刷する際にクリックして下さい。
-  印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
-  画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
-  備考内容を変更する場合にクリックして下さい。
-  画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。
-  画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル  タイトルを変更・選択できます。[\(タイトル登録は 126 ページ\)](#)

口腔内情報



①アイコンの説明



- ①保 存：入力したデータを保存するときに使用します。
- ②印 刷：印刷するときに使用します。
- ③参 照 作 成：前回のデータを元に作成を行います。
- ④検 査 日 変 更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。
- ⑤コ マ ン ド：永久歯、乳歯、欠損を一括入力します。
- ⑥削 除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
- ⑦閉 じ る：画面を閉じる時にクリックします。

⑧歯 牙 イ ラ ス ト：⑨と⑩で選択した歯の状態を入力・表示します。

⑨担 当：担当医師、衛生士を選択します。

⑩期 間 ・ 回 数：治療期間及び治療回数を入力します。

⑪主 訴：主訴の入力、選択を行います。

⑫そ の 他 の 症 状：⑬以外の病名を表示します。

⑬備 考：備考事項がある場合はこの欄に入力します。

⑭歯 牙 状 況：歯牙の基本状況を入力します。

⑮病 名 ・ 補 綴 物：ここで選択した病名が⑯に反映されます。

⑯過 去 実 績 データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

⑰作 成 日：通常は本日の日付を表示し、で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

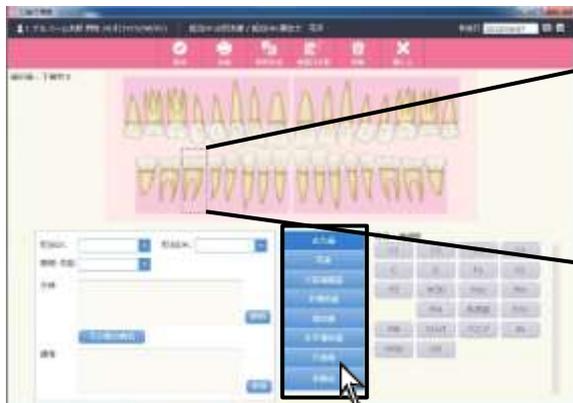
操作方法



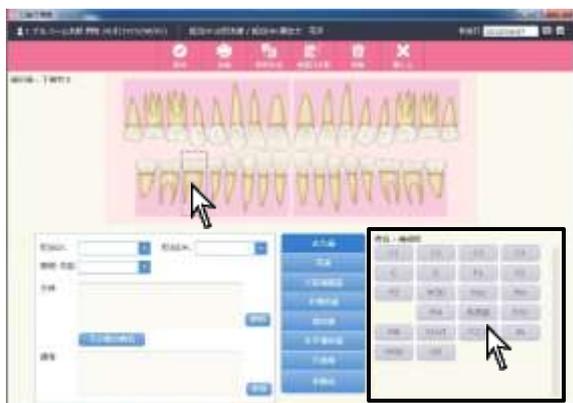
1. メイン画面で**口腔内情報**のジョブを選択します。過去データを基にデータを作成する場合は  をクリックして下さい。

[\(日付を変更する場合は9ページ\)](#)

2. 変更したい歯をクリックし、歯牙状況を選択して下さい。



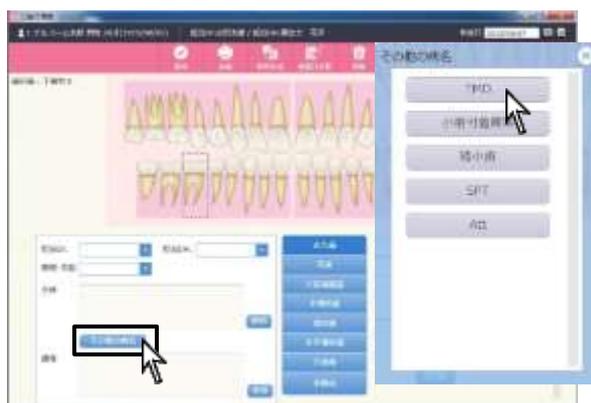
※左クリックをしたままドラッグする事で複数選択も可能です



3. 歯牙を選択し、病名・補綴物 で入力したい病名・補綴物をクリックします。クリアする場合は、もう一度同じ病名・補綴物をクリックすることによりクリア出来ます。

[\(病名・補綴物はマスタの登録は130ページ\)](#)

ここで選択した病名は、治療計画書に自動的に症状・治療計画が印字されます。



4. その他の症状がある場合は、リストから該当する病名をクリックして選択します。

ここで選択した病名は、治療計画書に自動的に症状・治療計画が印字されます。

[\(その他の症状リスト登録は130ページ\)](#)



5. 担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。

[\(担当者登録は117ページ\)](#)



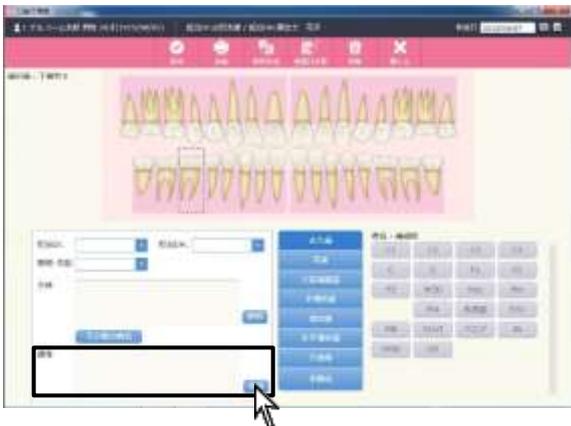
6. 期間・回数を入力します。 をクリックして期間・回数を選択または直接入力して下さい。

[\(期間・回数マスタの登録は 130 ページ\)](#)



7. 主訴を選択します。 をクリックして主訴を選択または直接入力して下さい。

[\(主訴マスタ登録は 130 ページ\)](#)



8. 備考を入力して下さい。
テキスト入力または、 から選択して下さい。

[\(備考マスタの登録は 130 ページ\)](#)

9. 全ての入力終了したら、 をクリックして下さい。

<データを削除する場合>

画面上  をクリックして下さい。

1日に保存されるデータは1つです。同日に2回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

印刷



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 画面右よりデザインとレイアウトを選択して下さい。



3. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>

-  印刷する際にクリックして下さい。
-  印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
-  画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
-  備考内容を変更する場合にクリックして下さい。
-  画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。
-  画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル タイトルを変更・選択できます。[\(タイトル登録は 130 ページ\)](#)

治療計画

The screenshot shows a software window titled '治療計画' (Treatment Plan) for a patient named '1. ナルコム太郎 男性 35才(1980/04/21)'. The interface includes a top toolbar with icons for save, print, change date, delete, and close. The main area is divided into several sections: '口腔内写真' (Intraoral photos) and 'パノラマ' (Panoramic X-ray) on the left; 'ブラケット' (Brackets) and 'ポケット' (Pockets) in the middle; and a large table for '歯の状態' (Tooth status) on the right. Below the table is a 'リスク管理' (Risk management) chart. At the bottom right, there are input fields for '口腔内備考' (Intraoral notes), '備考' (Notes), and 'P備考' (P-notes).

①アイコンの説明



- ①保存：入力したデータを保存するときに使用します。
- ②印刷：印刷するときに使用します。
- ③作成日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。
- ④削除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
- ⑤閉じる：画面を閉じる時にクリックします。

⑥検査内容：既に測定、保存されている内容をセットします。

⑦歯牙状態：歯牙の状態や今後の予定等の情報を登録します。

⑧備考：備考登録自に使用します。

⑨既往データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

印刷



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. レイアウト・印刷物のタイトルを選択して下さい。

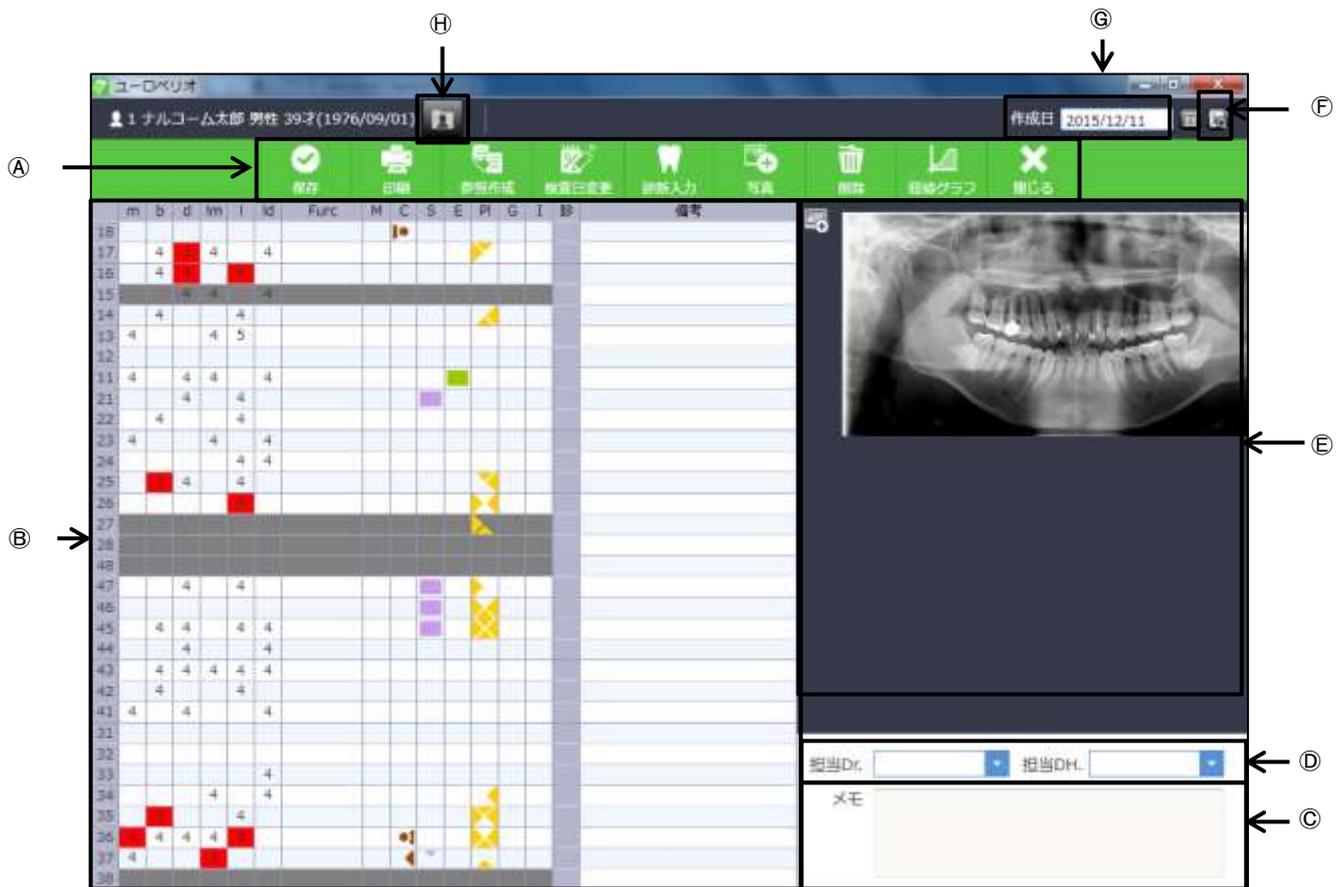


3. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>

-  印刷する際にクリックして下さい。
-  印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
-  画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
-  画面を閉じる場合にクリックして下さい。

ユーロペリオ



① アイコンの説明



- ①保存：入力したデータを保存するときに使用します。
- ②印刷：印刷するときに使用します。
- ③参照作成：前回のデータを元に作成を行います。
- ④検査日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。
- ⑤診断入力：診断入力画面よりデータの入力を行います。
- ⑥写真：写真の挿入をするときに使用します。
- ⑦削除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
- ⑧経緯グラフ：プロービングデプス等をグラフ表示または印刷するときに使用します。
- ⑨閉じる：画面を閉じる時にクリックします。

②診断表：口腔内の検査内容や歯牙の状態を表示します。

③備考：コメントを入力します。☑はマスタに登録された備考を選択するときに使用します。

④担当：担当 Dr、担当 DH を選択します。

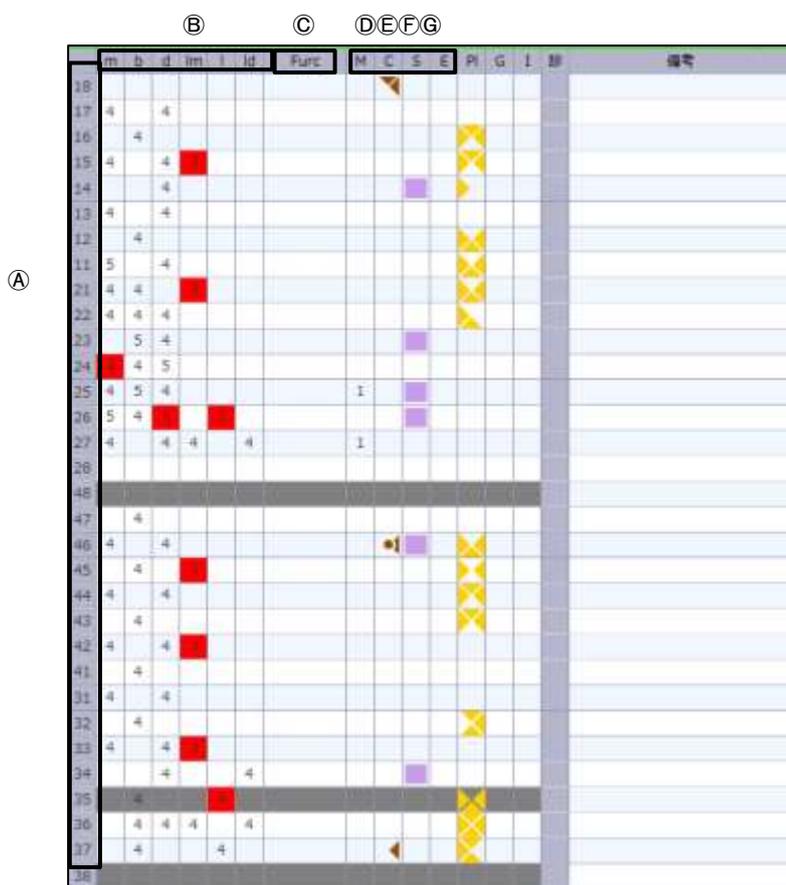
⑤写真表示：選択された写真が表示されます。

⑥過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

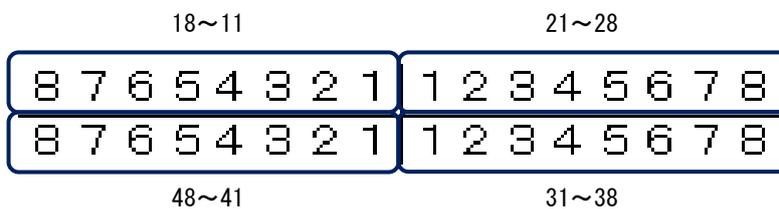
⑦作成日：通常は本日の日付を表示し、📅で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

⑧患者マスタ：患者情報の参照を行います。

診断表の画面説明



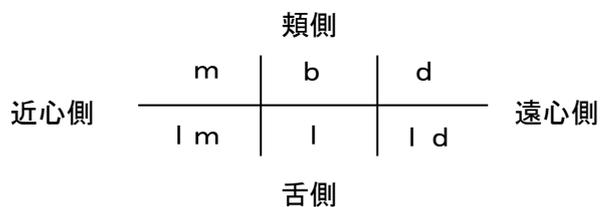
①歯番：歯番は11～48番



②ポケット数値(m・b・d・lm・l・ld)： m 頬側近心 b 頬側 d 頬側遠心 lm 舌側近心 l 舌側 ld 舌側遠心

(3mm 以下は表示されませんが出血ありの場合は表示されます。)

(出血部位は赤色で表示されます)



③Furc：根分岐部病変の部位と数値1～3を表示します

④ M：動揺度の数値1～3を表示します

⑤ C：カリエスを表示します

⑥ S：処置歯がある場合に色が付きます

⑦ E：失活歯がある場合に色が付きます

Ⓜ Ⓜ Ⓜ Ⓜ Ⓜ Ⓜ

	m	b	d	im	l	ld	Furc	M	C	S	E	PI	G	I	備考
18															
17	4		4												
16		4													
15	4	4													
14		4													
13	4	4													
12		4													
11	5	4													
21	4	4													
22	4	4	4												
23		5	4												
24	4	4	5												
25	4	5	4												
26	5	4													
27	4	4	4		4										
28															
48															
47		4													
46	4		4												
45		4													
44	4	4													
43		4													
42	4	4													
41		4													
31	4	4													
32		4													
33	4	4													
34		4			4										
35		4													
36	4	4	4		4										
37	4				4										
38															

Ⓜ P I : プラークを表示します

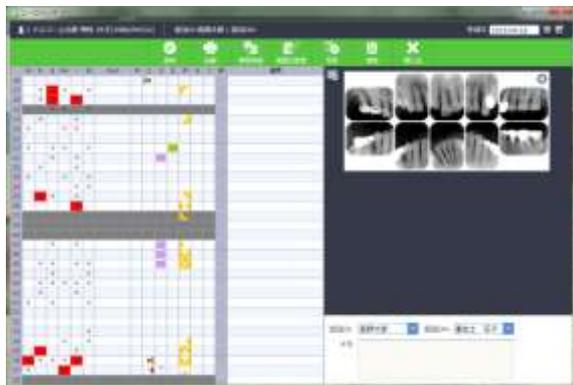
Ⓜ G : 浅出血を表示します

Ⓜ I : インプラントを埋入している場合には色が付きます

Ⓜ 診断入力: クリックをすると、G→I→I c→g→g cの順に選択できます

Ⓜ 備考: 1歯ごとに備考を入力出来ます

操作方法



5. メイン画面でユーロペリオのジョブを選択します。

6. データが表示されます。

プラーク・ポケットのデータは直近1ヵ月以内のものを表示します。

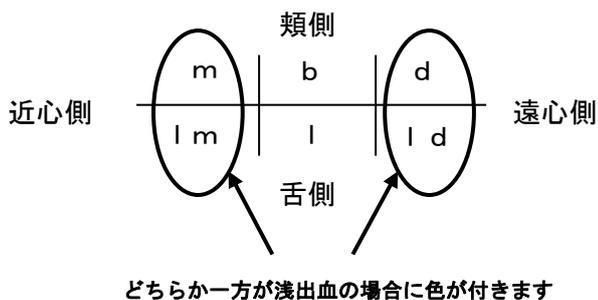
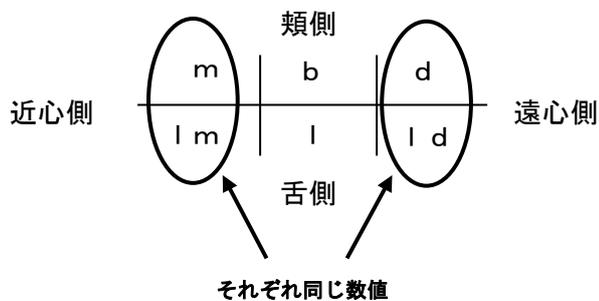
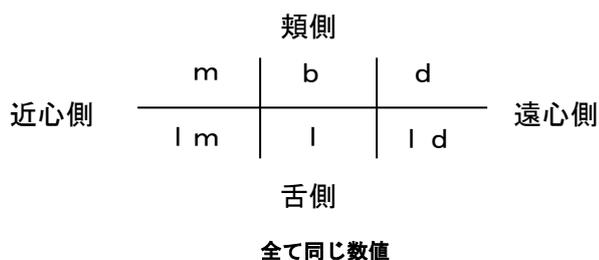
C（カリエス）・S（処置歯）・E（失活歯）は最新の口腔内情報を表示します。

ポケット数値（m・b・d・lm・l・ld）出血を伴う場合赤文字で表示されます。

ポケット3mm以下は表示されませんが出血の場合には表示されます。

今分岐部病変（F u r c）部位と数値が表示されます。

動揺度（M）動揺度の数値を表示します。



<ポケットで1点法測定の時>

ユーロペリオのポケット値は6点全て同じ数値となります。

出血がある場合、ボックスが赤く表示されます。

<ポケットで4点法測定の時>

dとld、mとlmが同じ数値となります。

出血の場合も同様にdとld、mとlmが共に赤くなります。

<ポケットで6点法測定の時>

ポケット数値と出血は6点で表示されます。

浅出血は4点で表示され、mとlm、dとldはそれぞれどちらか一方に浅出血が見られる場合、色が付きます。



●カリエス表示 (C)

でデータがある場合に表示されます。

【口腔内情報：病名・補綴物マスタ】にてう蝕に☑があるものが反映されます。

※イーザーモードを選択している場合、部位は表示されません。

[\(口腔内情報：病名・補綴物マスタは 130 ページ\)](#)



●処置歯 (S)

で入力したデータがある場合に表示されます。

【口腔内情報：病名・補綴物マスタ】にて補綴物に☑があるものが反映されます。



●失活歯 (E)

で入力したデータがある場合に表示されます。

【口腔内情報：病名・補綴物マスタ】にて抜髄歯に☑があるものが反映されます。



●プラーク (P I)

で入力したデータがある場合に表示されます。

オレリー法、通法どちらでも反映されます。



●浅出血 (G)

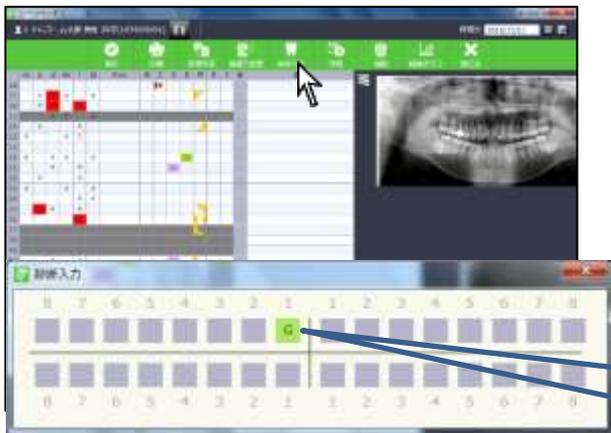
で入力したデータがある場合に表示されます。



●インプラント (I)

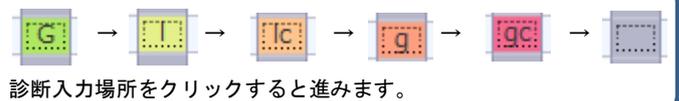
で入力したデータがある場合に表示されます。

【口腔内情報：病名・補綴物マスタ】にてインプラントに☑があるものが反映されます。



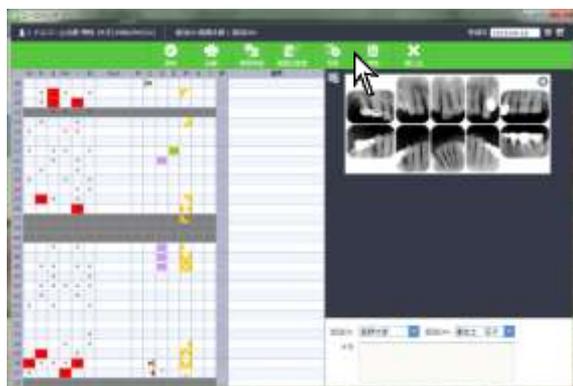
●診断入力

- G : Gingivitis
- l : Levis
- l c : Levis et Complicata
- g : Gravis
- g c : Gravis et Complicata



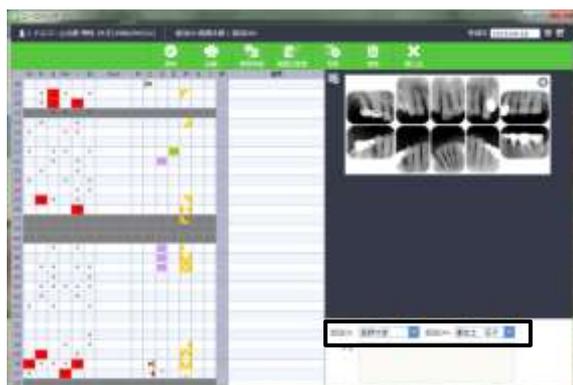
●備考

メモ欄には1歯ごとに入力出来ます。



●写真

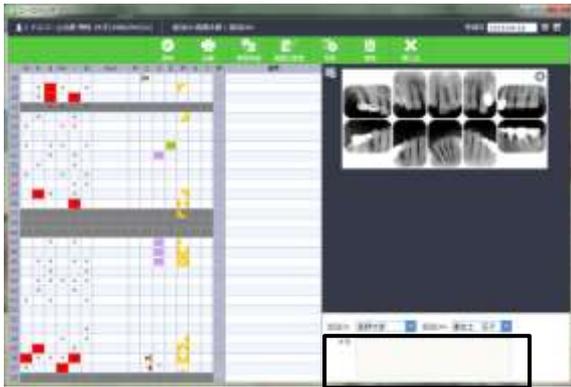
画面上  をクリックし、達人プラスに保存されている写真を選択できます。



●担当者選択

担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。

[\(担当者登録は117ページ\)](#)



●備考を入力して下さい。

全ての入力終了したら、 をクリックして下さい。

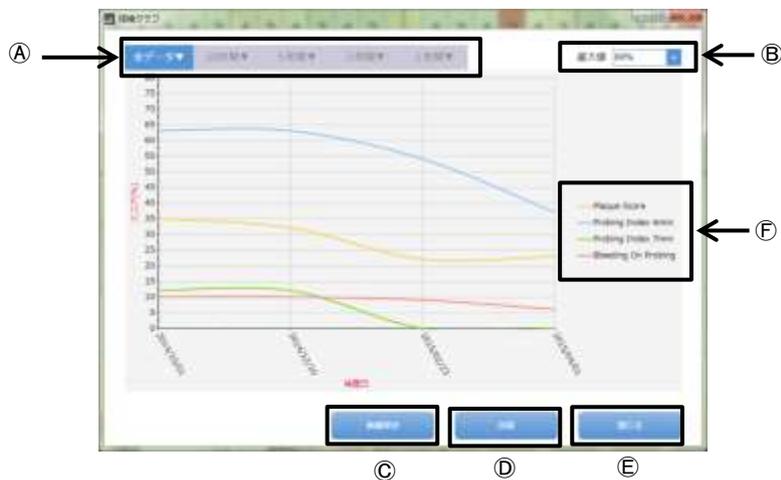
<データを削除する場合>

画面上  をクリックして下さい。

1日に保存されるデータは1つです。同日に2回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

経緯グラフを確認する

経緯グラフを確認する場合は  をクリックして下さい。



①グラフ反映期間選択：指定の期間でグラフの表示を行います。

②最大値設定：縦軸の最大値変更を行います。グラフが全て見えない場合変更して下さい。

③画像保存：グラフを図として保存します。

④印刷：グラフの印刷を行います。

⑤閉じる：グラフ参照を終了し、ポケット入力の画面に戻ります。

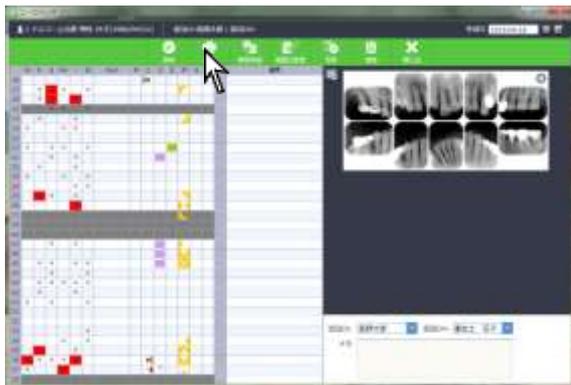
⑥Plaque Score：プラークスコア

Probing Index 4mm：ポケット値 4mm 以上の割合を表します。

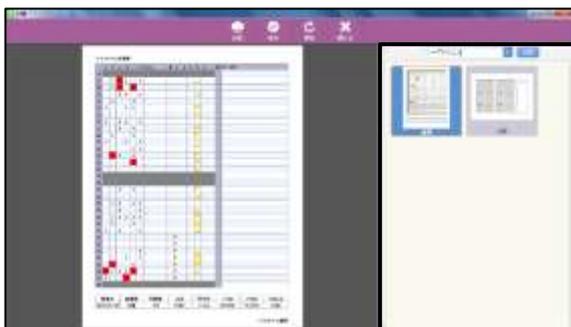
Probing Index 7mm：ポケット値 7mm 以上の割合を表します。

Bleeding On Probing：歯周検査時出血率を表します。

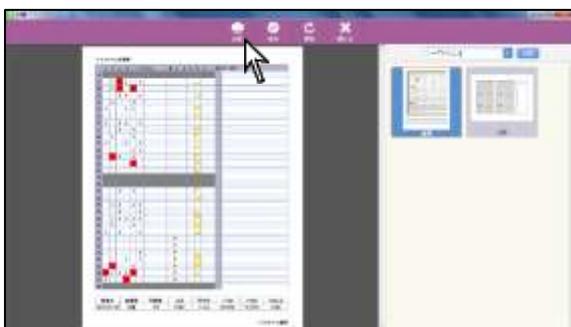
印刷



4. 画面上  をクリックして下さい。



5. レイアウトを選択して下さい。



6. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>

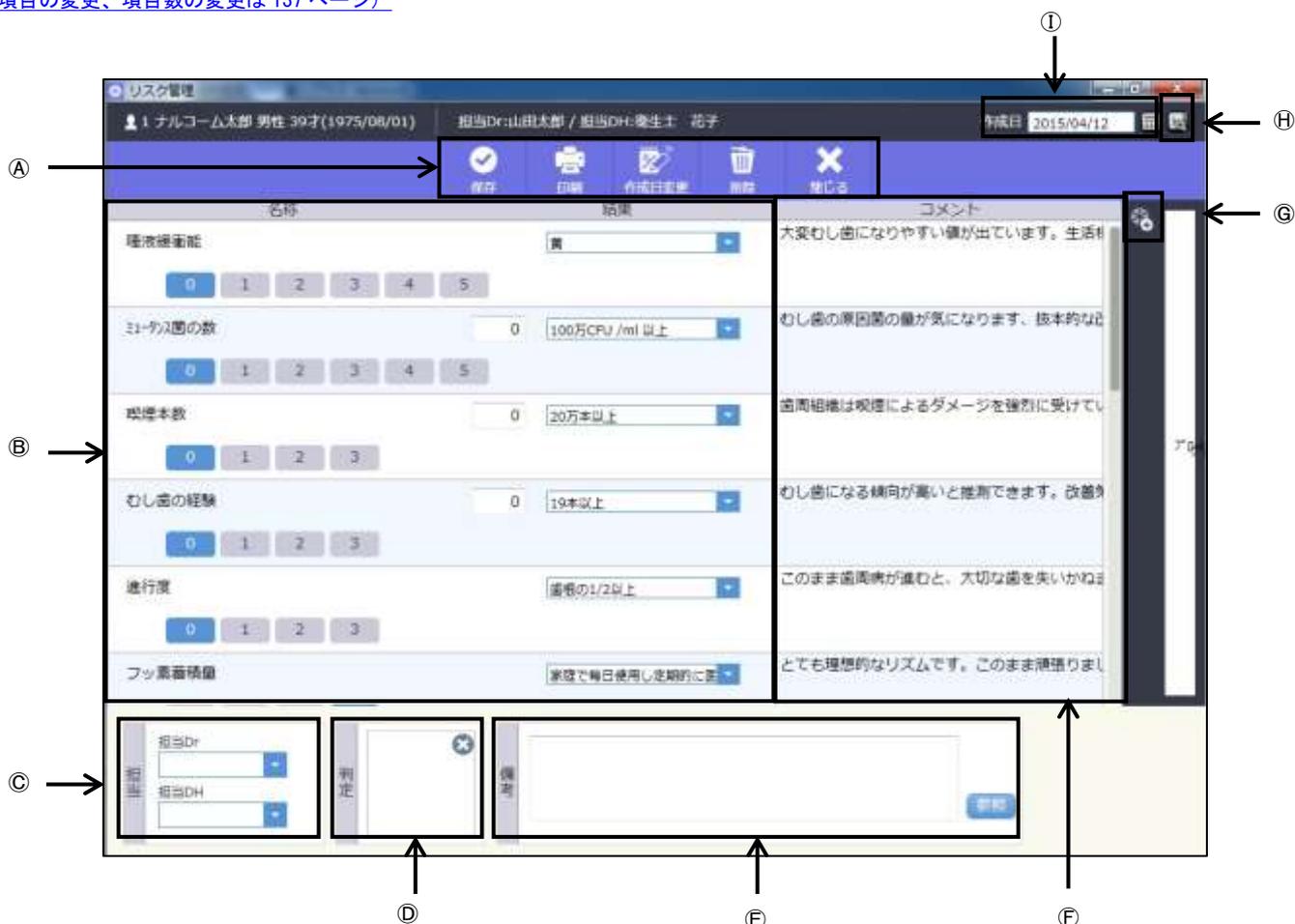
-  印刷する際にクリックして下さい。
-  印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
-  画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
-  画面を閉じる場合にクリックして下さい。

リスク管理

リスク検査機能では、サリバテストをはじめ様々な検査数値の管理、検査結果をレーダーチャート形式で印刷することが可能です。

ブランク、ポケットを入力した場合にはそのデータを反映することが出来ます。

[\(項目の変更、項目数の変更は 137 ページ\)](#)



① アイコンの説明



- ①保存：入力したデータを保存するときに使用します。
- ②印刷：印刷するときに使用します。
- ③作成日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。
- ④削除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
- ⑤閉じる：画面を閉じるときにクリックします。

⑥検査項目：検査する項目を表示します。

⑦担当：担当者を選択します。

⑧判定：イラストを入れることが可能です。

⑨備考：備考がある場合に使用します。

⑩コメント：各検査項目に対してコメントをつけられます。

⑪チャート表示：チャート表示します。

⑫過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します

⑬作成日：通常は本日の日付を表示し、 で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。



1. メイン画面でリスク管理のジョブを選択します。



2. 検査項目を入力して下さい。



●数値管理しない項目の場合・・・唾液緩衝能など
 ▼ をクリックしてリスクを選択して下さい。



●数値管理する項目の場合・・・ミュータンス菌など
 空欄に数値を入力して下さい。



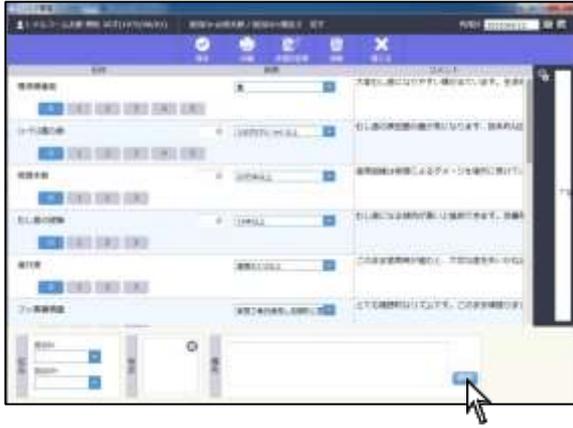
●特定コントロール・・・プラークインデックスなど
 達人プラス内で入力されたデータが自動的に反映されます。



3. 担当欄で ▼ をクリックし、担当者を選択して下さい。
 ([担当者登録は 117 ページ](#))



4. 必要に応じて判定を選択して下さい。
 枠内をクリックするとイラストの選択画面に移ります。



5. 備考を入力して下さい。

テキスト入力または、 から選択して下さい。

[\(備考マスタの登録は 137 ページ\)](#)

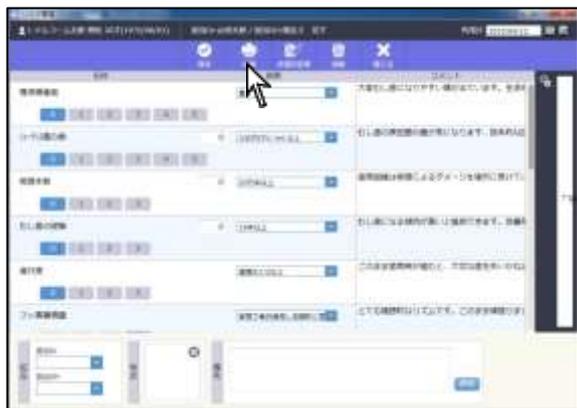
全ての入力が終了したら、 をクリックして下さい。

<データを削除する場合>

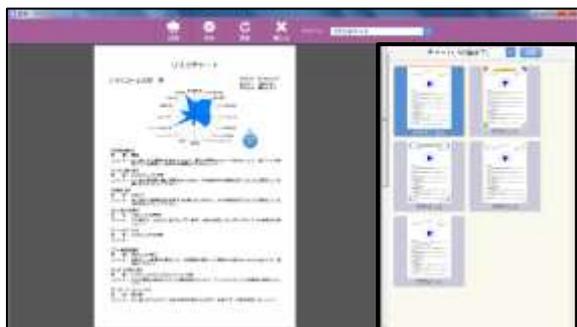
画面上  をクリックして下さい。

1日に保存されるデータは1つです。同日に2回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

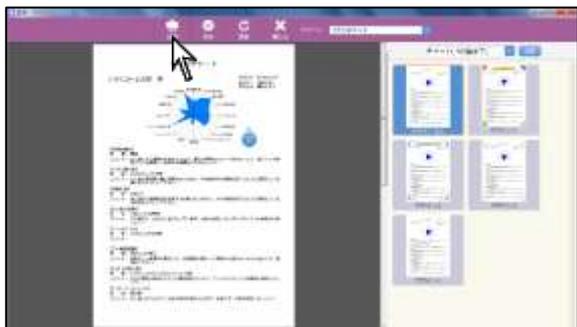
印刷



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 画面上よりデザインを選択し、レイアウトを選択して下さい。



3. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>



印刷する際にクリックして下さい。



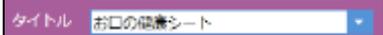
印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。



画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。

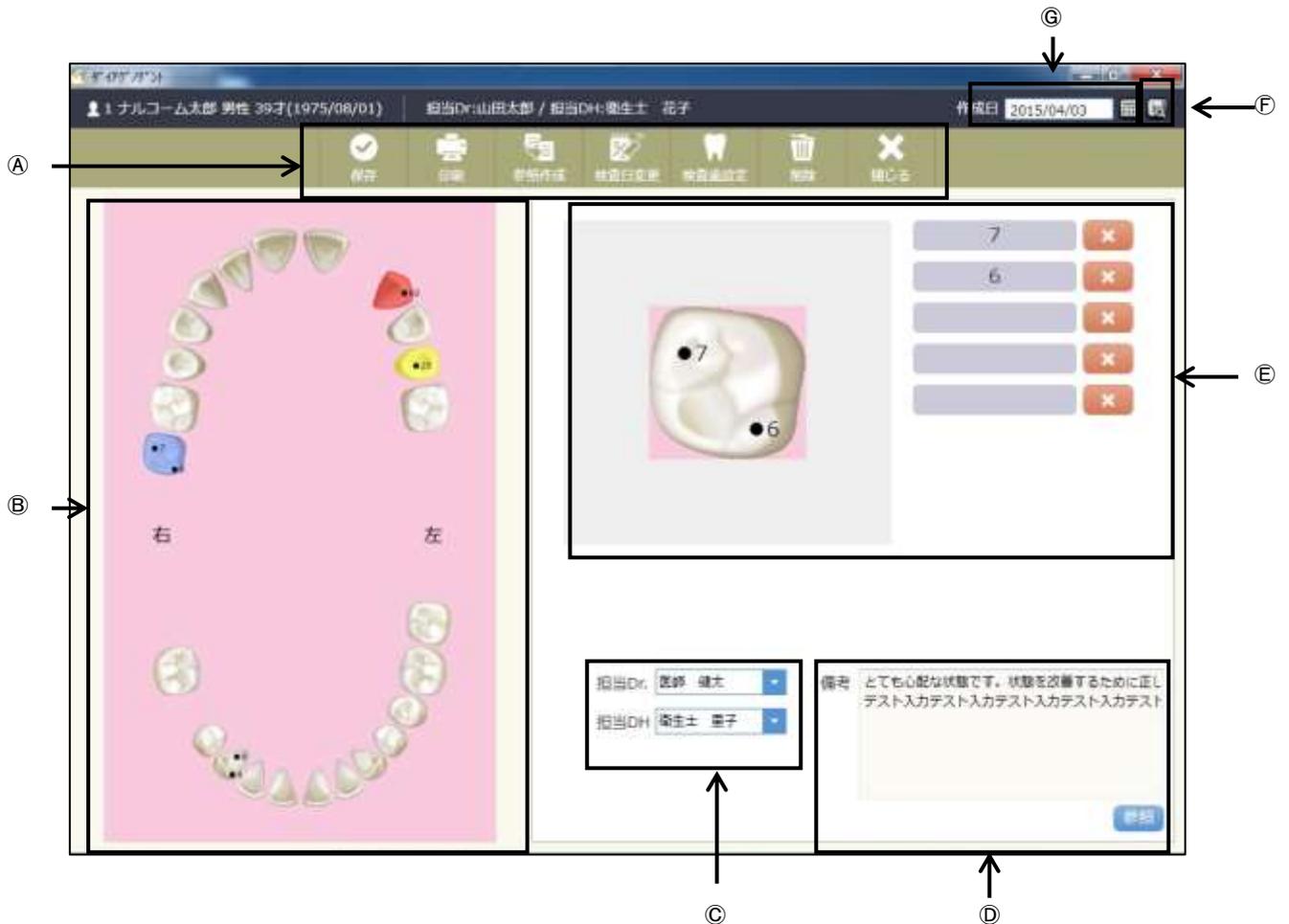


画面を閉じる場合にクリックして下さい。



タイトルを変更・選択できます。[\(タイトル登録は 137 ページ\)](#)

ダイアグノデント



①アイコンの説明



- ①保 存：入力したデータを保存するときに使用します。
- ②印 刷：印刷するときに使用します。
- ③参 照 作 成：前回のデータを元に作成を行います。
- ④検 査 日 変 更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。
- ⑤検 査 歯 設 定：今回検査する歯を任意に設定出来ます。
- ⑥削 除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
- ⑦閉 じ る：画面を閉じる時にクリックします。

⑧数値入力歯選択：数値を入力する歯を選択します。

⑨担 当：担当 Dr、担当 DH を選択します。

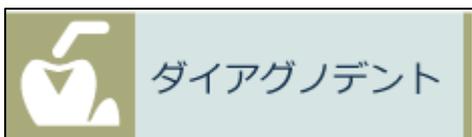
⑩備 考：コメントを入力します。☑はマスタに登録された備考を選択するときに使用します。[\(登録は 135 ページ\)](#)

⑪入 力 画 面：選択、数値入力した歯が拡大表示されます。

⑫過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

⑬作 成 日：通常は本日の日付を表示し、📅で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

操作方法



1. メイン画面でダイアグノデントのジョブを選択します。

<検査歯設定>ブラーク・ポケット・口腔内情報共通
各画面上  をクリックして下さい。

変更する場合、下記をクリックし対象の歯をクリックして下さい。
      

既に口腔内情報で入力している場合は  をクリックして下さい。



2. 数値入力をする歯を選択します。右側に数値入力用の画面が表示されます。



3. 数値入力を行う場所クリックをし、数値入力を行い  をクリックして下さい。



※入力した数値を削除は  を選択して下さい。



4. 担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。

[\(担当者登録は 117 ページ\)](#)



5. 備考を入力して下さい。

テキスト入力または、 から選択して下さい。

[\(備考マスタの登録は 135 ページ\)](#)

全ての入力が終了したら、 をクリックして下さい。

<データを削除する場合>

画面上  をクリックして下さい。

1日に保存されるデータは1つです。同日に2回以上入力を行った場合、データは上書きされます。



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 画面右よりレイアウトを選択して下さい。



3. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>



- 印刷する際にクリックして下さい。
- 印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
- 画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
- 備考内容を変更する場合にクリックして下さい。
- 画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。
- 画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル

タイトルを変更・選択できます。[\(タイトル登録は 135 ページ\)](#)

写真管理

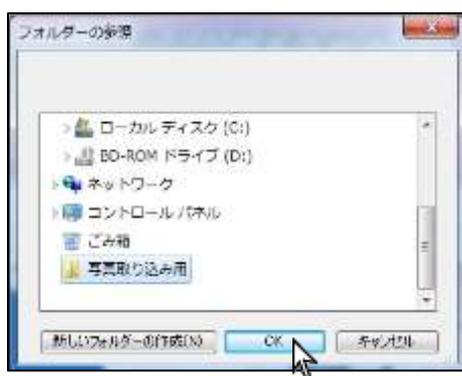
写真管理で使用するアイコンは下記の通りです。

 フォルダを開く	フォルダに保存されている写真を取り込む際に使用します。
 デジカメ取込	写真管理設定で設定されている場合、使用可能です。 (設定は 110 ページ)
 自動取込	QR コードを利用して自動で患者さんの写真を取り込む際に使用します。 (設定は 107 ページ)
 QR印刷	自動取込で使用する QR コードを印刷する際に使用します。 (設定は 107 ページ)
 X線取込	写真管理設定で設定されている場合、使用可能です。 (設定は 110 ページ)
 Twain 入力	コンピュータに接続されている Twain 機器 (スキャナ) の選択が可能です。
 拡大編集	写真を拡大・編集を行う際に使用します。
 撮影	口腔内カメラ等を接続し、撮影する場合に使用します。
 位相撮撮影	位相差顕微鏡を接続し、撮影する場合に使用します。
 比較動画	動画を比較する際に使用します。
 写真検索	付箋登録されている写真や患者区分から写真を検索する際に使用します。
 レイアウト	組写真を保存する際に使用します。
 印刷プレビュー	写真を印刷する際に使用します。

フォルダ開く



1. メイン画面より  フォルダを開く をクリックして下さい。



2. 読み込むフォルダを選択し、 をクリックして下さい。



3. 画面下部に2で選択されたフォルダ内の画像が表示されます。
該当の写真ドラッグ&ドロップで保存領域へ移動して下さい。
※写真選択部分で右クリックをすると、全て選択やファイルの削除が選択出来ます。

デジカメ取込

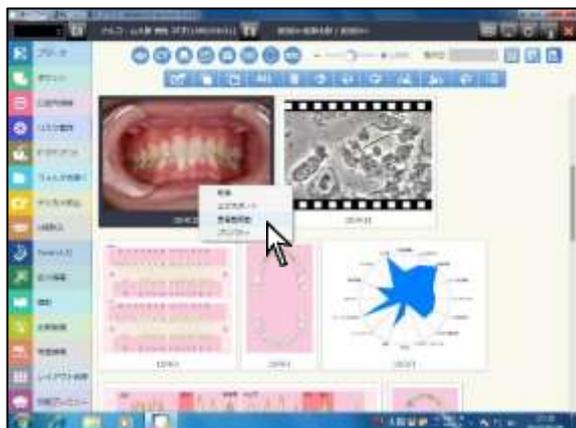


1. メイン画面より **デジカメ取込** をクリックして下さい。
いつも開くフォルダーをショートカットとして設定できます。
[\(設定は110ページ\)](#)



2. 設定で指定したフォルダ内の画像が表示されます。
該当の写真をドラッグ&ドロップで保存領域へ移動して下さい。

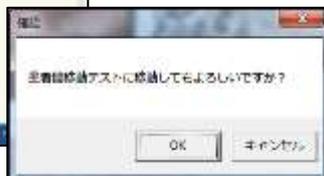
<写真を別の患者さんに登録してしまった場合・・・>



1. 写真を右クリックし、**患者間移動** を選択して下さい。



2. 正しい患者番号を選択して **Enter** をクリックして下さい。
確認画面が表示されますのでよろしければ **OK** をクリックして下さい。



QRコード写真自動取込



1. メイン画面  (達人プラス各種設定) をWクリックして下さい。



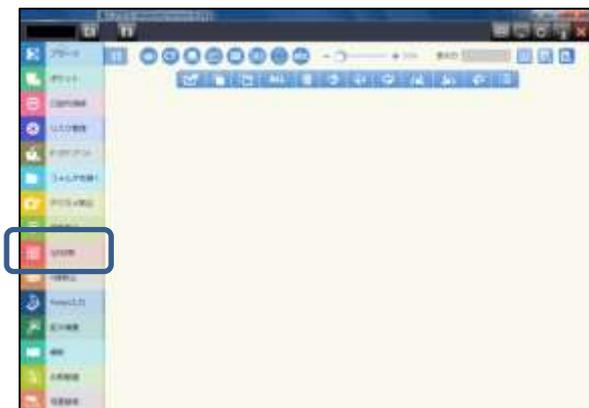
2. 画面設定をクリックして下さい。



3. 画面右上写真自動取込にチェックをして右下保存をクリックして下さい。



4. メイン画面の  (達人プラス) をWクリックして下さい。



5. 画面左側  をクリックして下さい。



6. QR コードを印刷します。

対应用紙はエーワンラベルの 72265 です。

印刷するカルテ番号を入力ボックスに入力して下さい。

例：1～20

印刷開始位置をクリックして選択して下さい。

印刷をクリックして下さい。



7. PDF が表示されますので印刷を行ってください。

カルテ等に貼っていつでも撮影できるようご活用下さい。

QR コードがカルテ番号の変わりとなります。

8. 写真を撮影します。

撮影を行う患者さまの QR コードをデジカメで撮影して下さい。



9. 8の患者さまの口腔内を撮影して下さい。

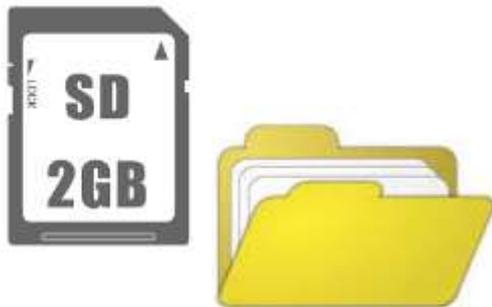
次の患者さまを撮影する場合は

QR コードを撮影→口腔内撮影

QR コードを撮影→口腔内撮影

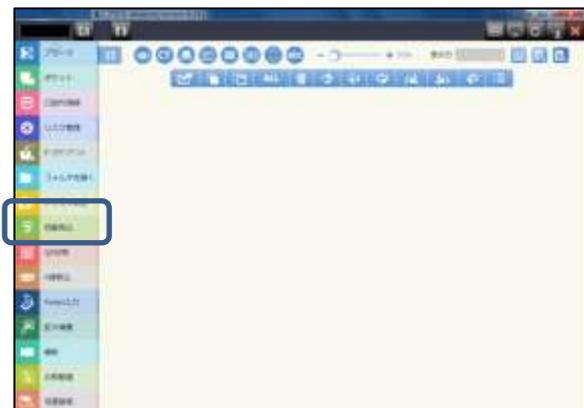
必ず QR コードを撮影してから口腔内を撮影して下さい。

※QR コードを撮影せず口腔内撮影をされると一つ前の患者さんに保存されてしまいます。



10. SD カードやアイファイなど、コンピューターに接続頂き、撮影した全ての写真が入っているフォルダをご確認下さい。

例：SD カードの場合、SD カード内 DCIM フォルダ内のメーカーフォルダです。



11.  をクリックして下さい。



12. 上の段の参照をクリックし、10 で確認しました写真が入っているフォルダを指定して下さい。



13. コピーを保存する場合、チェックを入れ保存場所を指定して下さい。
こちらのチェック及び指定がない場合、達人プラスに取込後、元データは削除されますのでご注意ください。

14. よろしければ表示をクリックして下さい。



15. 取り込みが完了した患者さんのお名前と写真が表示されます。



16. QRコードが認識されなかった場合またはQRコードを使用しない場合は、次の患者さんの写真をクリックし、**ここから別患者をクリックして下さい。**



17. 患者検索の画面が表示されますので、次のカルテ番号を入力して下さい。



18. 正しい患者さんのお名前前で写真が表示されます。



19. 全ての患者さんが正しく表示されていることを確認し、**保存をクリックすると写真の取り込みが完了となります。**

<拡大と削除>

写真を選択し、**拡大表示**をクリックすると、
該当のお写真が拡大表示されます。

写真を選択し、**一枚削除**をクリックすると、
該当のお写真が削除されます。



X線取込

カルテレセプトコンピュータとの連動によって使用出来ない場合があります。[\(設定は110ページ\)](#)



1. メイン画面より  をクリックして下さい。



2. 自動でレントゲン保存日に保存されます。

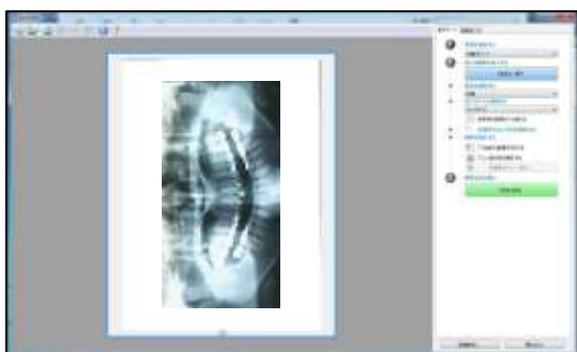
Twain 入力

Twain 機器（スキャナ）から画像を取り込むことができます。

[\(設定は 110 ページ\)](#)



1. メイン画面より  をクリックして下さい。

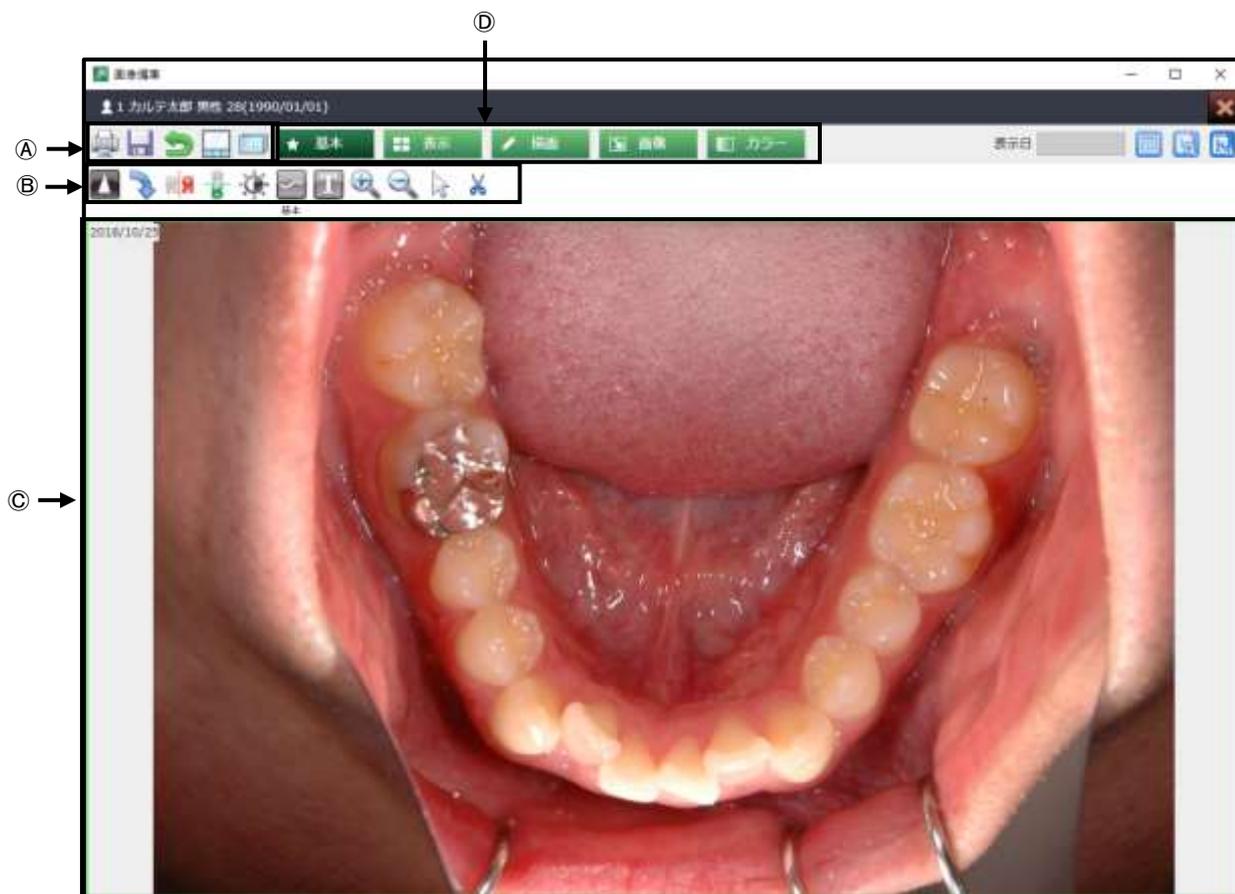


2. コンピュータに接続されている Twain 機器が起動し、画面に表示されます。

画像の取り込みについては接続されている Twain 機器の取扱説明書をご覧ください。

3. 取込みを行った画像は自動保存されます。

拡大編集



- ①画像操作アイコン：編集した画像の保存など行います。
- ②作業アイコン：画像編集に使用するアイコンを表示します。
- ③イメージ表示画面：編集作業を行う画像を表示します。
- ④メニューバー：画像編集のメニュー一覧を表示する



拡大編集を開く

画像をダブルクリックすると画像が拡大します。

4枚選択し、拡大編集をクリックすると一度に拡大できます。



画像編集について

印刷：印刷を行います。

保存：元画像は残して保存を行います。

元に戻す：編集前の元画像の状態に戻します。

リスト表示・非表示：患者画像をリスト表示・非表示にします。

画像を統合：描画したものを画像に定着させます。描画後に画像の回転等を行う場合は統合を行って下さい。



<基本>

-  アンシャープ マスク：明暗を強調します。
-  90 度 回 転：90 度ずつ回転します。
-  左 右 反 転：左右反転を行います。
-  上 下 反 転：上下反転を行います。
-  コントラスト：コントラストを調整します。
-  自 由 曲 線：クリックすると描画機能を表示します。
-  テ キ ス ト：クリックすると描画機能を表示します。
-  拡 大：拡大します。(マウスのスクロールでも拡大します)
-  縮 小：縮小します。(マウスのスクロールでも縮小します)
-  範 囲 選 択：範囲を選択します。マウスをドラッグして下さい。
選択された範囲は白線で囲われます。
-  切 り 取 り：選択された範囲の画像を切り取ります。



<表示>

-  画面表示：1 画面に表示します。
-  画面表示：縦 2 画面に表示します。
-  画面表示：4 画面に表示します。
-  画面表示：横 2 画面に表示します。
-  フィット：画面にフィットして表示します。
-  等倍表示：等倍で表示します。
-  3 倍拡大：通常の 3 クリック分拡大します。
-  拡 大：画像を拡大します。
-  縮 小：画像を縮小します。
-  3 倍縮小：通常の 3 クリック分縮小します。



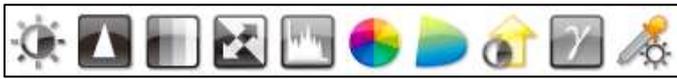
<描画>

-  **移** 動：拡大した写真を移動する際に使用します。
(線やテキストは移動できません。)
-  **範囲** 選 択：範囲を選択します。マウスをドラッグして
下さい。選択された範囲は白線で囲われます。
-  **直** 線：直線を描きます。
-  **自 由** 曲 線：自由曲線を描きます。
-  **ま** る：円を描きます。図形の描画は、マウスカーソルを
示されている画像に合わせてドラッグして下さい。
ドラッグした範囲に選択した図形が描画されます。
-  **テ** キ ス ト：テキストを入力または選択をします。
-  **確** 定：テキストの入力等入力したものを確定します。
-  **消** し ゴ ム：描画した線を消します。
-  **削** 除：描画したものを削除します。
-  **線** 幅：線の太さを変更します。
-  **フ**ォントサイズ：テキスト文字の大きさを変更します。
-  **色** 選 択：色を選択します。
-  **そ**の他の色：任意の色選択出来ます。



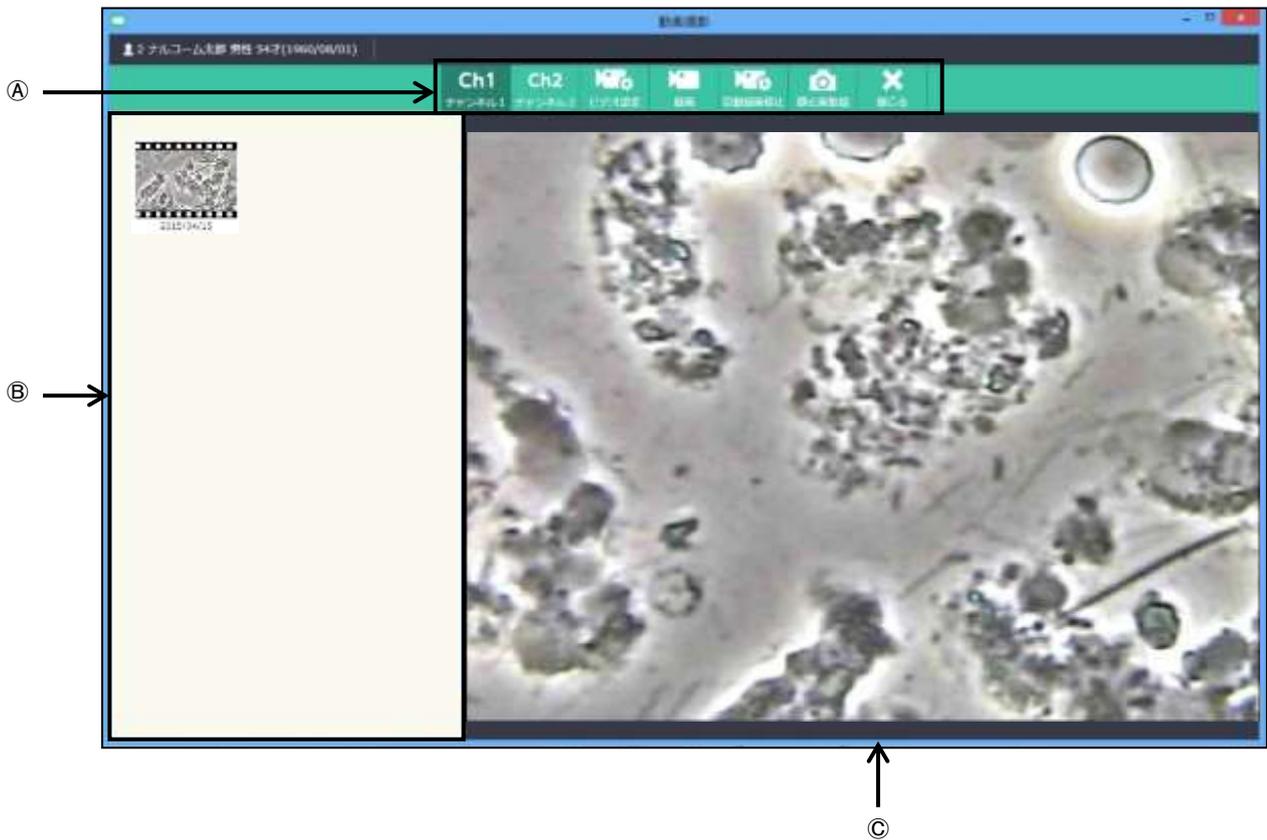
<画像>

-  **90 度** 回 転：90度回転します。
-  **180 度** 回 転：180度回転します。
-  **-90 度** 回 転：-90度回転します。
-  **自 由** 回 転：指定した角度で回転します。
-  **左 右** 反 転：左右反転します。
-  **上 下** 反 転：上下反転します。
-  **上 下** 左 右 反 転：上下左右反転します。
-  **傾** き：画像の傾きを調整します。
-  **リ** サ イ ズ：大きさを変更します。
-  **範囲** 選 択：範囲を選択します。マウスをドラッグして
下さい。選択された範囲は白線で囲われます。
-  **コ** ピ ー：選択された範囲の画像をコピーします。
-  **切** り 取 り：選択された範囲の画像を切り取ります。
-  **貼** り 付 け：上記でコピーまたは切り取られた画像を貼り
付けます。



<カラー>

-  コントラスト: コントラストを調整します。
-  アンシャープマスク: 明暗を強調します。
-  グレースケール変換: モノクロに変更します。
-  色の反転: 補色に変更します。
-  ヒストグラムコントラスト: 色バランスを考慮したコントラスト調整です。
-  色相: 全体の色味を変更します。
-  彩度: 色の鮮やかさを調整します。
-  コントラストの強調: 明暗を強調します。
-  ガンマ修正: 各基本色の強さを調整します。
-  明度レベルの抽出: 明度のレベルを抽出します。

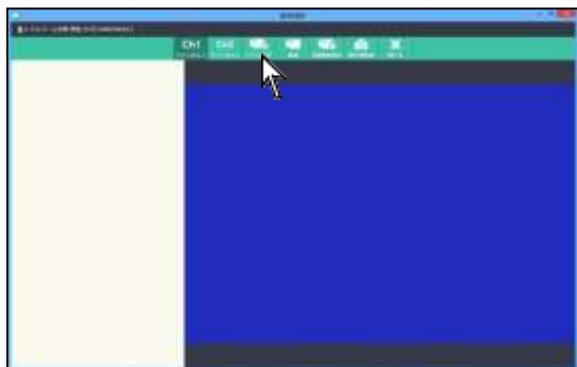


①アイコン説明



- ①チャンネル1：チャンネル1を表示します。
 - ②チャンネル2：チャンネル2を表示します。
 - ③ビデオ設定：ポートや録画時間などを設定します。
 - ④録画：録画を開始します。
 - ⑤自動録画停止：ビデオ設定で設定した録画時間で録画を行います。
 - ⑥静止画取得：表示している映像を静止画として記録します。
 - ⑦閉じる：ジョブを終了しメイン画面に戻ります。
- ⑧撮影物保存領域：撮影した静止画または録画した映像を表示します。
- ⑨映像表示域：カメラまたは位相差顕微鏡で撮影している映像を表示します。

設定方法



1. メイン画面で撮影または位相差撮影のジョブを選択します。

2. **Ch1** または **Ch2** を選択し、**U2G** をクリックして下さい。



3. 設定画面が表示されます。

ビデオキャプチャボード、口腔内カメラまたは位相差顕微鏡メーカーによって方法が異なります。

ドライバーがインストールされている場合はカメラ欄の **U2G** で名称が選択出来ます。



4. シャッター音の **有り**・**無し** をご選択下さい。

有りに選択されてもコンピュータ本体の設定で音なしになっている場合は音が鳴りません。



5. 自動録画時間の設定を行います。録画を自動で終了する時間の設定となります。

動画を撮影時、設定された時間で自動的に止まります。任意でご選択下さい。



6. 録画時間制限を「有り」・「無し」をご選択下さい。有りの場合には最大30分となります。

7. 設定が終わりましたら右上の「×」で画面を閉じて下さい。

<チャンネル分けについて>

チャンネルごとに機器を分けることができます。

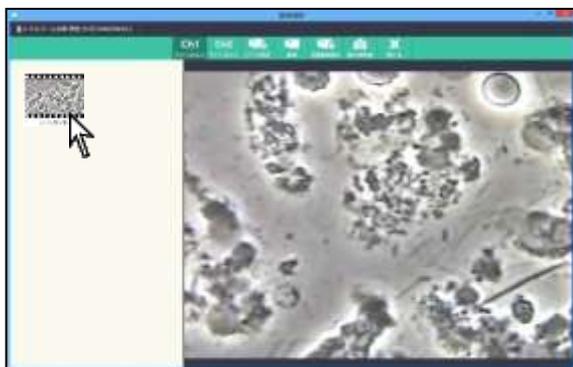
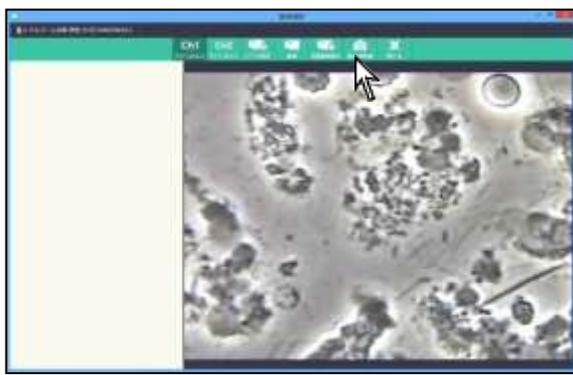
チャンネル分けを行う場合はメニュー表示欄に「位相差撮影」を表示させてください。[\(画面表示設定は 99 ページ\)](#)

例. チャンネル1→口腔内カメラ、チャンネル2→位相差顕微鏡の場合

 を起動し、 を選択後、 にて設定を行って下さい。

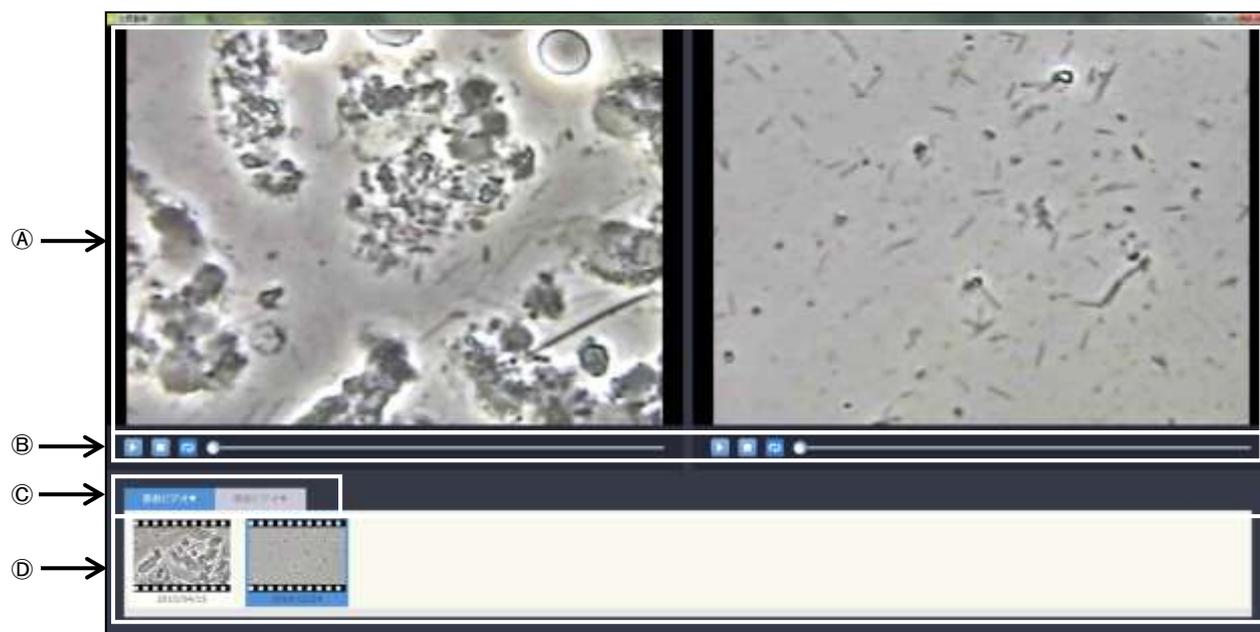
続いて  を起動し、 を選択後、 にて設定を行って下さい。

操作方法



1. メイン画面で撮影または位相差撮影のジョブを選択します。
2. 設定に合わせて **Ch1** または **Ch2** を選択して下さい。
3. 静止画を撮影する場合は **静止撮影** をクリックして下さい。
動画を撮影する場合は **動画撮影** をクリックし、**録画** で録画を終了して下さい。
※ **録画** で録画を行うと **録画** で設定した時間で録画を行います。
4. 取得した静止画や動画は画面左の保存領域にサムネイル表示されます。
保存領域のサムネイルをクリックすると映像表示領域にて画像や動画の確認ができます。
サムネイル右上の **削除** をクリックで削除が可能です。
5. 撮影終了後、**終了** をクリックして下さい。
撮影した画像、動画は保存されメイン画面で確認できます。

比較動画



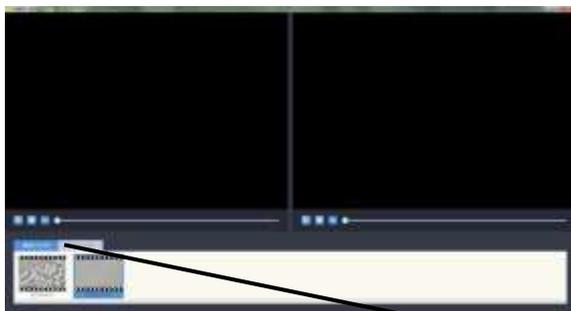
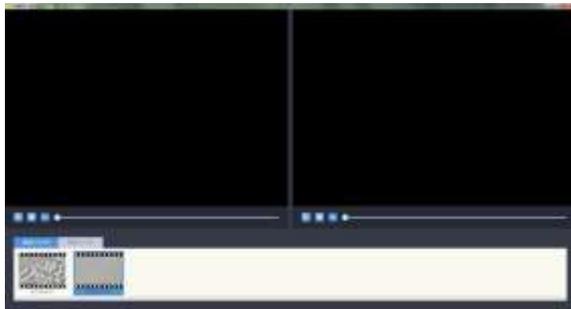
①比較動画：選択された動画を再生します。

②メニューアイコン：再生・一時停止・停止・ループを選択します。

③ビデオ選択：患者さんに保存されている動画か、標準ビデオ登録された動画かを選択します。

④動画イメージ欄：保存されている動画を表示します。

操作方法



患者ビデオ▼

標準ビデオ▼



1. メイン画面で比較動画のジョブを選択します。

2. 比較画面が表示されます。

左右で違う動画を同時に再生することが可能です。

3. 再生する動画を選択します。

<患者ビデオ>

指定された患者さんに保存されている動画がイメージ欄に表示します。

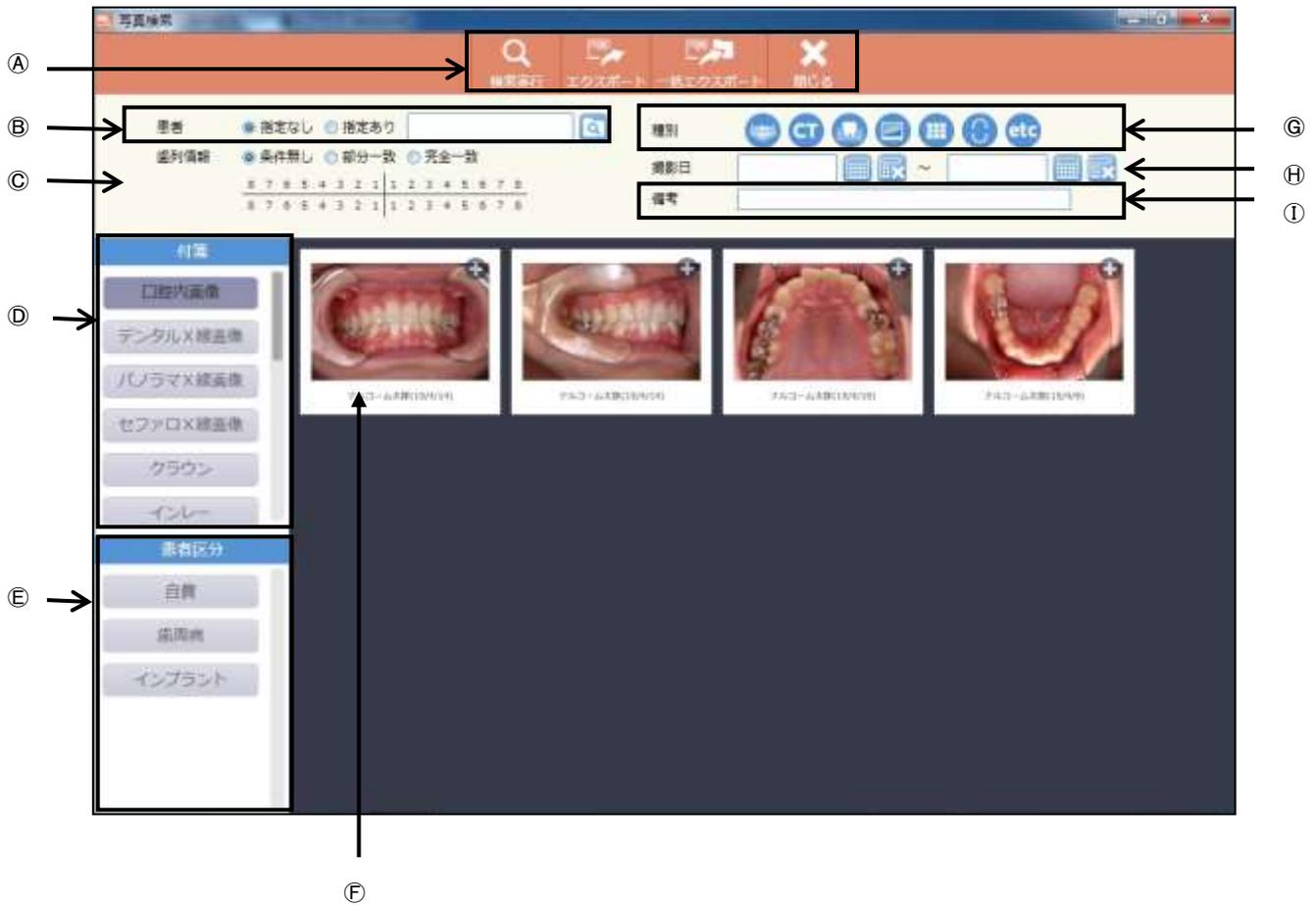
<標準ビデオ>

付箋機能で標準ムービー設定された動画がイメージ欄に表示します。（標準ビデオは付箋登録で登録できます。）

左側で再生する場合は、左側領域をクリックしてイメージ欄から再生する動画をクリックして下さい。

4. 必要に応じて一時停止・停止・ループをクリックして下さい。

写真検索



①アイコン説明



- ①検索実行：検索を開始します。
- ②エクスポート：検索したデータから画像を選択し、エクスポートします。
- ③一括エクスポート：検索したデータを一括でエクスポートします。
- ④閉じる：画面を終了するときに使用します。

- ⑥患者指定欄：患者指定の有無を選択できます。
- ⑦歯番指定欄：歯番指定の有無を選択できます。
- ⑧付箋：付箋登録された写真を検索できます。
- ⑨患者区分：患者区分で登録された患者さんの写真を選択できます。
- ⑩検索データ表示欄：検索した画像データを表示します。
- ⑪画像種別指定欄：画像の種別を選択できます。
- ⑫撮影日指定欄：撮影日を指定する場合に選択できます。
- ⑬備考欄：備考の入力された写真を選択できます。

操作方法



患者 指定なし 指定あり

歯列情報 条件無し 部分一致 完全一致

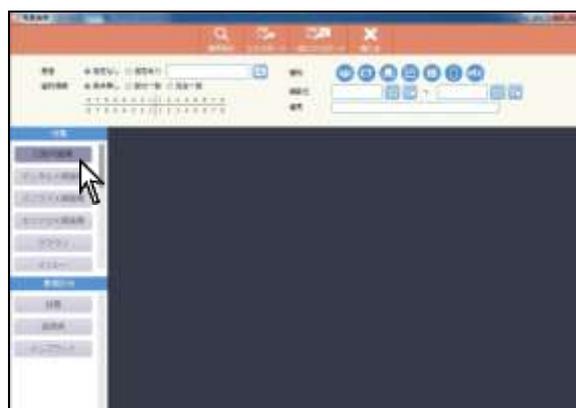
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8

種別 CT etc



撮影日 ~

備考



1. メイン画面で**写真検索**のジョブを選択します。
2. 患者指定を行うか選択して下さい。
患者指定を行う場合は、 をクリックして患者さんを選択して下さい。
3. 歯番指定を行うか選択して下さい。歯番指定を行う場合は、歯番をクリックして下さい。

4. 検索を行う画像の種別選択をして下さい。

<種別について>

-  レントゲンを表示します。
- CT** CTを表示します。
-  デンタルを表示します。
-  口腔内写真を表示します。
-  組写真を表示します。
-  達人プラスで登録されたデータを表示します。
(ブランク、ポケット、口腔内情報、ダイアグノデント、リスク検査、見積書、ユーロペリオ等)
- etc** その他の情報を表示します。(PDF や外部ファイル等)

5. 必要に応じて撮影日を選択して下さい。
6. 写真に登録されている備考で検索をかけることができます。
必要に応じて入力して下さい。
7. 必要に応じて付箋にて該当の項目を選択して下さい。

[\(付箋の登録は76ページ\)](#)

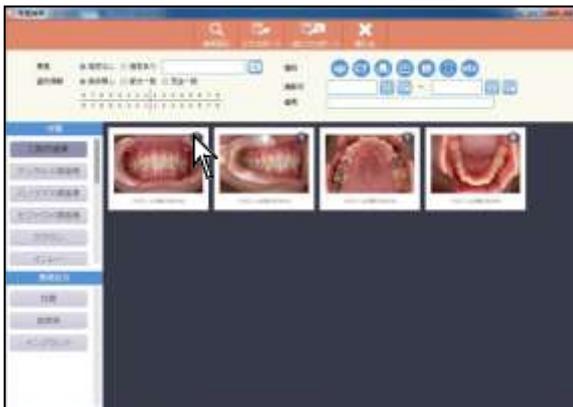


8. 必要に応じて患者区分にて該当の項目を選択して下さい。

[\(患者区分登録の登録方法は12ページ\)](#)

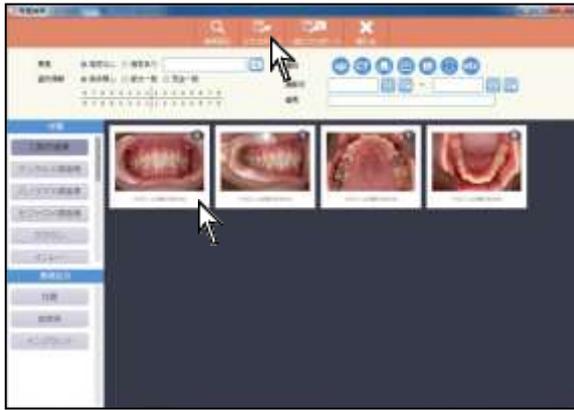


9. 全ての選択項目を選び終わりましたら  をクリックして下さい。



10. 画像表示欄に画像が表示されます。

画像を拡大したい場合は  をクリックして下さい。



<画像のエクスポートについて>

検索した画像を達人プラスからエクスポートすることができます。

エクスポートしたい画像をクリック後、 をクリックして下さい。
 検索結果のすべての画像をエクスポートしたい場合は  をクリックして下さい。



フォルダの参照画面が表示されますのでエクスポートする画像の保存先を選択して下さい。

付箋登録



付箋を書き込んだ画像は、歯列部位や任意に設定した項目で検索することが出来ます。

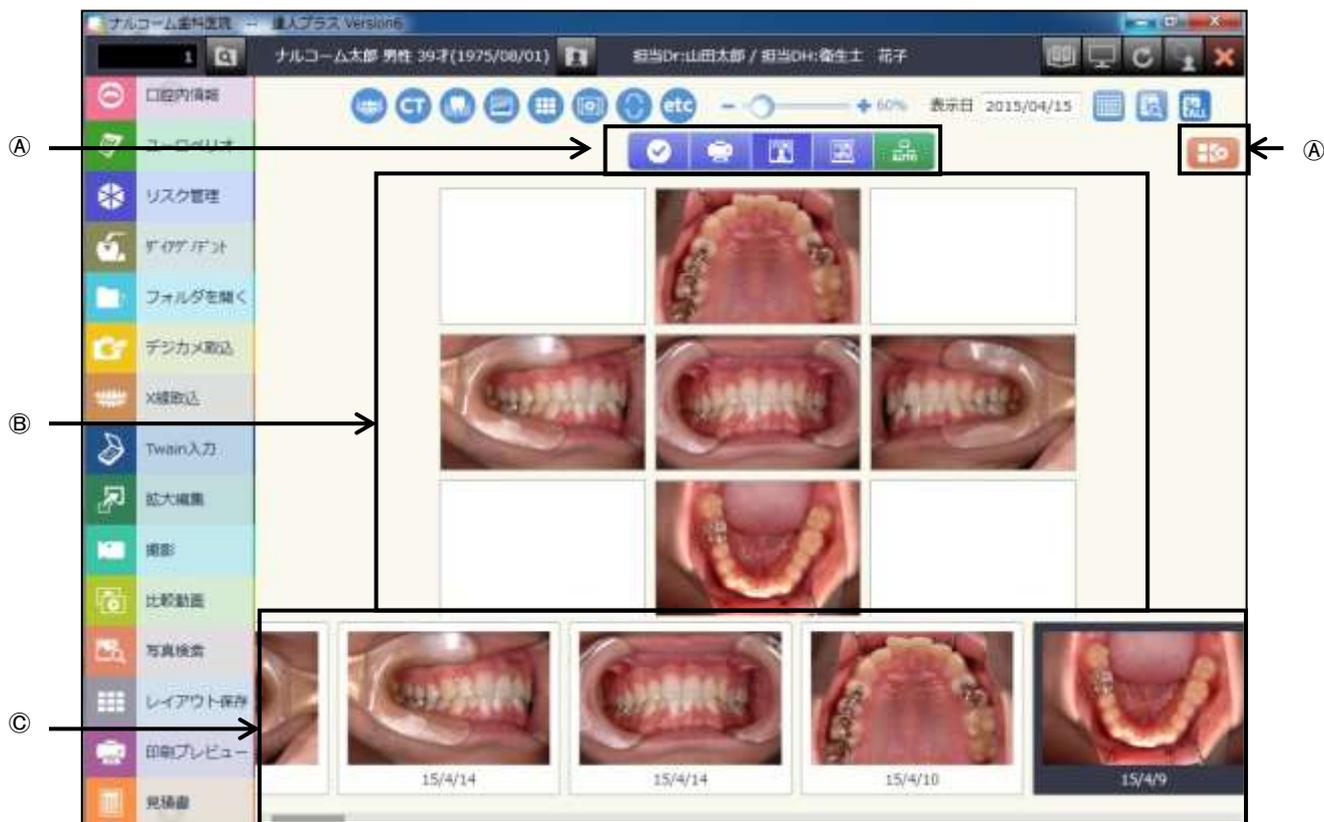
1. 付箋登録する写真を右クリックしプロパティを選択して下さい。
 または写真を選択後、画面上の  をクリックして下さい。



2. 左側の付箋項目から選択し、**OK**をクリックして下さい。

[\(項目の登録は 125 ページ\)](#)

レイアウト保存



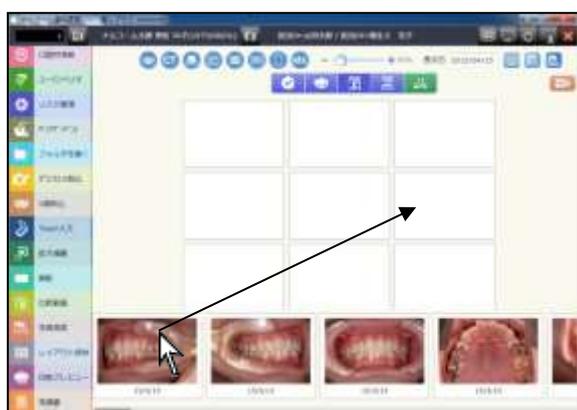
①アイコン説明

-  保 存：組んだ写真をレイアウトに保存します。
-  印 刷：作成したレイアウトで印刷を行います。
-  患者写真：選択されている患者の写真を表示します。
-  外部取込：達人プラス外の画像データを参照します。
-  オートセット：予めレイアウト毎に画像取込順を設定しておく事で毎回決まった順序で画像を登録できます。
-  終了アイコン：レイアウト保存のジョブを終了し、メイン画面へ戻ります。

②レイアウト領域：画像を白枠に当てはめます。

③画 像 選 択：レイアウト保存したい画像をここから選択します。

操作方法



1. メイン画面で「レイアウト保存」のジョブを選択します。

2. レイアウト選択して下さい。

3. 画面下から該当の写真ドラッグ&ドロップで領域へ移動して下さい。レイアウト上に当てはめた画像を消す場合は該当のレイアウト上で右クリックして下さい。

※オートセットを登録する事でドラッグ&ドロップをせずに画像を当てはめる事が出来ます。

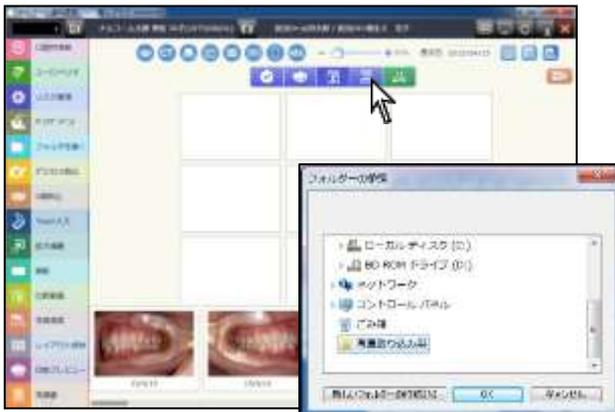
オートセット順の登録は次ページをご参照下さい

4. 選択が完了したら  をクリックして下さい。



<印刷する>

画像選択後、 をクリックし、印刷を行って下さい。



<達人プラスに保存していない写真でレイアウト保存する場合>

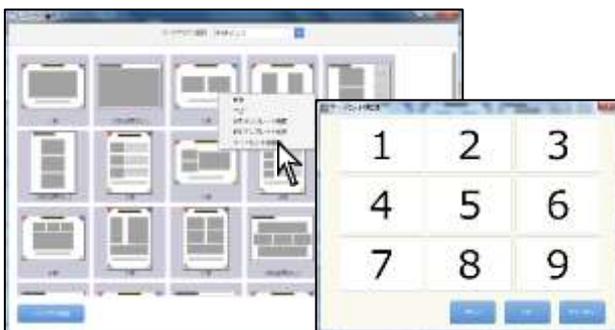
写真選択画面で  をクリックし、参照するファイルを選択し

 をクリックして下さい。



画面下から該当の写真ドラッグ&ドロップで領域へ移動して下さい。

保存または印刷を行って下さい。



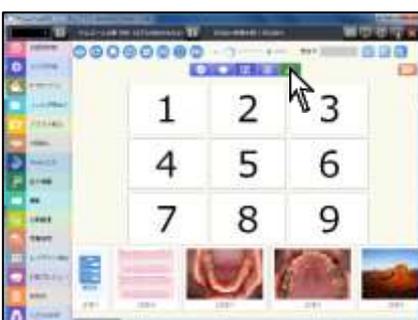
<オートセット順を登録する>

複数枚の画像を登録するレイアウトの場合、画像を当てはめる順序を登録出来ます。

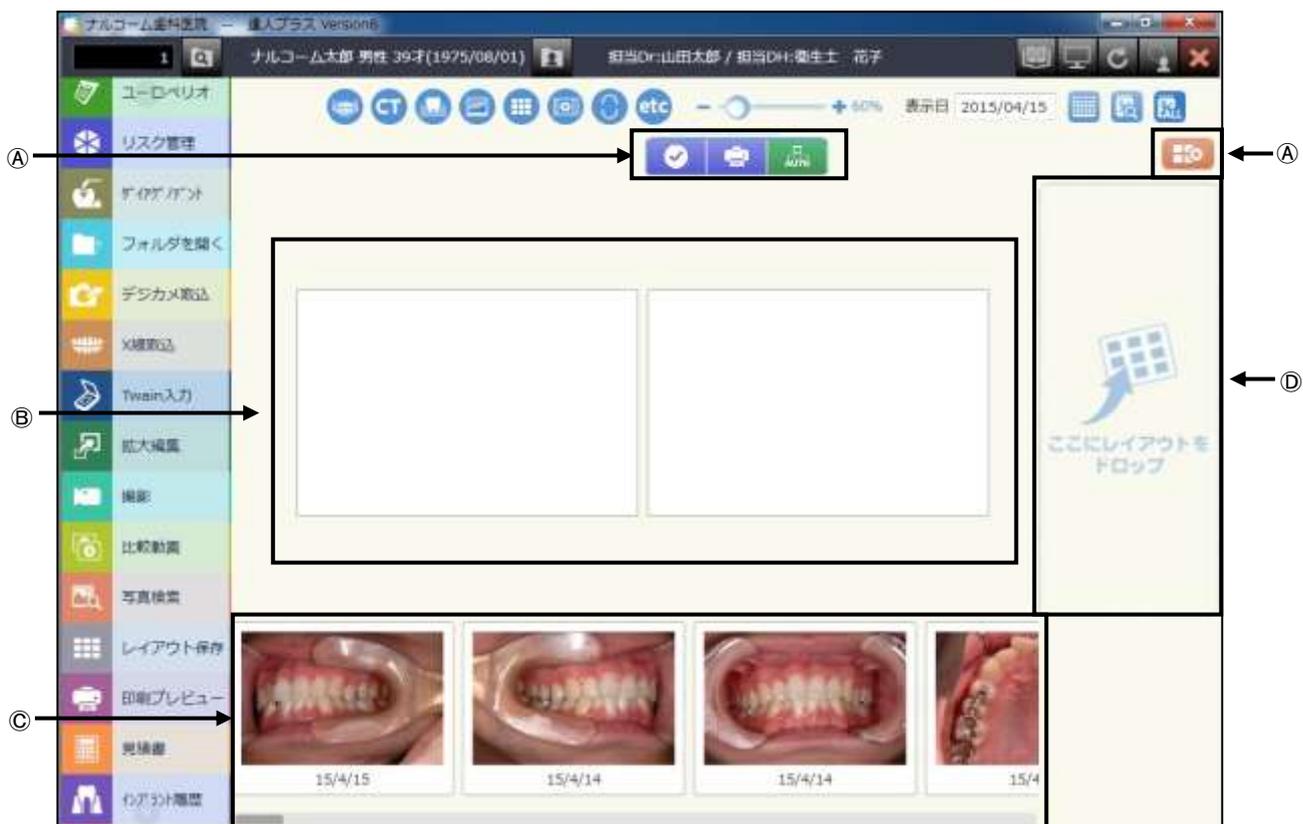
1. 該当のレイアウト上で右クリック後、**オートセット順登録**を選択して下さい。

2. クリックした順に数字が振られますので画像を当てはめる順序でクリックして下さい。

3. 画像取込時は画面上部の  をクリック後、取り込みたい画像を順番にクリックして下さい。



印刷プレビュー



①アイコン説明

-  保 存：組んだ写真をレイアウト保存します。
-  印 刷：作成したレイアウトで印刷を行います。
-  オートセット：予めレイアウト毎に画像取込順を設定しておく事で毎回決まった順序で画像を登録できます。
-  終了アイコン：印刷プレビューのジョブを終了し、メイン画面へ戻ります。

②レイアウト領域：画像を白枠に当てはめます。

③画 像 選 択：印刷したい画像をここから選択します。

④レイアウト修正領域：組写真として保存されていた画像をここにドロップすることで写真の組直しが行えます。

操作方法



1. メイン画面で印刷プレビューのジョブを選択します。



2. レイアウトを選択して下さい。



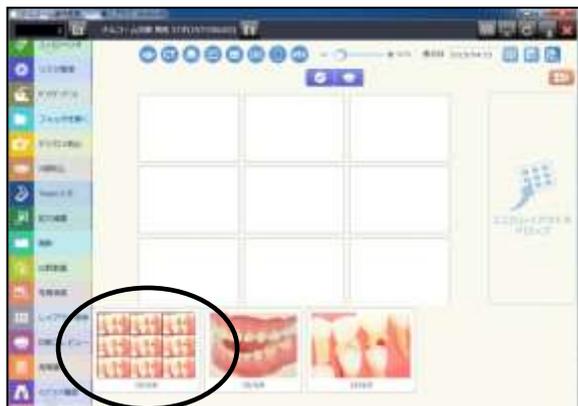
3. 画面下から該当の写真をドラッグ&ドロップで領域へ移動して下さい。レイアウト上に当てはめた画像を消す場合は該当のレイアウト上で右クリックをして下さい。

※オートセットを登録する事でドラッグ&ドロップをせずに画像を当てはめる事が出来ます。

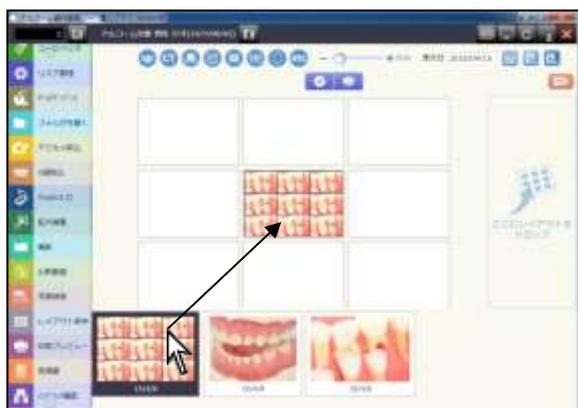


4. 選択が終わりましたら印刷アイコンをクリックして印刷を行って下さい。チェックアイコンをクリックした場合は、レイアウト保存同様に組み写真として保存されメイン画面に戻ります。

レイアウトの組直しについて



1. 1枚の画像として保存された組写真を印刷する場合に用います。

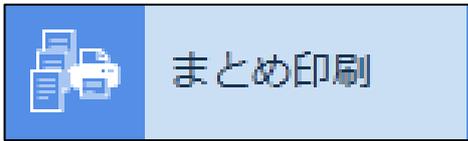


通常と同じ方法で画像を当てはめると、1枚の画像として認識されます。



レイアウト修正領域にドロップすることで新たに組直しを行います。

まとめ印刷



まとめ印刷を使用するには、

各種設定→**印刷設定**より標準印刷レイアウト設定が必要です。

各項目のレイアウトを設定して下さい。

各項目の設定後、右下の保存をクリックして下さい。



表紙に関してはレイアウトの追加を行って下さい。

※インターネットに繋がっている必要があります。

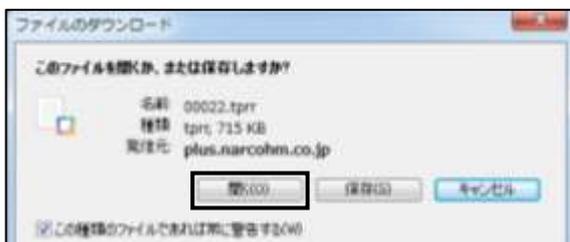
表紙の**設定**をクリックすると左図の画面が表示されます。

レイアウト追加をクリックして下さい。

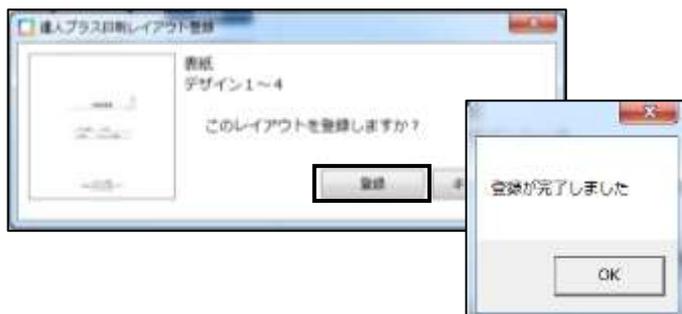


Web ページが表示されます。

まとめ印刷用表紙のダウンロードをクリックして下さい。



開くをクリックして下さい。



登録をクリックしてください。

左図が出たら登録の完了です。

OK をクリック後、再度、各種設定より表紙の登録を行って下さい。

[\(印刷標準レイアウト設定は 116 ページ\)](#)

操作方法



メイン画面からまとめ印刷をするデータを選択します。
※ポケット・プラーク・口腔内情報が対象となります。



をクリックして下さい。



印刷画面が表示されますので、宜しければ をクリックして下さい。

<印刷画面について>

印刷する際にクリックして下さい。



印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。



画面を閉じる場合にクリックして下さい。

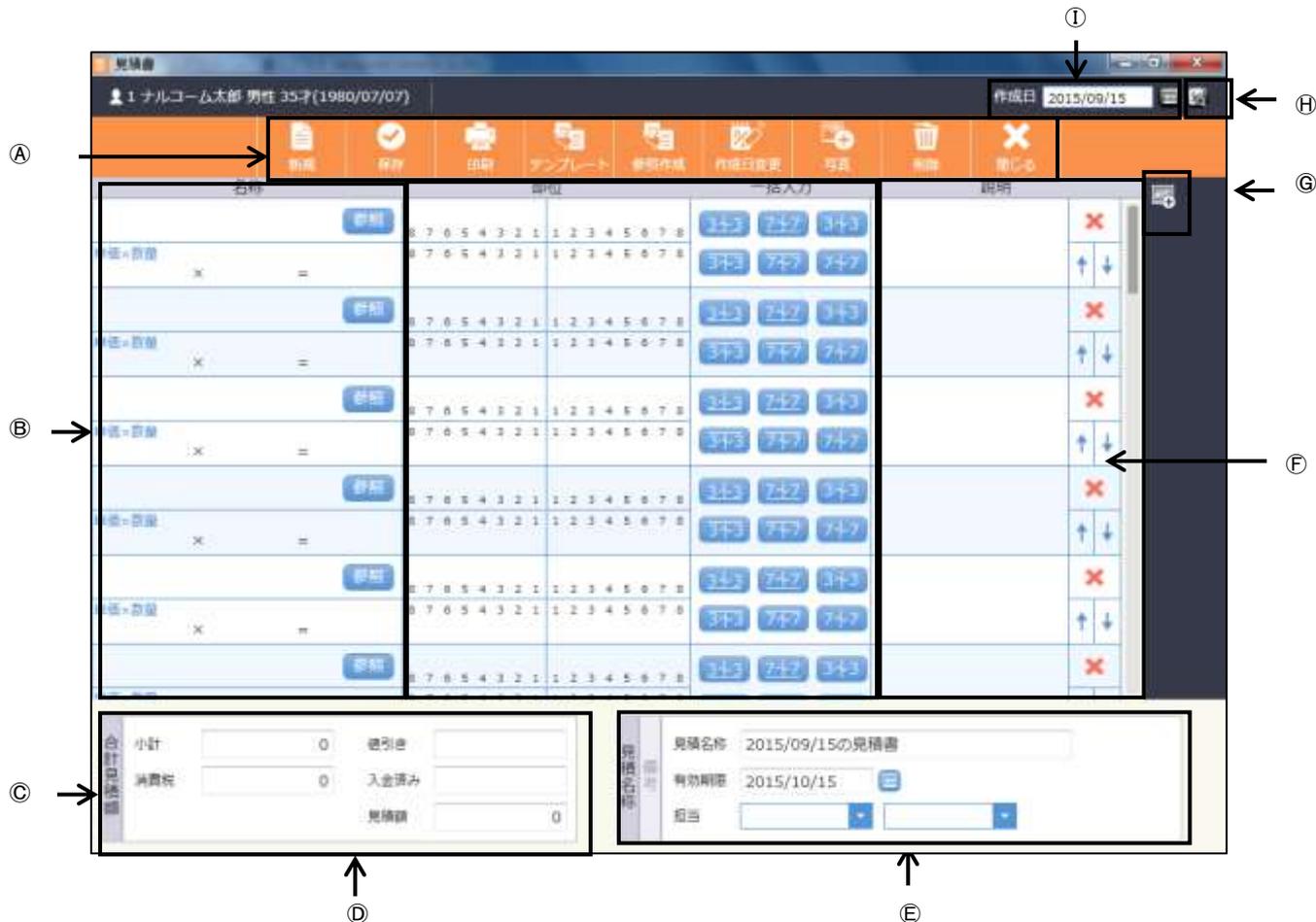


タイトルを変更・選択できます。[\(タイトル登録は 128 ページ\)](#)



敬称を変更・選択できます。(敬称登録は 131 ページ)

見積書



① アイコンの説明



① 新規 ② 保存 ③ 印刷 ④ テンプレート ⑤ 参照作成 ⑥ 作成日変更 ⑦ 写真 ⑧ 削除 ⑨ 閉じる

- ① 新規：新規作成するときに使用します。
- ② 保存：入力したデータを保存するときに使用します。
- ③ 印刷：印刷したいときに使用します。
- ④ テンプレート：テンプレートマスタで登録されたマスタを使用します。
- ⑤ 参照作成：前回データを引き継いで本日分を作成する際に使用します。
- ⑥ 作成日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。
- ⑦ 写真：見積書に写真を載せるときに使用します。
- ⑧ 削除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
- ⑨ 閉じる：画面を閉じるときにクリックします。

⑥ 明細表示欄：見積書の明細を表示します。 [新規] で登録された処置・補綴を選択します。

⑦ 見積金額欄：各金額を表示します。値引き、入金済みのみ直接入力が可能です。

⑧ 部位入力欄：歯番を指定できます。一括入力も可能です。

⑨ 名称・備考欄：見積の名称・期限・担当及び備考入力が可能です。

⑩ 説明欄：マスタ登録した処置・補綴の説明が入力されます。直接入力が可能です。

⑪ 写真表示ボタン： [写真] で登録した写真を表示します。

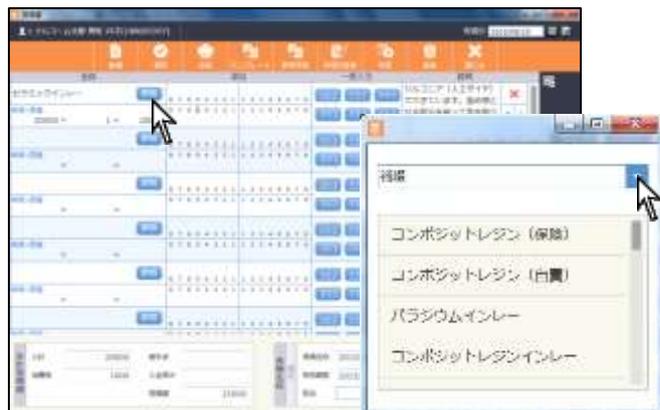
⑫ 日付選択：過去に入力されたデータを一覧で表示します。

⑬ 作成日：通常は本日の日付を表示し、 [日付] で日付の設定を行います。日付選択を行ったときはその日を表示します。

操作方法



1. メイン画面で見積書のジョブを選択してください。

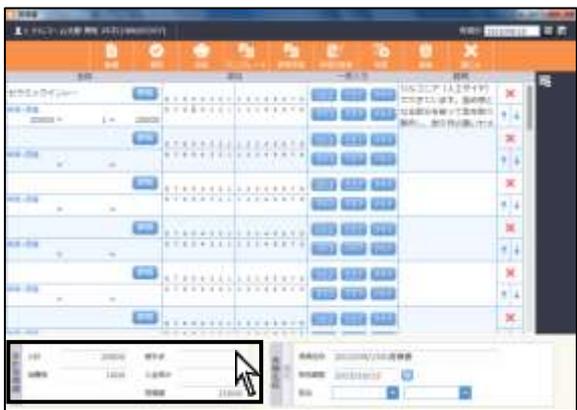


2.  をクリックして項目を選択して下さい。名称選択画面の
で区分を選択後、該当の項目をクリックして下さい。

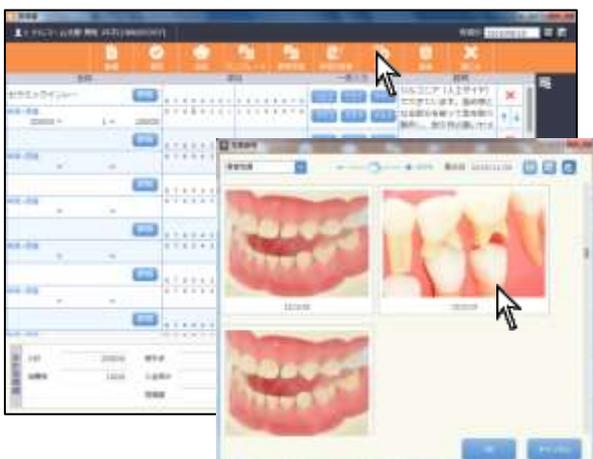


3. 部位選択をして下さい。歯番または一括入力内の項目をクリック
することで数量が自動で計算されます。

※明細を削除する場合は  をクリックして下さい。

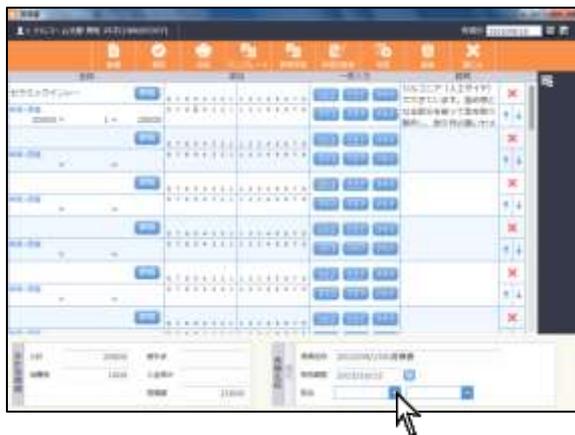


4. 合計見積額を確認して下さい。必要に応じて入金済み、値引きを
入力して下さい。



5. 必要に応じて  をクリックし、見積書に挿入する写真を選
択して  をクリックして下さい。

※1~6 明細、11~20 明細画像あり、21~30 明細画像ありのレイ
アウトで表示されます。



6. 見積名称を入力して下さい。

有効期限をカレンダーから選択して下さい。

担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。

[\(担当者登録は117ページ\)](#)



7. 備考を入力して下さい。

テキスト入力または、 から選択して下さい。

[\(備考マスタの登録は128ページ\)](#)



全ての入力が終了したら、 をクリックして下さい。

<データを削除する場合>

画面上  をクリックして下さい。

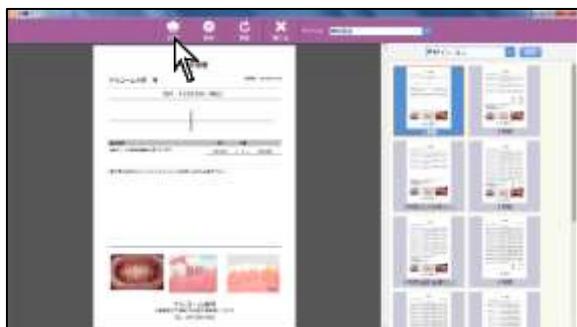
印刷



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 画面右よりデザインとレイアウトを選択して下さい。



3. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>



印刷する際にクリックして下さい。



印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。



画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。



備考内容を変更する場合にクリックして下さい。



画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。

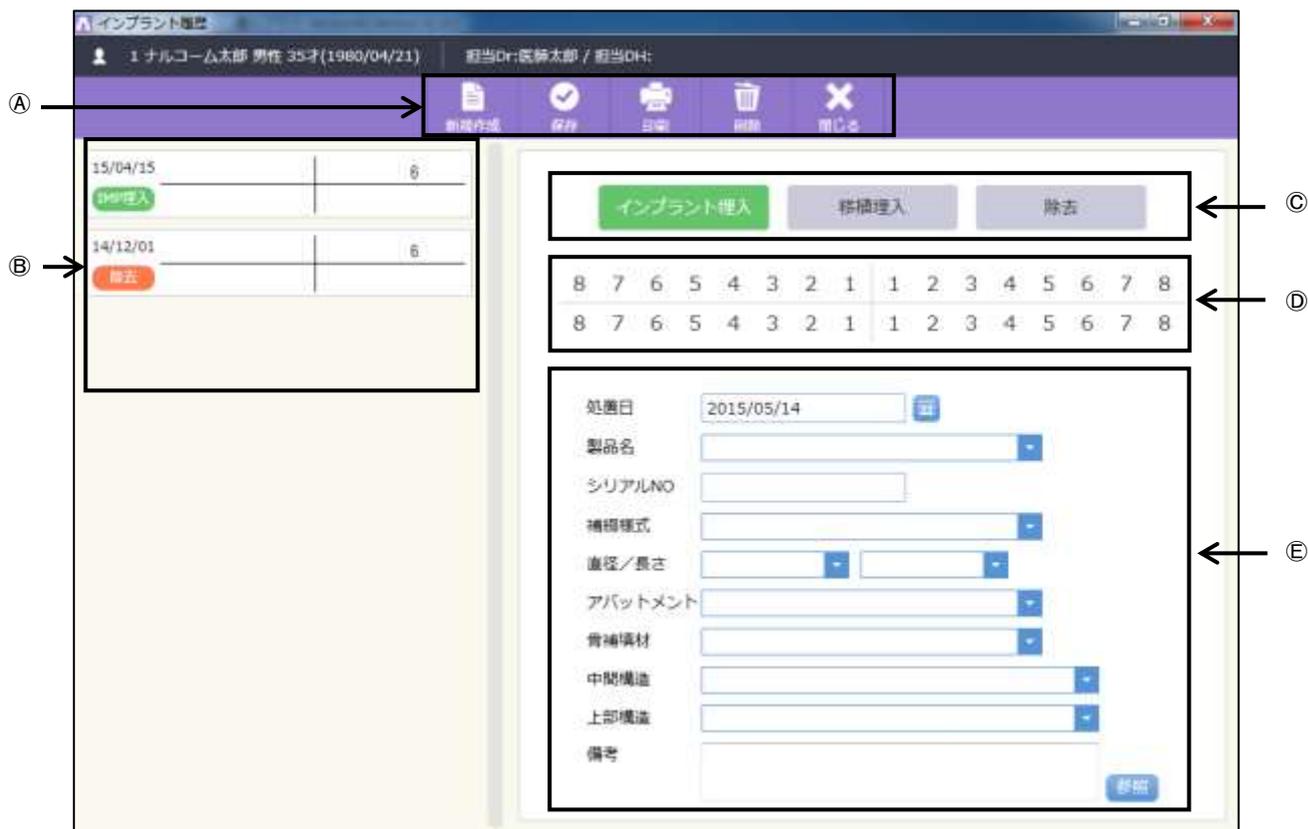


画面を閉じる場合にクリックして下さい。



タイトルを変更・選択できます。[\(タイトル登録は 128 ページ\)](#)

インプラント履歴



① アイコンの説明



- ① 新規作成：新規でデータを作成するときに使用します。
- ② 保 存：入力したデータを保存するときに使用します。
- ③ 印 刷：印刷するときに使用します。
- ④ 削 除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
- ⑤ 閉 じ る：画面を閉じるときにクリックします。

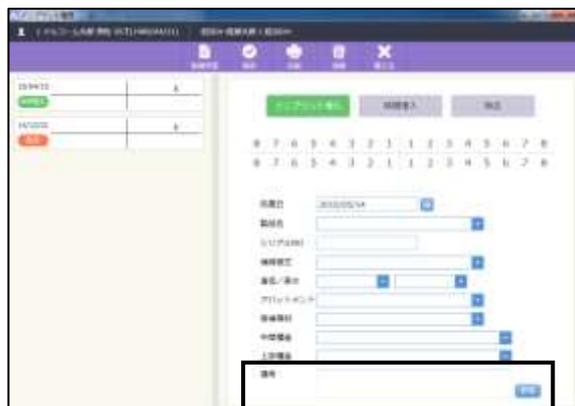
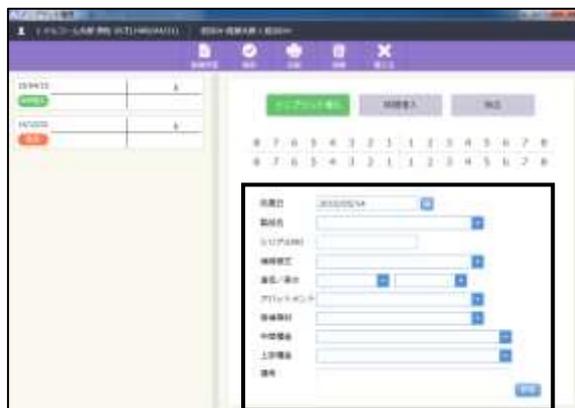
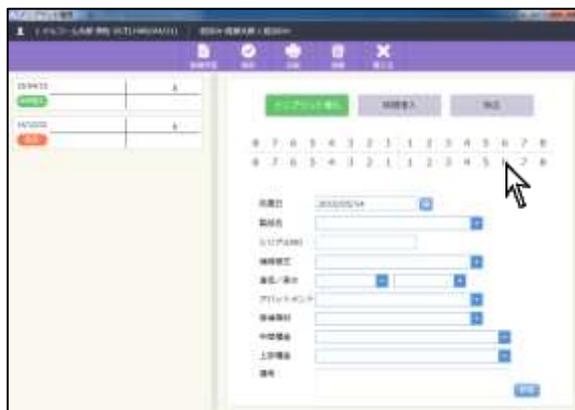
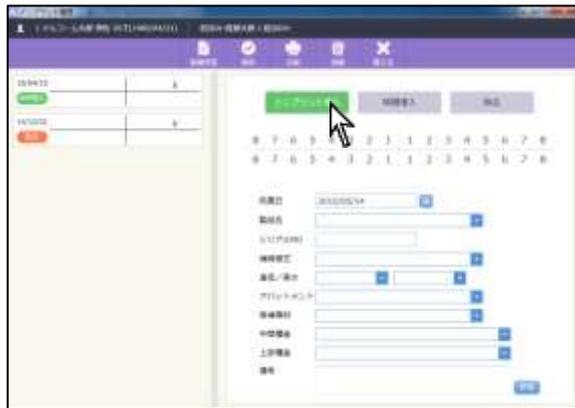
⑥ 履 歴 一 覧：保存されたデータが一覧で並びます。

⑦ 履 歴 選 択：保存する履歴項目を選択します。

⑧ 歯 番 選 択：対象の歯番の選択を行います。

⑨ データ入力欄：データの入力を行います。

操作方法

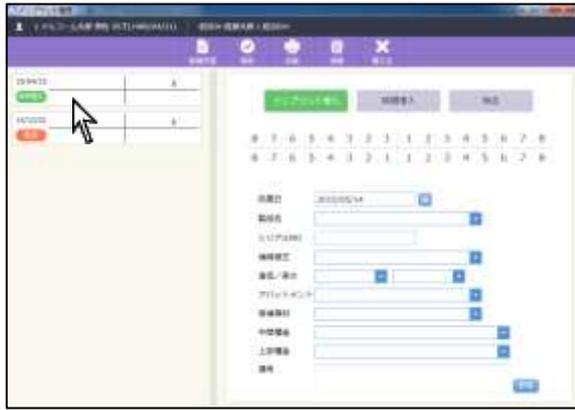


1. メイン画面でインプラント履歴のジョブを選択します。
2. インプラント履歴の入力を行います。
 をクリックし、    を選択して下さい。

3. 歯番を選択して下さい。

4. 各データの入力を行って下さい
 直接入力以外に  から選択することができます。
[\(各種マスタは 139 ページ\)](#)

4. 備考を入力して下さい。
 テキスト入力または、 から選択して下さい。
[\(備考マスタの登録は 139 ページ\)](#)



<過去データを編集する場合>

画面左側の履歴一覧から編集項目をクリックして下さい。

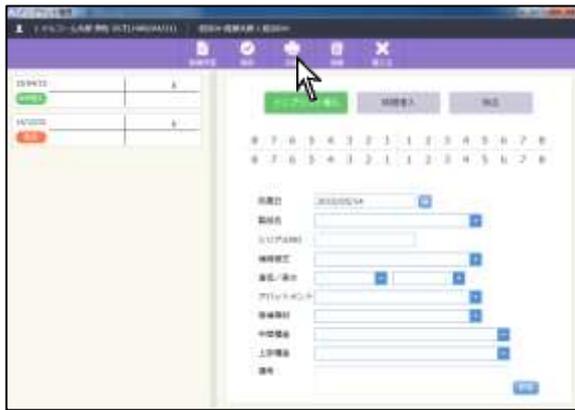
画面右側にデータが反映されますので必要に応じて変更をして下さい。

全ての入力が終了したら、 をクリックして下さい。

<データを削除する場合>

画面上  をクリックして下さい。

印刷



1. 画面上  をクリックして下さい。

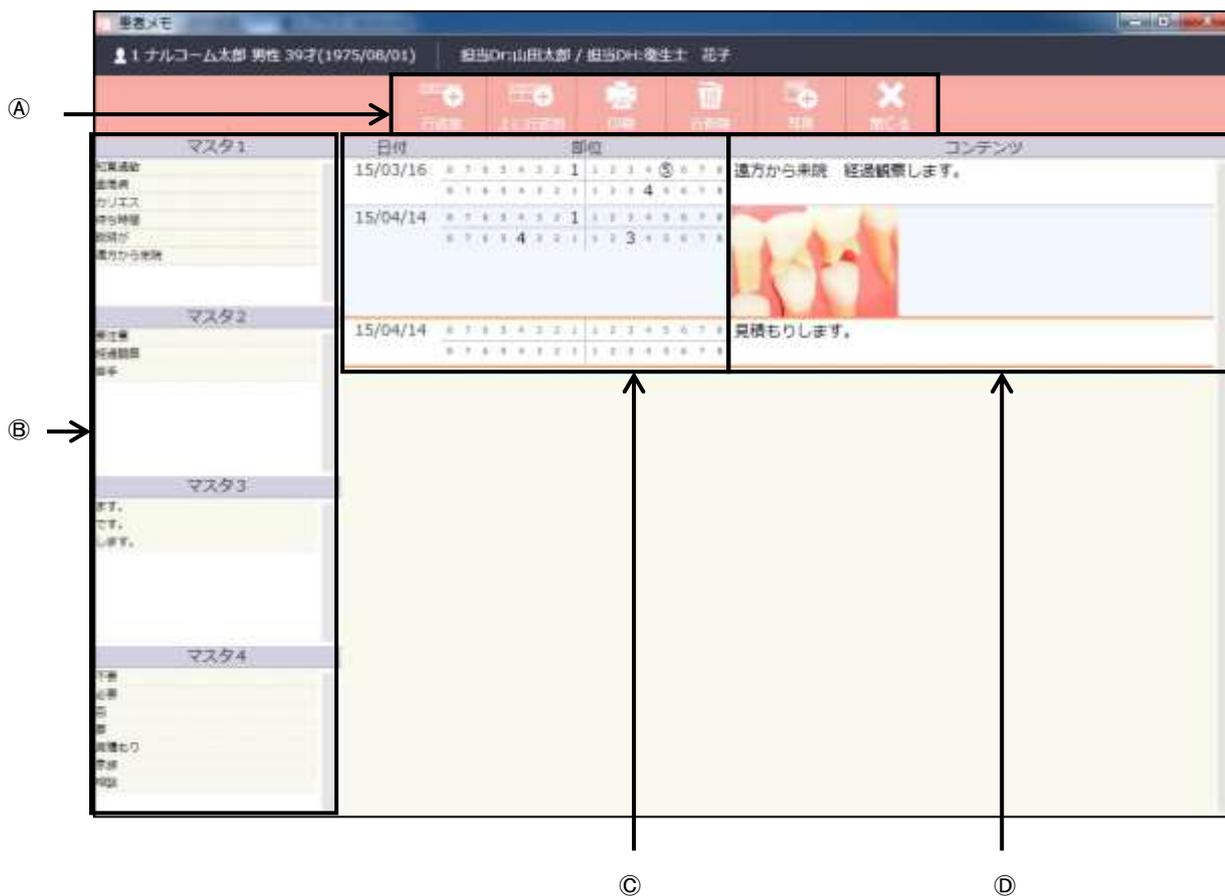


2. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>

-  印刷する際にクリックして下さい。
-  印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
-  画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
-  画面を閉じる場合にクリックして下さい。

患者メモ



① アイコンの説明



- ①行追加：行の追加を行うときに使用します。
- ②上に行追加：選択している行の上に行を追加します。
- ③印刷：印刷をするときに使用します。
- ④行削除：行を削除するときに使用します。
- ⑤写真：写真を追加するときに使用します。
- ⑥閉じる：画面を閉じるときに使用します。

②定型マスタ：マスタで登録された文書が表示されます。

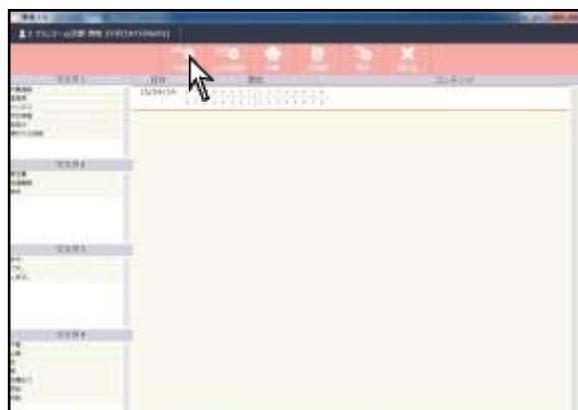
③歯番選択：歯番を選択します。

④メモ欄：定型マスタで選択ものや直接入力が可能です。

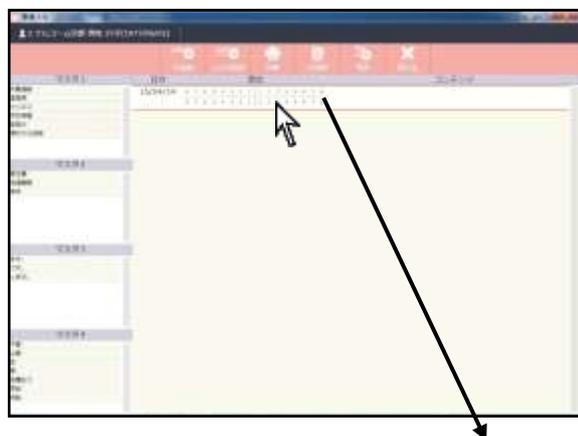
操作方法



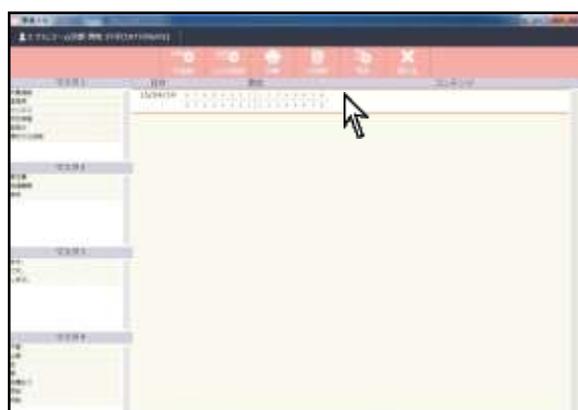
1. メイン画面で患者メモのジョブを選択します。



2. 画面上の  または  をクリックし、行を追加して下さい。



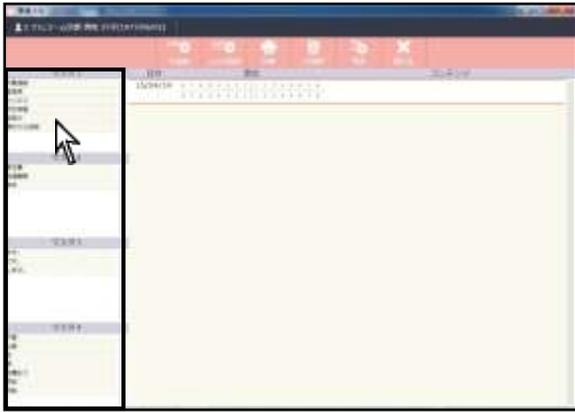
3. 歯番を選択して下さい。



4. コメント入力または写真の挿入を行って下さい。

<直接入力>

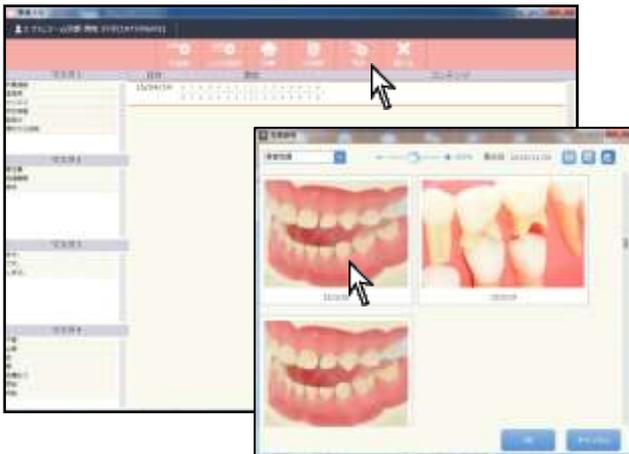
コンテンツの空欄部分をクリック後、直接入力を行って下さい。



<定型マスタから文章を作成する場合>

マスタ内の語句を選択するとコンテンツ欄に語句が入ります。途中から直接入力することも可能です。

[\(定型マスタの登録は 139 ページ\)](#)



<写真を挿入する場合>

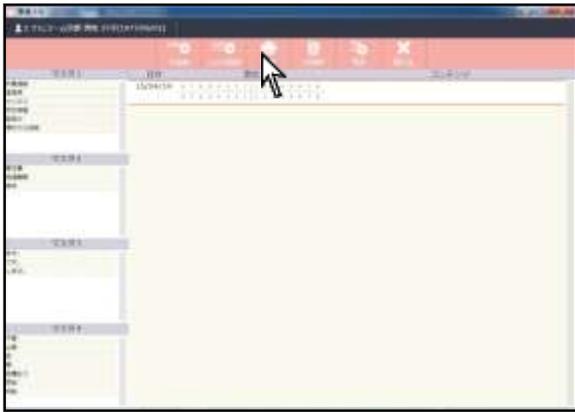
 をクリックし、写真を選択後  をクリックして下さい。

写真の挿入は1行につき1枚です。

<データを削除する場合>

画面上  をクリックして下さい。

印刷



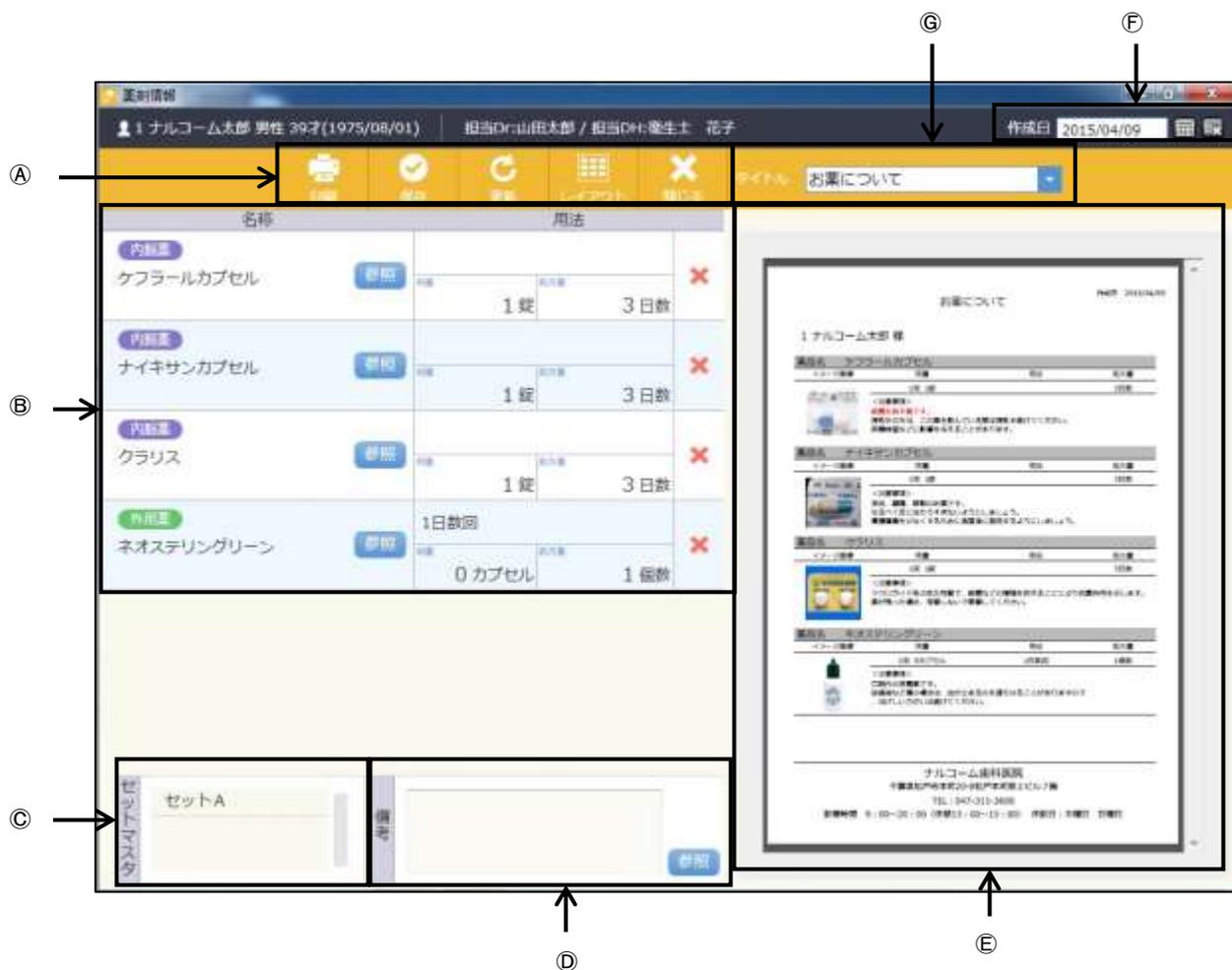
1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>

-  印刷する際にクリックして下さい。
-  印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
-  画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
-  画面を閉じる場合にクリックして下さい。



①アイコンの説明



- ① 印刷：印刷するときを使用します。
- ② 保存：入力したデータを保存するときを使用します。PDF ファイルとして保存されます。
- ③ 更新：プレビュー画面に入力内容を反映します。
- ④ レイアウト：レイアウトの選択画面に移動します。
- ⑤ 閉じる：画面を閉じるときにクリックします。

⑥薬剤選択欄：マスタ登録した薬剤を選択します。

⑦セット選択欄：セットマスタで登録したセットを選択します。

⑧備考：備考入力を行います。

⑨印刷プレビュー：選択、入力した内容をプレビュー画面に表示します。

⑩作成日：通常は本日の日付を表示し、 で日付の設定を行います。 で日付を削除します。

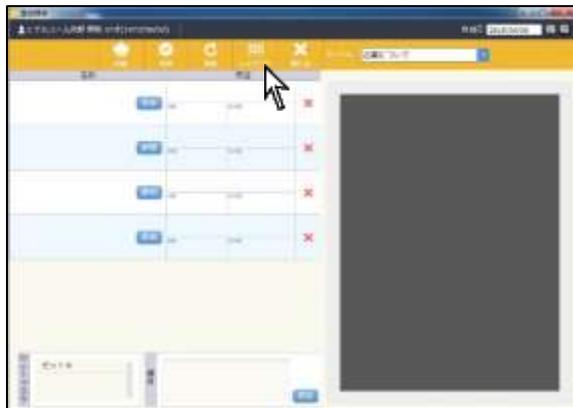
⑪タイトル：印刷物のタイトルを表示します。

操作方法



※最初に薬の登録を行って下さい。(マスタの登録は132ページ)

1. メイン画面で薬剤情報のジョブを選択します。

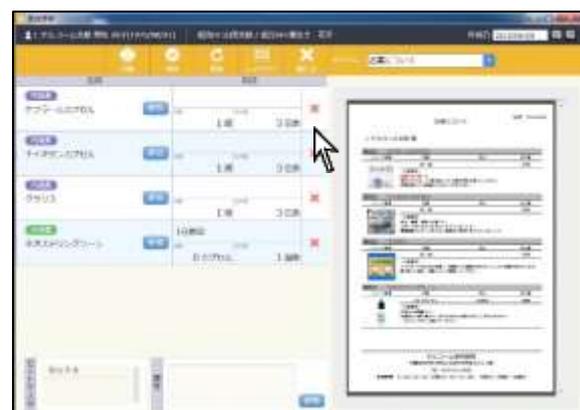


2.  をクリックし、レイアウトを選択して下さい。



3.  をクリックし、薬剤を選択して下さい。

セット登録されている場合は左下セット名をクリックして下さい。

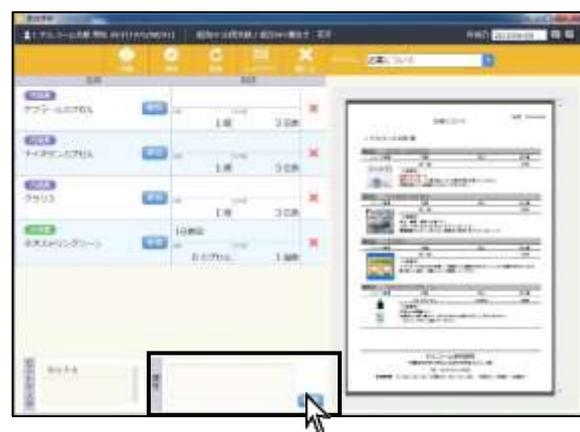


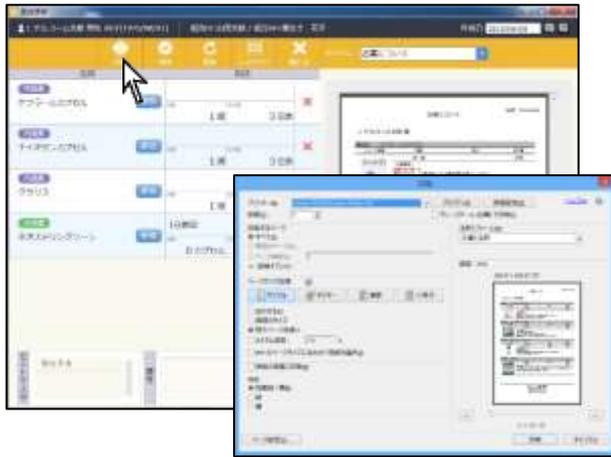
※選択した薬剤を削除する場合は  を選択して下さい。

4. 備考を入力して下さい。

テキスト入力または、 から選択して下さい。

(備考マスタの登録は132ページ)

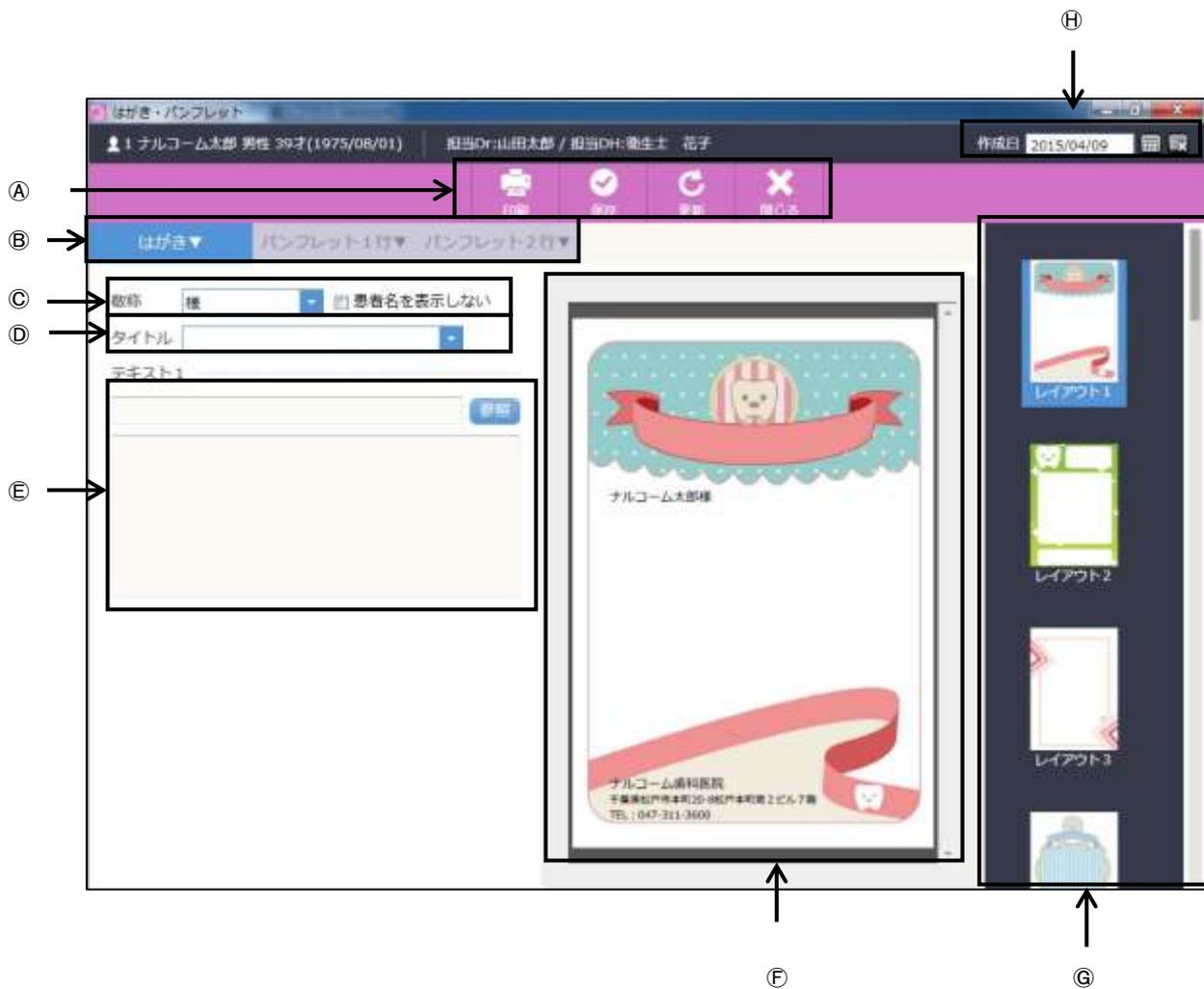




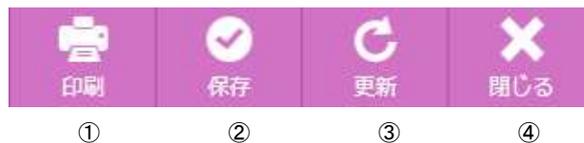
5. 全ての入力終了したら、 をクリックして印刷を行ってください。

入力したデータを保存したい場合は、 をクリックします。PDF ファイルとして保存されます。(保存後の編集はできません)

はがき・パンフレット



①アイコンの説明



- ①印刷：印刷するときに使用します。
- ②保存：入力したデータを保存するときに使用します。PDF ファイルとして保存されます。
- ③更新：プレビュー画面に入力内容を反映します。
- ④閉じる：画面を閉じるときにクリックします。

⑤書式選択欄：はがき、パンフレット1行、パンフレット2行から選択します。

⑥敬称選択欄：マスタで登録した敬称を選択できます。で患者名を非表示にできます。

⑦タイトル選択欄：マスタで登録したタイトルを選択します。

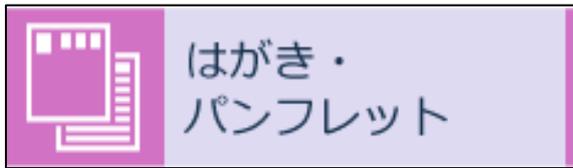
⑧テキスト選択欄：マスタで登録したテキストを選択出来ます。直接入力も可能です。

⑨印刷プレビュー：選択、入力した内容をプレビュー画面に表示します。

⑩レイアウト選択欄：使用するレイアウトを選択します。

⑪作成日：通常は本日の日付を表示し、で日付の設定を行います。で入力した日付を削除します。

操作方法



1. メイン画面ではがき・パンフレットのジョブを選択します。



2. はがきまたはパンフレットを選択します。



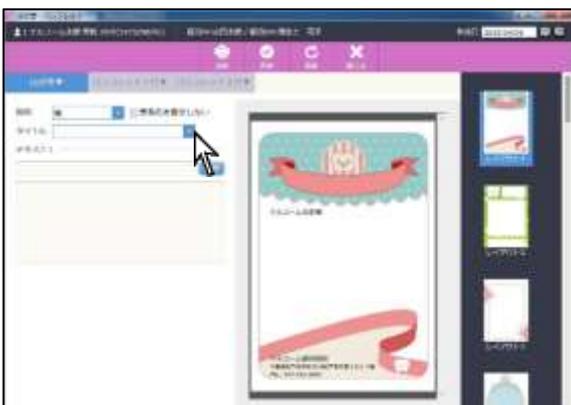
3. レイアウトを選択します。



4.  をクリックし、マスタで登録をした敬称を選択します。

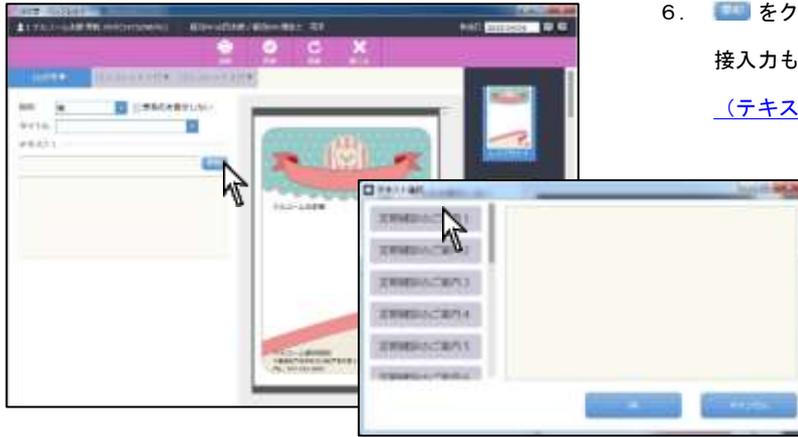
[\(敬称マスタは 134 ページ\)](#)

患者名を表示しない場合はをつけて下さい。



5.  をクリックし、マスタで登録したタイトルを選択します。

[\(タイトルマスタは 134 ページ\)](#)



6.  をクリックし、マスタで登録したテキストを選択します。直接入力も可能です。

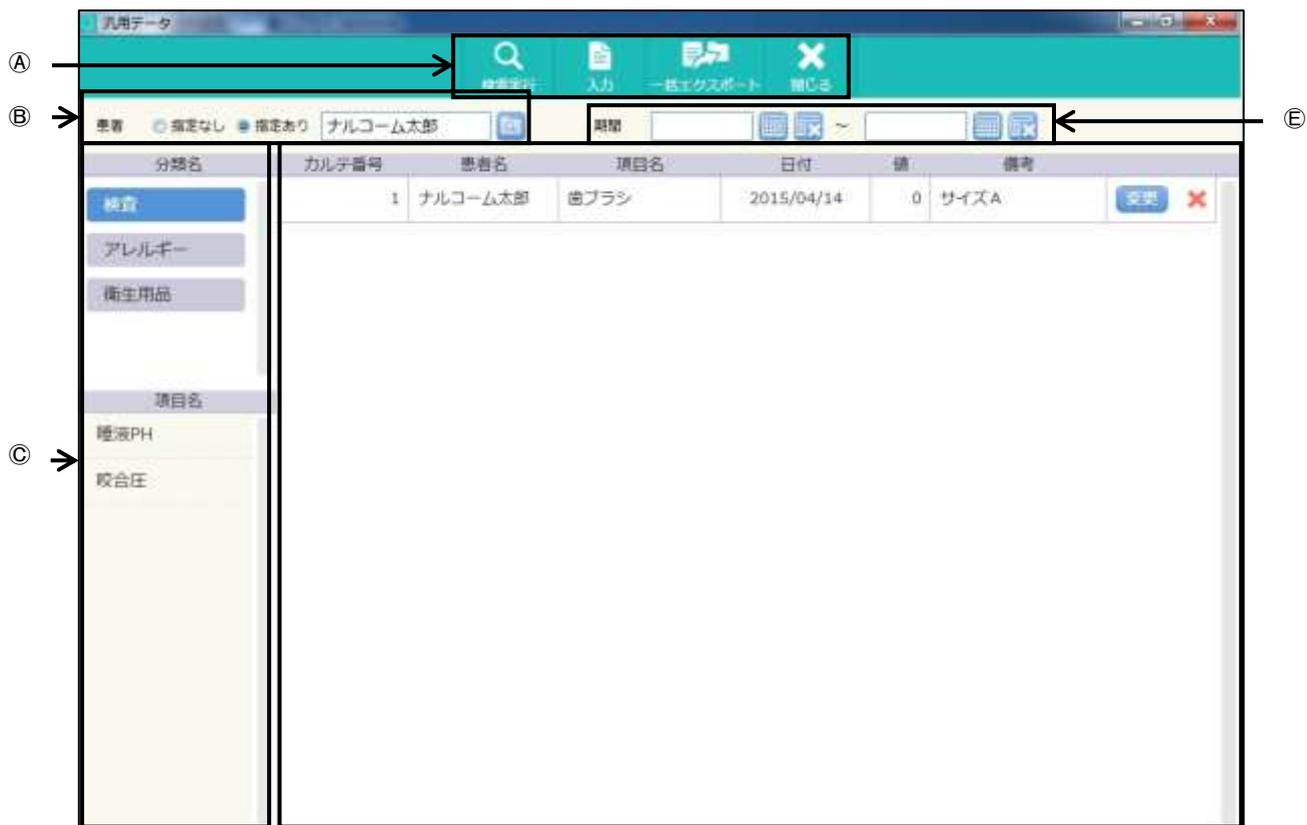
[\(テキストマスタは 134 ページ\)](#)



7. 全ての入力が終了したら、 をクリックして印刷を行ってください。

入力したデータを保存したい場合は、 をクリックします。PDF ファイルとして保存されます。(保存後の編集はできません)

汎用データ



④

④ アイコンの説明



①

②

③

④

①検索実行：検索を開始します。

②入力：データの入力を行います。

③一括エクスポート：データのエクスポートを行います。

④閉じる：画面を終了するとき使用します。

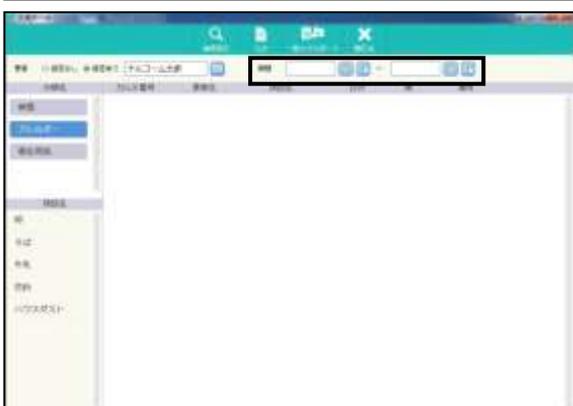
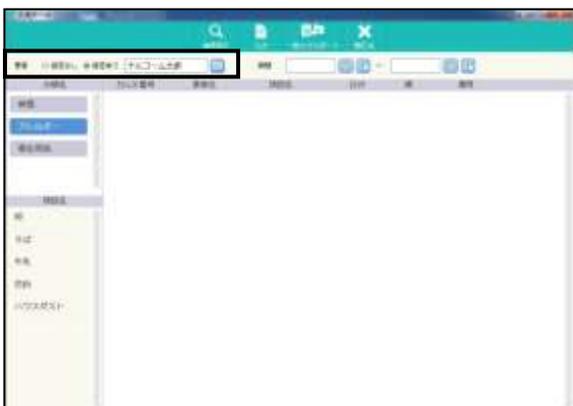
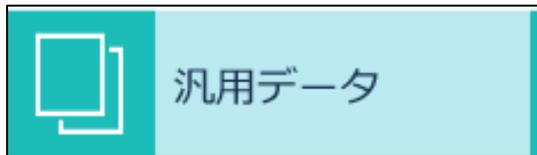
⑤モード切替：個人の汎用データと全患者の汎用データを切り替えます。

⑥汎用データリスト：リストから汎用データを選択します。

⑦汎用データ表示欄：保存された汎用データが表示されます。

⑧検索期間指定：検索期間を設定します。空欄の場合は全データを参照します。

操作方法



1. メイン画面で汎用データのジョブを選択します。

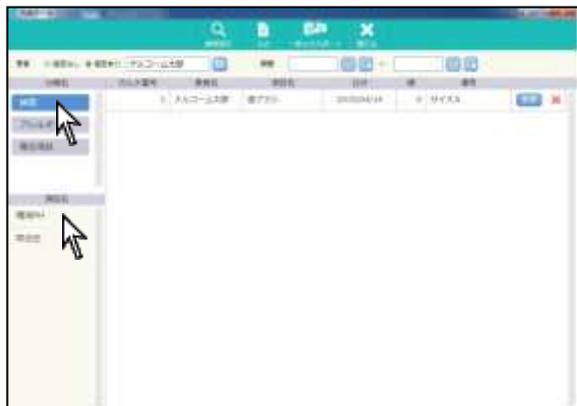
<入力方法>

- ①  をクリックし、データ入力を行って下さい。

- ② 分類名の  をクリックし、分類の選択を行って下さい。
分類を選択すると項目名が選択できます。
必要に応じて日付、値、備考の入力を行って下さい。
入力が終わりましたら  をクリックして下さい。

<検索方法>

- ① 患者指定の有無を選択して下さい。
- ② 必要に応じて期間を入力して下さい。



③ 分類一覧の中から分類を選択し、該当の項目をクリックして下さい。

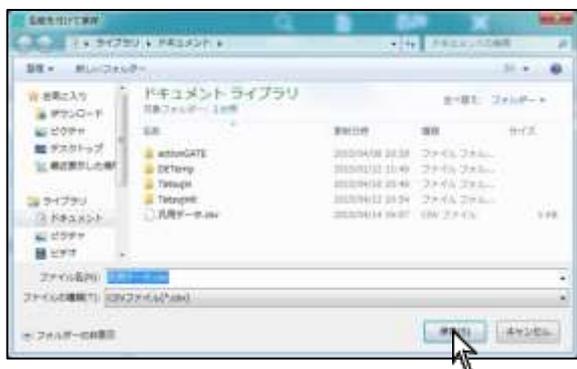


④  をクリックして下さい。



<ファイル出力方法>

① データ検索後、 をクリックして下さい。



② ファイルの保存場所を指定します。
ファイル名を入力して  をクリックして下さい。

③ 作成したファイルはエクセル等で開くことができます。

矯正



矯正を使用するには、画面設定より矯正に☑を入れた後、
各種設定→**印刷設定**より標準印刷レイアウト設定が必要です。

[\(画面設定は 116 ページ\)](#)

矯正のレイアウトの追加を行って下さい。

※インターネットに繋がっている必要があります。



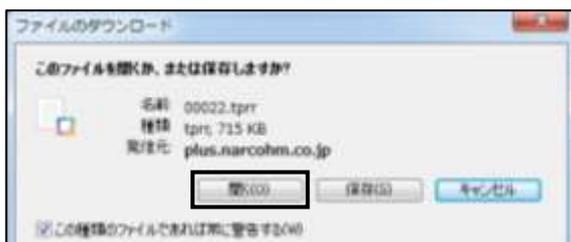
矯正の**設定**をクリックすると左図の画面が表示されます。

レイアウト追加 をクリックして下さい。

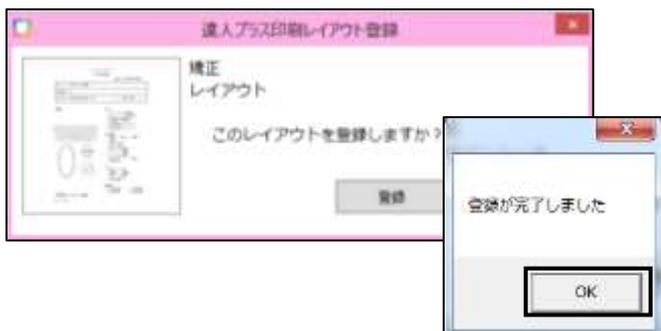


Web ページが表示されます。

矯正の **ダウンロード** をクリックして下さい。



開くをクリックして下さい。

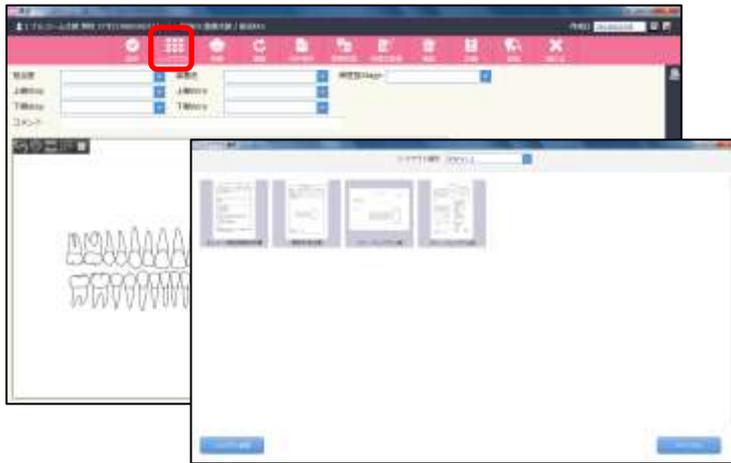


登録をクリックしてください。

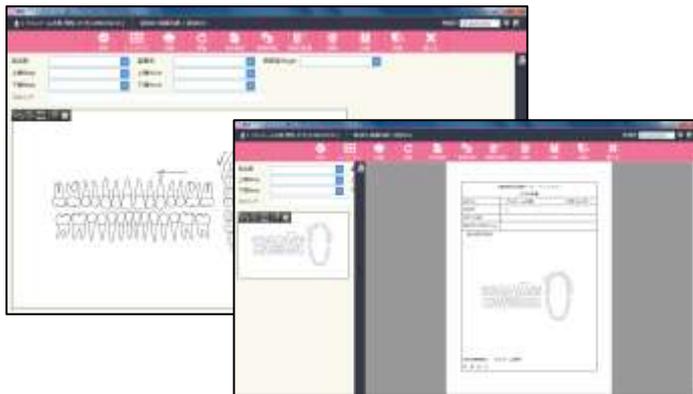
左図が出たら登録の完了です。**OK**をクリック後、各種設定より
矯正の標準レイアウトの設定を行い、右下の**保存**をクリックして下さい。

[\(印刷標準レイアウト設定は 116 ページ\)](#)

操作方法



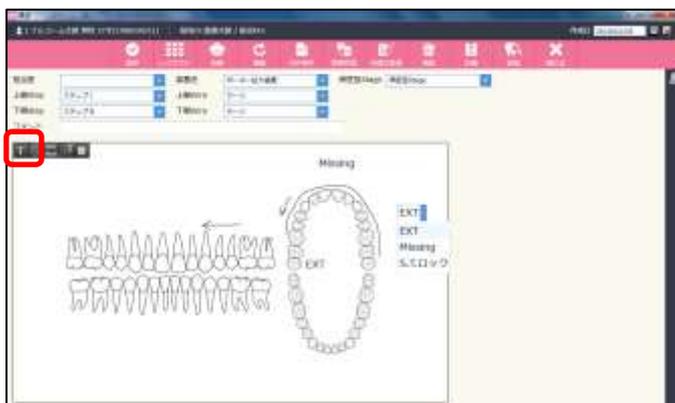
1. 画面上の  からフォーマットを選択します。



2. フォーマットに合わせた入力を行います。
その際、左側で描画を行うことが可能です。

※  をクリックすると保存がかかります。

※プレビューを表示する際、画面解像度によって左図の表示と異なる場合があります。その際は、描画を行った後にプレビュー画面をご確認下さい。

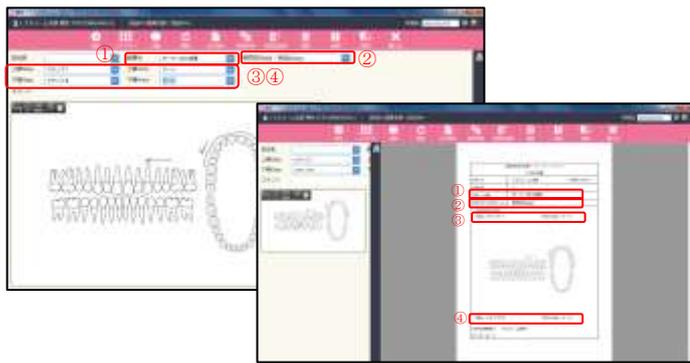


3. テキストを挿入する場合は左上のアイコンをクリックし、 の表示にし、挿入箇所をクリックして下さい。

※テキストはマスタで登録できます。

[\(テキストマスタは 153 ページ\)](#)

フォーマットごとの入力



● 顎変形症治療のフォースシステム

装置名で入力したものが使用する装置へ、

病症型 Stage で入力したものが顎変形症の病症型 Stage へ反映されま
す。



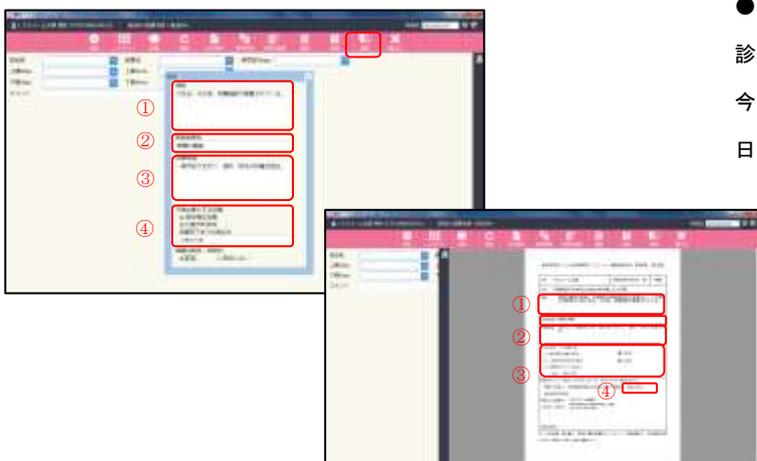
● フォースシステム横

コメントで入力したものが画像の上に表示されます。



● フォースシステム縦

計画ボタンをクリックしチェックを入れたものが反映されます。



● そしゃく機能障害用

診断ボタンをクリックし入力したものが反映されます。

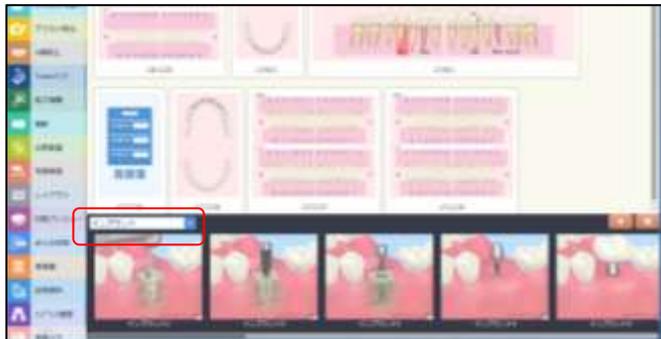
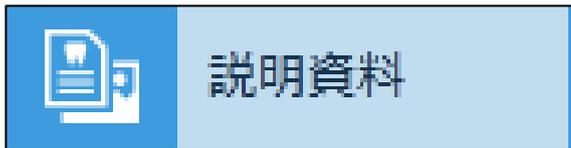
今後必要とする治療にチェックがある場合、要しますと表示されます。

日付は作成日が反映されます。

説明資料

説明資料を使用するには画面設定にて説明資料に☑を入れて下さい。

[\(画面設定は 116 ページ\)](#)



1. メイン画面で説明資料のジョブを選択します。
2. 資料が必要な項目を選択して下さい。
3. 選択した項目の症例登録がされた画像が表示されます。
必要な画像をドラッグ&ドロップで保存領域へ移動して下さい。
※症例登録の手順につきましてはP.112をご確認下さい。
4. 患者さんの画面に説明資料が保存されます。



<拡大表示>

下に表示されている画像の上で右クリックし、**アプリで開く**をクリックすると、選択した画像を拡大表示することが出来ます。

症例登録

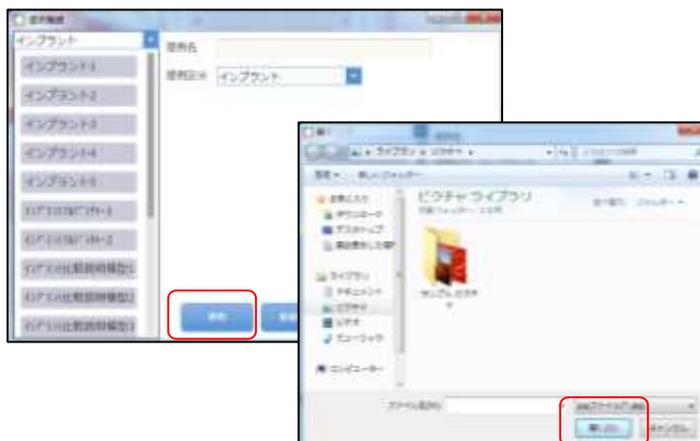


1. 説明資料の画面で、右側の  をクリックして下さい。



2. 症例名を入力し、症例区分を選択して下さい。
症例区分は症例区分マスタより追加できます。

[\(症例登録マスタは137ページ\)](#)



3.  をクリックして追加したい画像を選択し、 をクリックして下さい。



4.  をクリックすると選択された画像が症例登録されます。

※症例登録された画像は他の患者さんの画面からも確認することが可能です。

各種設定



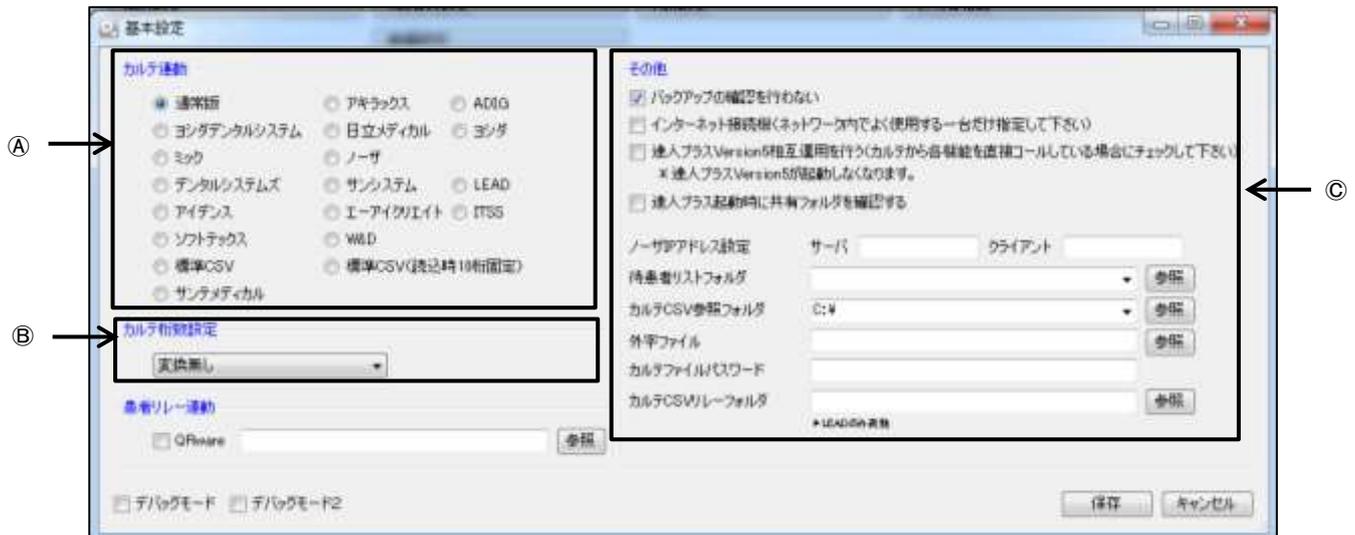
1. メイン画面の  各種設定をダブルクリックして下さい。



2. 初期設定画面が表示されます。

基本設定タブ 基本設定

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから基本設定を開いて下さい。



①カルテ連動：カルテレセプトコンピュータと連動する際に使用します。

(こちらの設定だけでは連動出来ない場合がありますので弊社までお問い合わせ下さい)

②カルテ桁数設定：カルテ設定と同様に必要な場合に応じて使用します。(ご不明な場合は弊社までお問い合わせ下さい)

③その他：バックアップの確認を行わない(達人プラス以外でバックアップ設定を行っている場合で必要のない場合は☑をして下さい。)

インターネット接続機・・・インターネットに接続し、院内でよく使用するコンピュータ1台だけに☑をして下さい。

※指定されたコンピュータは自動的にバージョンアップの情報を取得します。

達人プラス Version5 相互運用・・・カルテレセプトコンピュータと連動が必要な場合がありますが基本的には使用しません。

※この時、達人プラス Version5 と両方使用することはできませんのでご注意下さい。

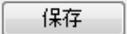
達人プラス起動時に共有フォルダを確認する・・・共有が外れやすい場合に使用します。基本的には使用しません。

ノーザ IP アドレス・・・株式会社ノーザ様と連動の際に使用します

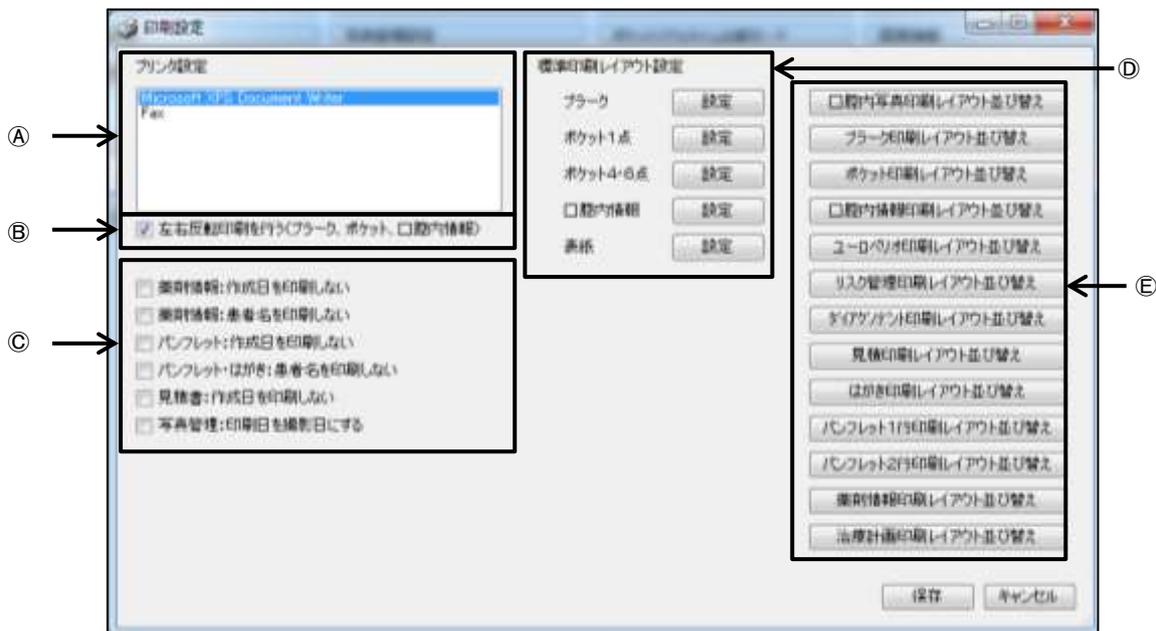
待患者リストフォルダ・・・カルテレセプトコンピュータと連動が必要な場合があります

カルテ CSV 参照フォルダ・・・カルテレセプトコンピュータと連動が必要な場合があります

外字ファイル・・・外字ファイルを登録する際に使用します

設定変更後、必ず右下  をクリックして下さい。

メイン画面の (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから印刷設定を開いて下さい。



① プリンタ設定： 達人プラスで使用する標準のプリンタを選択して下さい。

② 左右反転： 印刷物の歯列を左右反転する場合に をして下さい。

③ 薬剤情報： 薬剤情報で印刷物に日付を印刷しない場合、 をして下さい。

薬剤情報： 薬剤情報で印刷物に患者名を印刷しない場合、 をして下さい。

パンフレット： パンフレットで印刷物に日付を印刷しない場合、 をして下さい。

パンフレット・はがき： パンフレットで印刷物に患者名を印刷しない場合、 をして下さい。

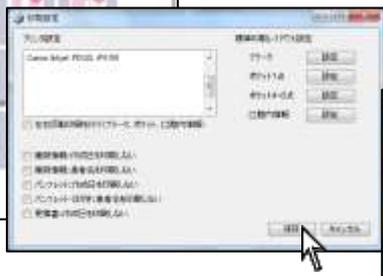
見積書： 見積書で印刷物に日付を印刷しない場合、 をして下さい。

写真管理： レイアウトの印刷日を撮影日に変更して印刷したい場合、 をして下さい。

④ 標準印刷レイアウト設定： 既に保存されているデータを印刷する際に使用します。



①通常使用するデザイン、フォーマットを選択して下さい。



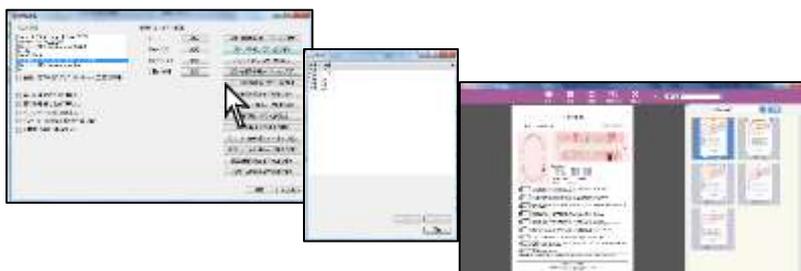
②選択後、「保存」をクリックして下さい。



③設定された機能の画像をし印刷をクリックすると選択されたレイアウトで表示されます。

設定変更後、必ず右下 をクリックして下さい。

⑤レイアウト並べ替え： レイアウト選択画面上でのレイアウトの表示列順を指定する際に使用します。



①印刷設定の画面でレイアウトの並べ替えを選択して下さい。

②ソート画面にてレイアウトの並べ替えを行って下さい。

③ソートにて設定した順でレイアウトが並びます。

画面設定

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから **画面設定** を開いて下さい。



① 一般設定

メニュー：メイン画面左側のメニューを2列に表示する際に使用します。

タッチ：達人プラスをタッチモニターで使用する際に☑をすると右側のスクロールバーが大きくなります。

軽量画面：メイン画面の画像自体に付いている影を取ることで画像が軽量化され、表示スピードが速くなります。

小型スクリーン：解像度が低いモニターをご使用の場合は☑をして下さい。

② メイン機能

メイン画面左側に表示するメニューを選択することが出来ます。

③ その他

その他の弊社ソフトウェアをメイン画面左側に組み込むことが可能です。

④ 写真管理機能

メイン画面左側に表示するメニューの写真管理に使用する機能を選択することが出来ます。

動画撮影、位相差撮影は2つのチャンネルを使用する際に使い分けることが可能です。

⑤ 他社連携

他社ソフトウェアのショートカットボタンをメイン画面左側に追加することが可能です。

⑥ 起動時設定

全ての表示：メイン画面上の画像表示を変更し達人プラスを終了しても、次回起動時には全ての種類の画像が表示されます。



上記の表示状態で達人プラスを閉じる



再度達人プラスを起動すると全て表示の状態に戻ります

全ての日付：メイン画面上の表示日を変更しても、次回起動時には全ての日付の画像が表示されます。



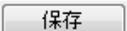
上記の表示日の状態で達人プラスを閉じる



再度達人プラスを起動すると全ての日付の画像が表示される状態に戻ります

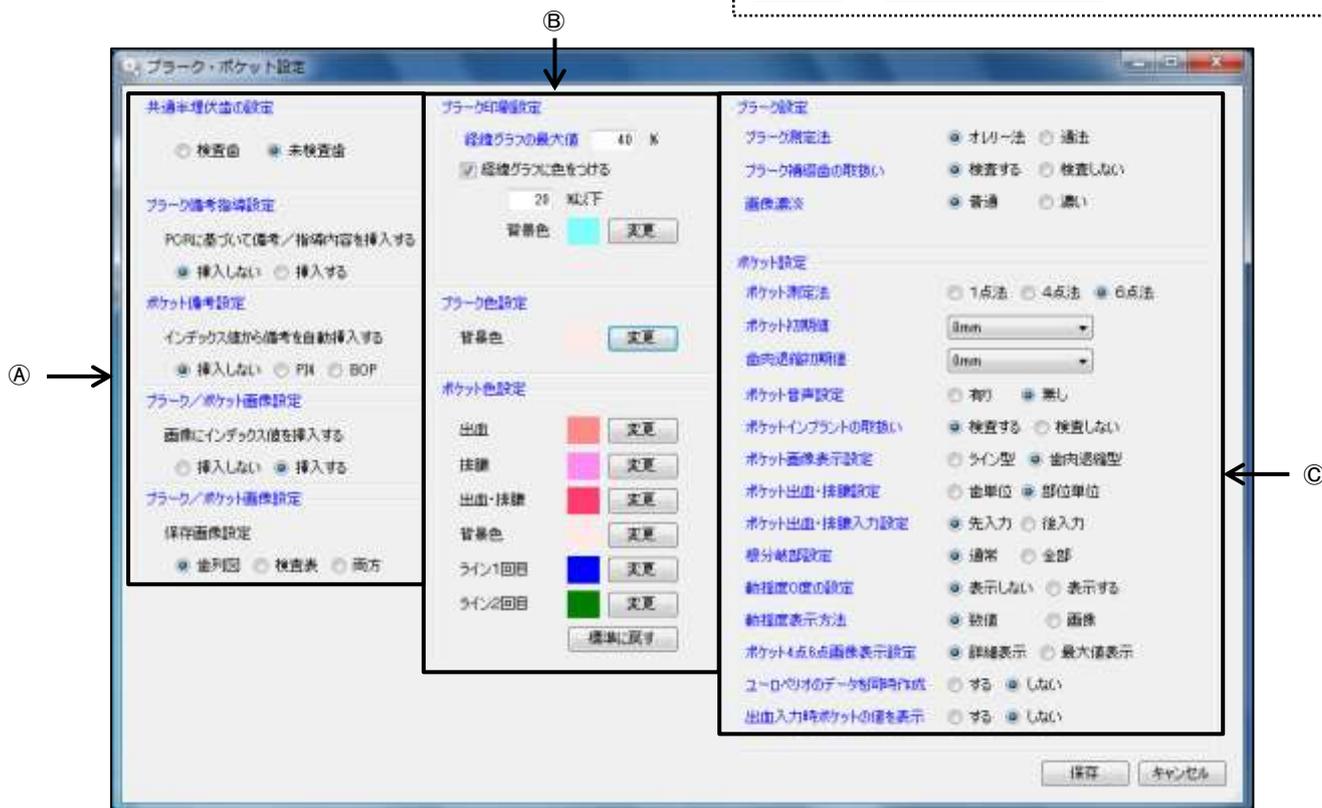
⑧メニューの並び替え

達人プラスメイン画面左の機能ボタンの並び替えをする事が出来ます。

設定変更後、必ず右下  をクリックして下さい。

プラーク・ポケット設定

メイン画面の (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから **プラークポケット設定** を開いて下さい。



① 共通半埋伏歯の設定：半埋伏歯とした場合に検査歯とするか未検査歯とするかを選択して下さい。

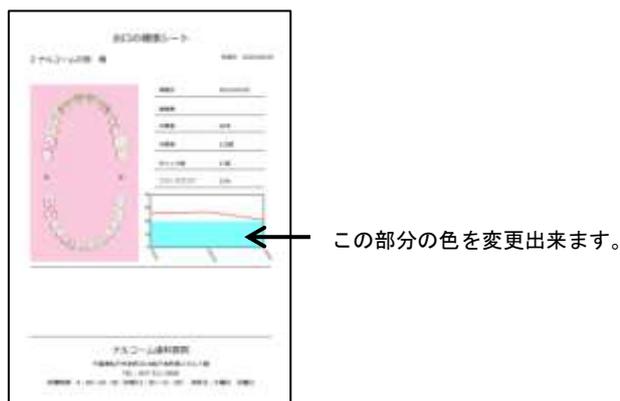
プラーク備考指導設定：PCRに基づいて備考/指導内容を自動的に挿入する場合選択して下さい。

ポケット備考設定：インデックス値（4mm以上の部位またはBOP）に基づいて備考を自動的に挿入する場合選択して下さい。

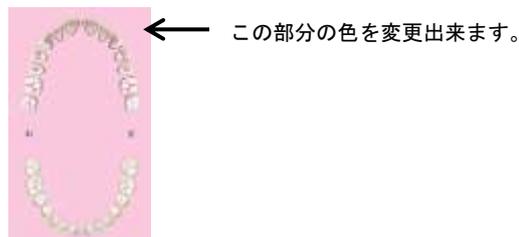
プラーク/ポケット画像設定：プラーク/ポケット画像にインデックス値を挿入する場合選択して下さい。

プラーク/ポケット画像設定：保存時に作成する画像と共に検査表を作成することが可能です。

② プラーク印刷設定：経緯グラフの最大値の設定や色を設定することが可能です。〇%以下のラインとして色の設定が出来ます。



プラーク色設定：プラーク画面の背景色を変更出来ます。（過去に保存されているデータは再度保存されると反映されます。）



ポケット色設定：それぞれの色を変更可能です。

プラーク測定法：オレリー法または通法をご選択下さい。

補綴歯の取扱い：検査するまたは検査しないを選択して下さい。

画像濃淡：プラーク画像の色味を変更する際に選択して下さい。

ポケット測定法：ポケットを開いた際に使用される測定法を事前にセット出来ます。（その都度画面から変更も可能です）

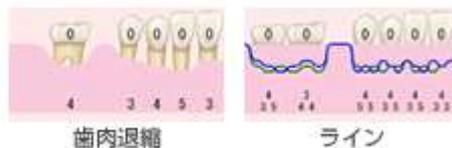
ポケット初期値：事前にポケットの初期値及び歯肉退縮値をセット出来ます。

ポケット歯肉退縮初期値：事前にポケットの初期値及び歯肉退縮値をセット出来ます。

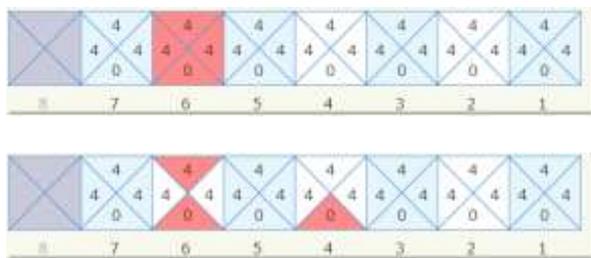
ポケット音声設定：ポケットが入力された時に音声で数字を読み上げます。

ポケットインプラントの取扱い：検査するまたは検査しないを選択して下さい。

ポケット画像表示設定：ポケット印刷時のポケット値を歯肉退縮またはラインで表示します。



ポケット出血・排膿設定：歯単位または部位単位を選択して下さい。



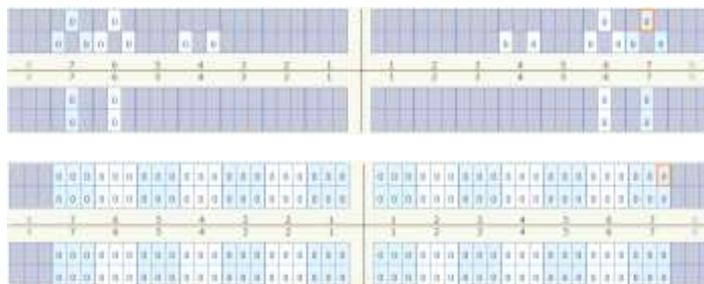
歯単位：1歯に対して出血を取る

部位単位：1歯に対してそれぞれで出血を取る

ポケット出血・排膿入力設定：先入力または後入力を選択して下さい。

（先入力は最初にポケット値を全歯測定後、出血箇所を入力する場合に使用し、後入力は選択されている部位の一つ前が出血となります）

根分岐部設定：通常または全部を選択して下さい。



通常パターン

全部パターン

動揺度0度の設定：動揺度が0度の時、印刷物に表示する・表示しないを選択して下さい。

動揺度表示方法：数値の場合は0,1,2,3と表示し、画像の場合は←→で表示します。

ポケット4点6点画像表示設定：詳細表示または最大値表示をクリックして下さい。（最大値表示の場合ポケット値は1点で表示されます）

ユーロペリオ：ユーロペリオをご使用の場合に限り使用して下さい。

出血入力時ポケットの値を表示する：出血モード時数値を表示する・しないを選択して下さい。

[ポケット説明に戻る 20 ページ](#)

設定変更後、必ず右下 をクリックして下さい。

[プラーク説明に戻る 15 ページ](#)

写真管理設定

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから **写真管理設定** を開いて下さい。



①デジタルカメラフォルダ： 特定のフォルダを開く際にショートカットを設定出来ます。

メイン画面のデジタルカメラ取り込みボタンをクリックした時に開くボタンです。



②保存選択： 保存日や取込順を変更出来ます。また、画像種類のデフォルトを設定できます。

撮影日を保存日とする場合、画面下に表示される日付は[更新日]となり上の保存領域は撮影日、更新日の順で判別します。(撮影日、更新日のどちらかが入っている場合)

③取込拡張子： 達人プラスで取込が可能な拡張子を指定しています。追加することも可能です。

現在登録されている拡張子 (.jpg, .png, .bmp, .pdf, .mp4, .mpg, .wmv, .pptx, .ppt, .xls, .xlsx, .doc, .docx)

④写真比率： 取り込む写真の比率を指定して下さい。

⑤X線種別： X線取り込みボタンクリックした時の操作を指定します。

(カルテレセプトコンピュータとの連動によって使用出来ない場合もあります。自動でレントゲン保存日に保存します。)



⑥ X線フォルダ：上記で指定した際に取り込むフォルダを指定します。(AXISFGMG 及びトロフィー単体連動の場合☑をして下さい。)

⑦ Twain 機器：コンピュータに接続されている Twain 機器 (スキャナ) の選択が可能です。



⑧ エクスポートルール：達人プラスの写真検索から検索した写真をエクスポートする際に使用します。エクスポートする写真の名称ルールを付けることが可能です。



⑨ 動画保存コード：動画の取り込みや再生を行う場合に使用します。別途申請が必要です。

⑩ カメラ設定：トロフィーウィンドウで口腔内カメラを使用する場合必要なことがあります。

⑪ アンシャープマスク：画像編集時の  アイコンの度合を変更することが出来ます。クリックすると明暗の強調を変更しますが、1クリックで強調する度合を変更する場合は変更して下さい。基本的にはこのままでご使用頂けます。



⑫ 合成時背景色：組写真を作成時の背景色を変更できます。



この色を変更します

㊸全て表示ボタン：5年以上を指定した場合、表示に時間がかかることがあります。

㊹サムネイル制限数：メイン画面に表示する画像数を設定します。100を超える場合時間がかかることがあります。

㊺選択状態：写真を選択し、回転・反転を選択した後、写真が選択されたままにする場合は☑をして下さい。



㊻ソースの削除：フォルダ等から写真を取り込んだ際、元の写真を削除する場合は☑をして下さい。

㊼ダブルクリック設定：サムネイルをダブルクリックした際に画像編集を起動するか、各機能を開くかを選択出来ます。

㊽Undo回数：描画機能で戻るボタンの制限を設けることが出来ます。

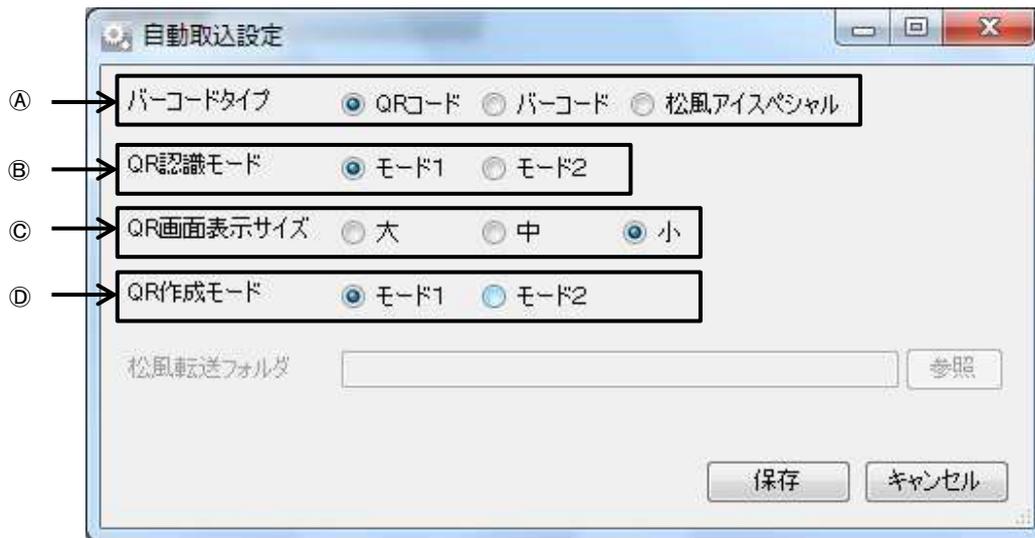
㊾画像編集：描画後自動リサイズオプションを行うことが出来ます。

設定変更後、必ず右下 をクリックして下さい。

[写真管理説明に戻る](#) 50 ページ

自動取込設定

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから **自動取込設定** を開いて下さい。



①バーコードタイプ・・・自動取込で使用するバーコードを選択できます。

※バーコードはカルテ番号が数値化で設定されている場合のみご使用できます。

②QR 認識モード・・・QR 認識モードの変更が出来ます。基本的に変更の必要はございません。

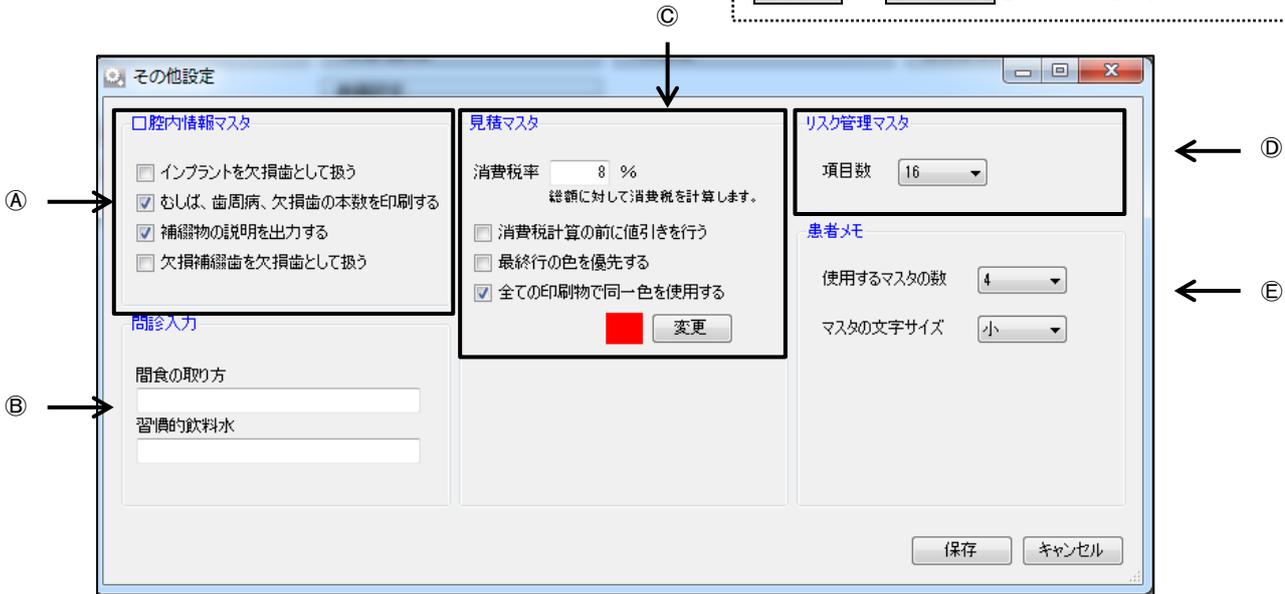
③QR 画面表示サイズ・・・画面で表示する QR コードの大きさを選択できます。

④QR 作成モード・・・QR 作成モードの変更が出来ます。基本的に変更の必要はございません。

※松風アイススペシャルは 2018 年リリース予定

その他設定

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから **その他設定** を開いて下さい。



①口腔内情報マスタ

- インプラントを欠損歯として扱う・・・欠損歯本数としてカウントします。
- むしば、歯周病、欠損歯の本数を印刷する・・・印刷物に反映する際に☑して下さい。
- 補綴物の説明を出力する・・・病名だけでなく、補綴物の説明も出力する際に☑して下さい。
- 欠損補綴歯を欠損歯として扱う・・・欠損歯本数としてカウントします。



[口腔内情報説明に戻る 27 ページ](#)

②問診入力

- 間食の取り方・・・歯科疾患管理で使用する問診入力にありますが[間食の取り方]の文字を変更できます。
- 習慣的飲料水・・・歯科疾患管理で使用する問診入力にありますが[習慣的飲料水]の文字を変更できます。



[問診入力説明に戻る 13 ページ](#)

- ③見積マスタ・・・消費税率を変更する際に使用します。
- ④リスク管理マスタ・・・リスク管理で使用する項目数を決定します。(過去に保存してありますデータには反映しません)

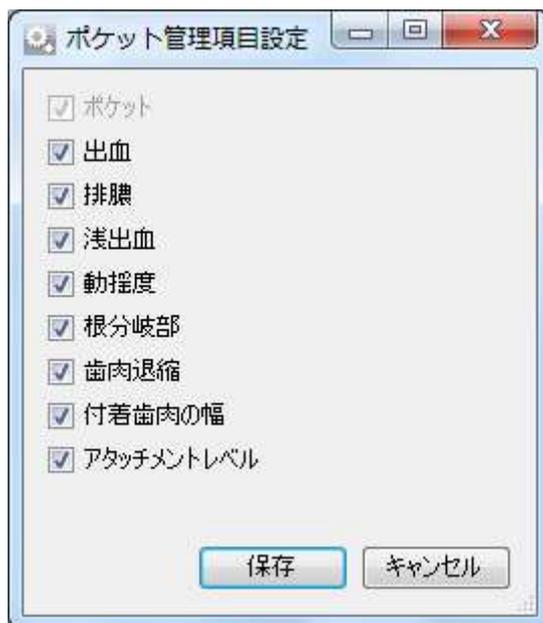
[リスク管理説明に戻る 42 ページ](#)

- ⑤患者メモ・・・患者メモで使用するマスタの数、文字サイズを決定します。

設定変更後、必ず右下  をクリックして下さい。

ポケット管理項目設定

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから **その他設定** を開いて下さい。

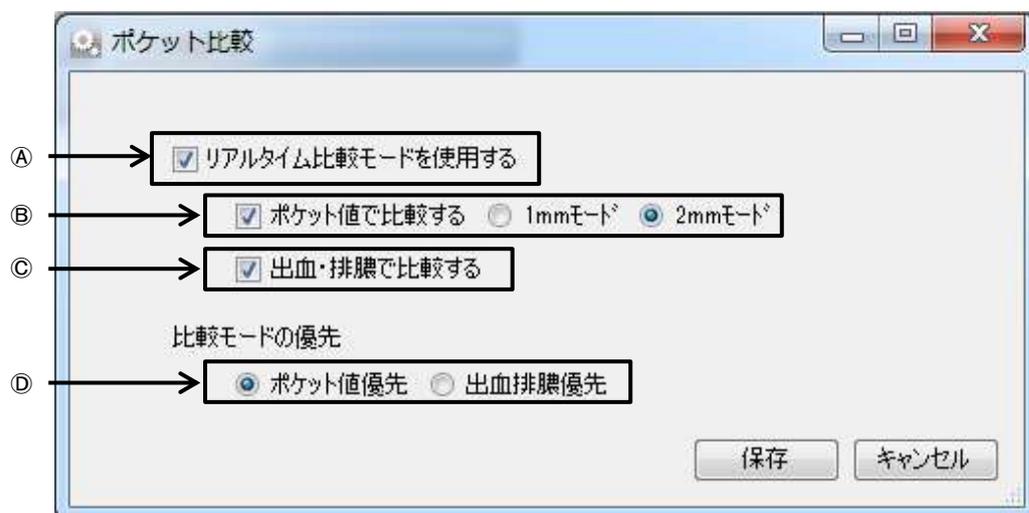


ポケット機能での管理項目の選択が可能です。チェックを外すとポケット機能の画面から選択ボタンが消えます。



ポケット比較

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから **ポケット比較** を開いて下さい。



Ⓐリアルタイム比較モードを使用する：チェックを入れるとポケット入力時にリアルタイム比較モードが適用されます。

Ⓑポケット値で比較する：ポケットの数値で比較する場合に☑を入れて下さい。1mmモード・2mmモードから選択できます。

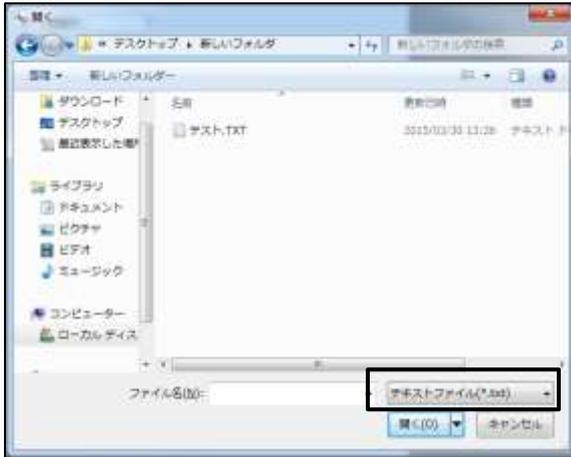
Ⓒ出血・排膿で比較する：出血・排膿の有無で比較する場合に☑を入れて下さい。

Ⓓ比較モードの優先：ポケット値と出血排膿のどちらを優先して表示するか選択できます。

※リアルタイム比較・データ比較のどちらにも適用されます。

患者インポート

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから患者インポートを開いて下さい。



患者さん情報を事前にインポート可能です。

追加も可能ですが、既に登録されているカルテ番号に対して更新はかかりませんのでご注意ください。

- 最初に画面下 **ファイルを開く** をクリックし、取込む患者データを選択して下さい。(CSV や TXT ファイル)

※データが見えない場合は右下のファイルの種類を変更して下さい。

- データが右側に表示されます。

※表示されない場合は画面上[区分文字]を切り替えてお試しください。

- 画面左の行に番号をセットします。

データ開始行・・・取込むデータの最初の行番号です。

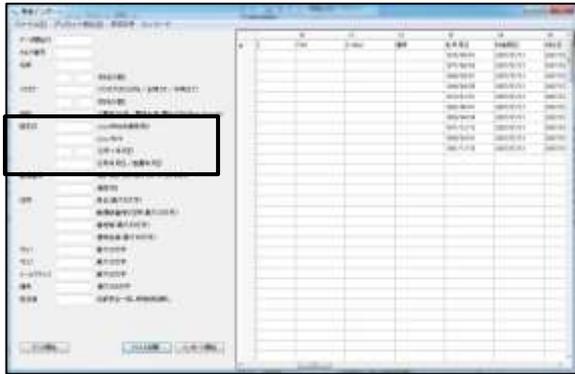
左画面の場合 0 行目がヘッダーとなりますので 1 となります。

カルテ番号・・・カルテ番号が表示されている列番号を入力します。左画面の場合 0 となります。

名前・・・漢字名が入力されている列番号を入力します。左画面の場合 1 となります。(姓名が分かっている場合は下のボックスを使用して下さい)

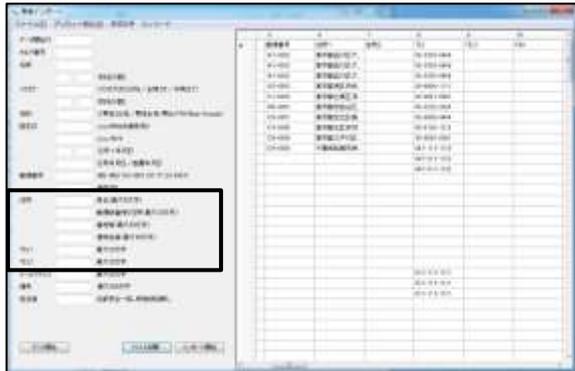
フリガナ・・・フリガナが入力されている列番号を入力します。左画面の場合 2 となります。(姓名が分かっている場合は下のボックスを使用して下さい)

性別・・・性別が入力されている列番号を入力します。左画面の場合 3 となります。(形式が異なる場合取込めない場合があります)



誕生日・・・入力欄右側に記載されている方式と同じ欄に列番号を入力して下さい。

左側の画面の場合、yyyy/m/d 欄に 13 となります。



郵便番号・・・郵便番号が入力されている列番号を入力して下さい。

左画面の場合 5 となります。

住所 1、2・・・住所が入力されている列番号を入力して下さい。

(県等で住所が分かれている場合はそれぞれのボックスに入力して下さい。分かれていない場合は[番地等]の欄に入力して下さい。最大文字数がありますのでご注意ください。)

TEL1、2・・・電話番号が入力されている列番号を入力して下さい。

左画面の場合 TEL1 は 8、TEL2 は 9 となります。

4. 項目番号を再度ご確認の上、**インポート開始** をクリックして下さい。

5. 取込み後、患者さま情報をご確認下さい。

医院情報

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
基本タブから **医院情報** を開いて下さい。

①②③④⑤・・・変更する場合はご入力後、右下 **登録** をクリックして下さい。

⑥・・・追加する場合は **参照** をクリックし画像を選択して下さい。(印刷物によって反映しない場合がございます。)

担当者マスタ

①登録済み項目・・・登録された担当者が表示されます。

②入力欄・・・追加・編集する際に使用します。

③所属・・・所属を選択します。

④各種ボタン・・・新規作成・保存・削除時に使用します。

<新規作成>

新規作成 をクリックし、入力欄にご入力下さい。保存時は **保存** をクリックして下さい。

<変更>

既に入力されている項目をクリックし、入力欄で変更して下さい。変更後 **保存** をクリックして下さい。

<削除>

削除する項目を選択し、**削除** をクリックして下さい。



<ライセンス登録・期限延長について・ステータス表示>

再度登録する際に使用します。

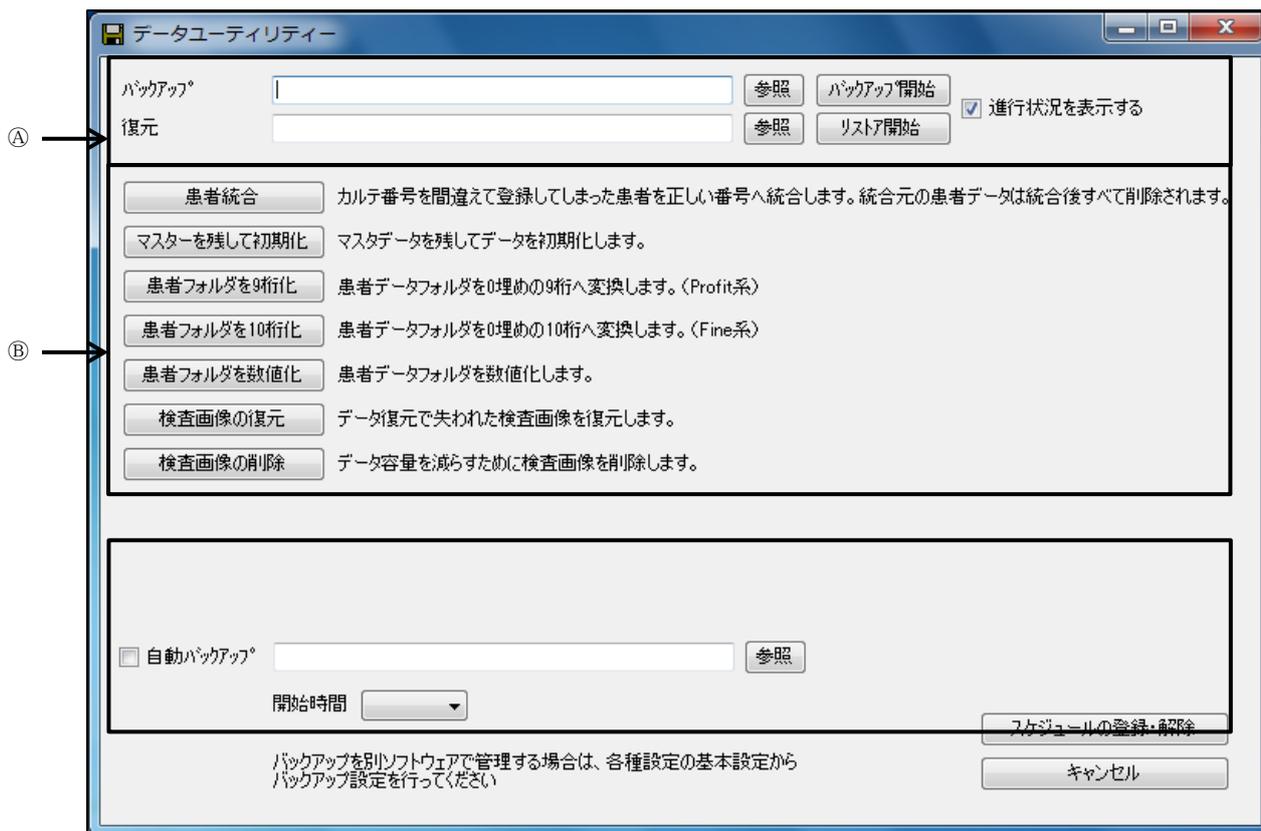
弊社より案内があった場合のみ使用します。

ステータス表示については有効期限が記載されております。

データタブ

データユーティリティを開く

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
データタブから **データユーティリティ** を開いて下さい。



<バックアップ関連>

バックアップ・・・手動でバックアップを行う際にバックアップ先を指定し、**バックアップ開始** をクリックして下さい。

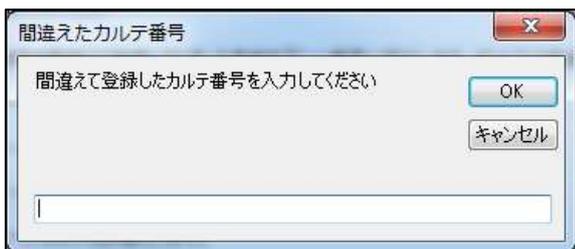
復元・・・データを復元する際に復元するデータフォルダを指定し、**リストア開始** をクリックして下さい。

進行状況・・・進行状況を表示するに☑をすると進行状況を示すバーが表示されます。

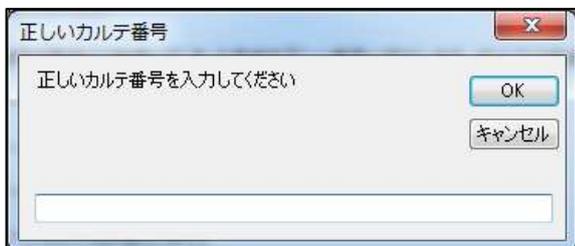
患者統合	患者番号を正しい番号へ統合します。
マスターを残して初期化	マスタのみを残し患者さんのデータを全て削除します。
患者フォルダを9桁化	カルテ番号に0を付けて9桁にします。
患者フォルダを10桁化	カルテ番号に0を付けて10桁にします
患者フォルダを数値化	カルテ番号に0が付いている場合0を削除し数値化します。
検査画像の復元	クラウドバックアップやデータ移行を行った際にメイン画面に表示する画像を作成します。(お時間が掛かることがあります)
検査画像の削除	ブランク、ポケットで作成された画像を削除します。

<患者統合>

①間違えて登録したカルテ番号を入力して下さい。(こちらの患者情報はなくなります)



②正しいカルテ番号を入力して下さい。①の患者さんに登録されていたデータを②の患者さんに移動します。



③確認メッセージが表示されますので宜しければOKをクリックして下さい。

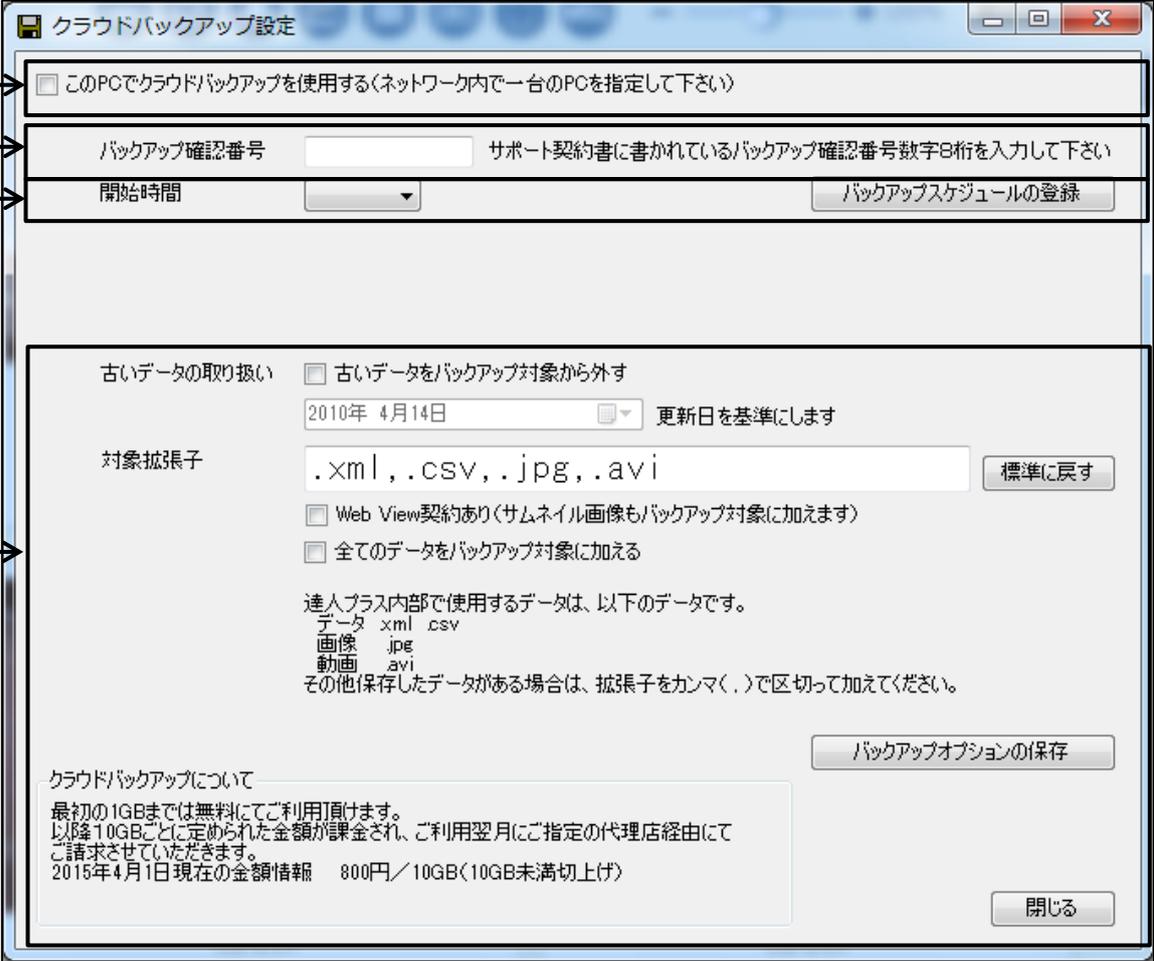


自動バックアップ・・・自動バックアップを行う場合に☑し、開始時間をセットして下さい。(コンピュータが起動している時間を指定して下さい。)

変更する場合はご入力後、右下 をクリックして下さい。

クラウドバックアップ

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
データタブからクラウドバックアップを開いて下さい。



クラウドバックアップ設定

このPCでクラウドバックアップを使用する(ネットワーク内で一台のPCを指定して下さい)

バックアップ確認番号 サポート契約書に書かれているバックアップ確認番号数字8桁を入力して下さい

開始時間

古いデータの取り扱い 古いデータをバックアップ対象から外す
2010年 4月14日

対象拡張子

Web View契約あり(サムネイル画像もバックアップ対象に加えます)

全てのデータをバックアップ対象に加える

達人プラス内部で使用するデータは、以下のデータです。
データ xml csv
画像 jpg
動画 avi
その他保存したデータがある場合は、拡張子をカンマ(,)で区切って加えてください。

クラウドバックアップについて
最初の1GBまでは無料にてご利用頂けます。
以降10GBごとに定められた金額が課金され、ご利用翌月にご指定の代理店経由にてご請求させていただきます。
2015年4月1日現在の金額情報 800円/10GB(10GB未滿切上げ)

クラウドバックアップを使用する為には、別途申請が必要です。

- ① 使用する場合にをして下さい。
- ② バックアップ確認番号は弊社より発行します番号です。
- ③ 開始時間は任意で指定して下さい。コンピュータが起動している時間帯で設定して下さい。選択後 をクリックして下さい。

- ④ 古いデータをバックアップから外す場合にをして下さい。

上記④でをした場合に指定可能です。基準日より以前の日付のデータを含まずバックアップを行います。

対象拡張子を指定します。達人プラスで使用するデータ以外に外部から取込んだPDFやパワーポイントがある場合は追加して下さい。

※.jpgなど画像データや動画データを含む場合、データ量が増え料金が加算されます。

設定変更後、必ず右下 をクリックして下さい。

データコンバート

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
データタブからデータコンバートを開いて下さい。



1. 以前のデータフォルダを指定します。

標準のデータ保存場所が指定されていますが他のコンピュータからデータを移動した場合などはデータフォルダを指定して下さい。(ネットワーク経由ですと倍以上の時間がかかります)

特定の患者さんだけを移行場合は、カルテ番号をご入力頂き確認をクリックして下さい。



2. カルテ番号のチェックを行います。**患者チェック**をクリックして下さい。時間はほとんどかかりません。

(カルテ番号が空のものや、文字を入力されている場合コンバートできません。**患者チェック**をクリックしエラーが発生しましたら以前の達人プラスで修正し再度患者チェックをクリックして下さい)



3. 写真の圧縮を行いますので数時間かかる場合があります。

事前準備をクリックして下さい。

(以前のデータフォルダが 200GB だった場合、約 6 時間程度)

例：木曜日にデータ移行したい

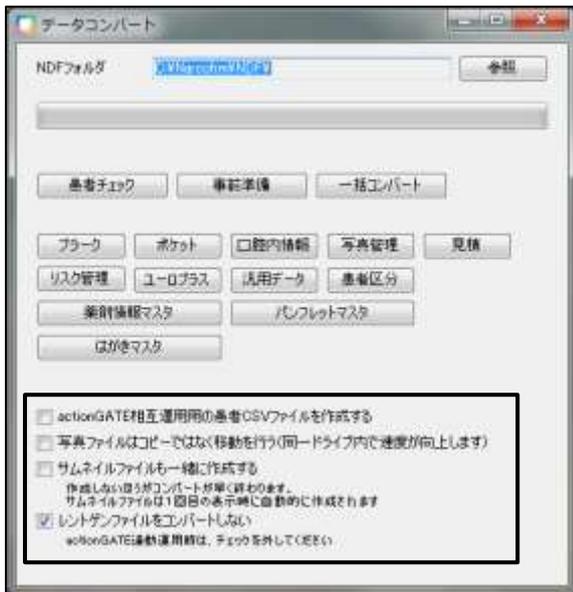
土曜日の夜、1回目の**事前準備**をクリックして下さい。

日曜日中までコンピュータをそのままに下さい。

木曜日の移行日まで達人プラスの旧バージョンでご使用下さい。

再度、木曜日2回目の**事前準備**をクリックして下さい。

数日分になりますので時間は一気に短縮されます。



4. 下記設定は通常使用しません。

actionGATE相互運用用の患者CSVファイルを作成する

使用する場合に☑して下さい。

写真ファイルはコピーではなく移動を行う

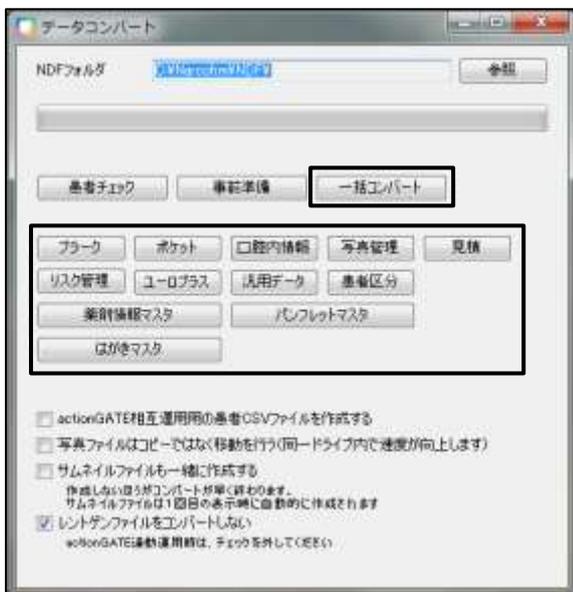
移動を使用すると以前の達人プラスは起動出来なくなります。

サムネイルファイルも一緒に作成する

1 患者あたり 10 秒程度多く時間がかかりますので基本的に使用しないで下さい。

レントゲンファイルをコンバートしない

基本的に使用しないで下さい。



5. コンバート内容を選択します。

各機能ごとに選択：使用している機能だけ個別にコンバートして
します。(基本的にこちらをご利用下さい)

一括コンバート：全てのデータをコンバートします。

※写真管理をご利用の場合、非常に時間がかかる可能性があります。(100GB で約 3 時間程度)

<コンバート出来ない・修正が必要な機能>

- ・パンフレット、ハガキは文章のみ移行可能です。
- ・口腔内情報の治療頻度及び説明資料は移行しません。
- ・口腔内情報のマスタは変更が必要な場合があります。
- ・口腔内情報で登録された写真は移行しません。
- ・予約管理に該当する機能はありません。
- ・説明資料は歯科疾患管理以外の機能はありません。
- ・入金管理に該当する機能はありません。
- ・見積書は外税に変更となりますので価格表示が異なります。
- ・見積書で登録された写真は移行しません。

ビデオコンバート

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
データタブからビデオコンバートを開いて下さい。

コンバートを行うと従来式の録画及び再生が出来なくなります。

必ず、MP4 方式で撮影、録画、再生が行える事を確認してから行って下さい。

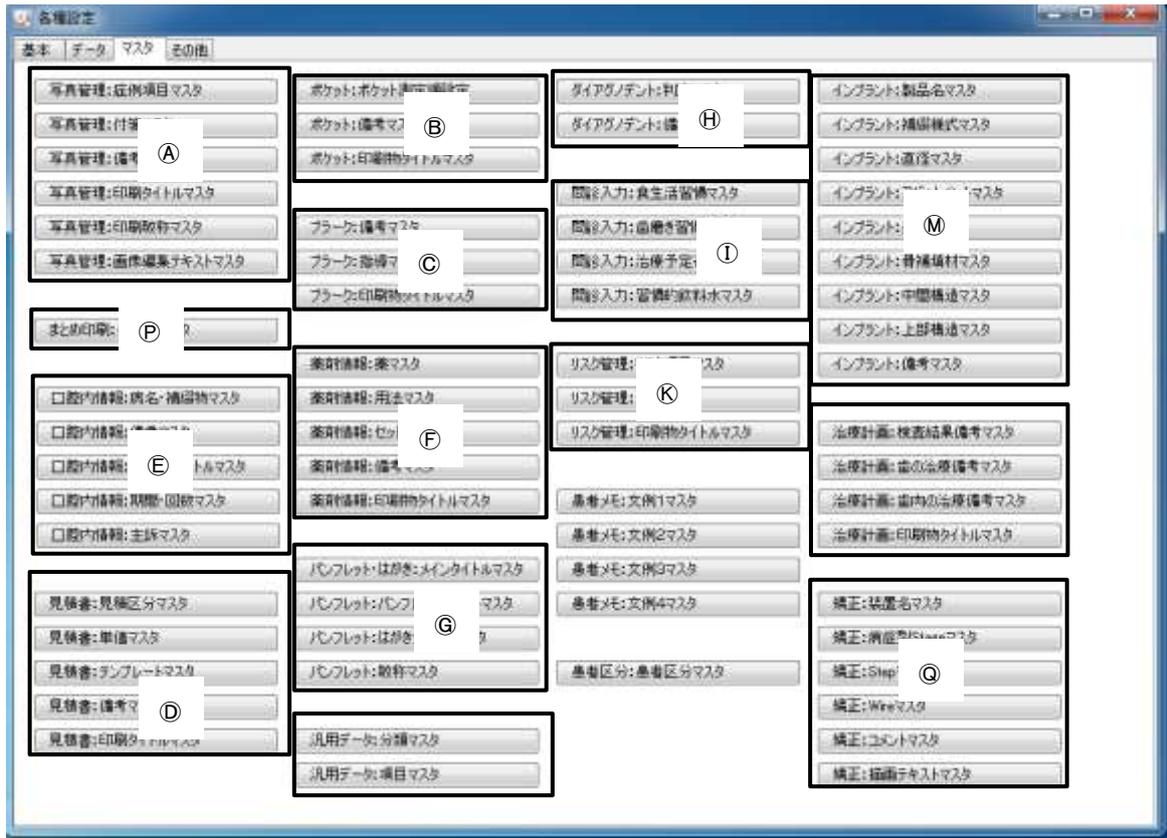


1. カルテ番号欄の全患者に☑を入れます。
2. ビットレートを選択します。
8000kbps が高画質となります。データ保存領域が十分に空いている事を確認してから選択して下さい。
3. 開始を選択します。

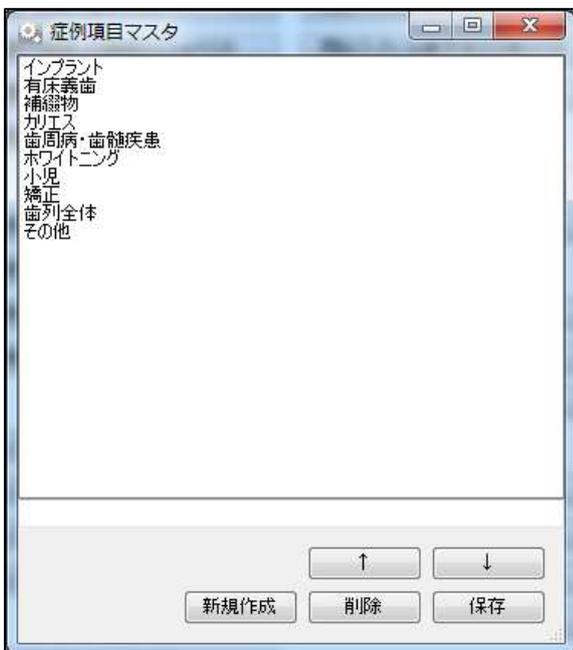


4. 標準ビデオを使用していた場合はビデオコンバート後に標準ビデオ切替を行って下さい。

メイン画面の (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブ から **各種マスタ** を開いて下さい。



各種マスタを登録できます。



<各マスタ 共通新規作成>

新規作成 をクリックし、入力欄にご入力下さい。保存時は **保存** をクリックして下さい。

<各マスタ 共通変更>

既に入力されている項目をクリックし、入力欄で変更して下さい。変更後 **保存** をクリックして下さい。

<各マスタ 共通削除>

削除する項目を選択し、**削除** をクリックして下さい。

<順番の並び替え>

入力されている項目を選択し、**↑** **↓** をクリックして順番を変更することが可能です。

写真管理マスタ

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブ から **写真管理マスタ** を開いて下さい。

④写真管理で使用するマスタを登録できます。

●症例項目マスタ・・・症例登録時の項目名を登録します。症例登録された画像は見積書に付けることができます。



●付箋マスタ・・・付箋項目を患者さんの写真に付けることで写真を探しやすくするための機能です。部位や病名など様々な検索が可能です。



●備考マスタ・・・写真を印刷する際に備考を付けることができます。

●印刷タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。

●印刷敬称マスタ・・・印刷物の敬称を登録できます。



●画像編集テキストマスタ・・・拡大・編集機能のテキスト入力に文章を登録できます。



ポケットマスタ

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブから **ポケットマスタ** を開いて下さい。

⑧ ポケットで使用するマスタを登録できます。

● ポケット測定順設定・・・ポケットの入力順を登録します。入力画面で選択された入力モードに沿って入力場所が移動します。



● 備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。



● 印刷物タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。

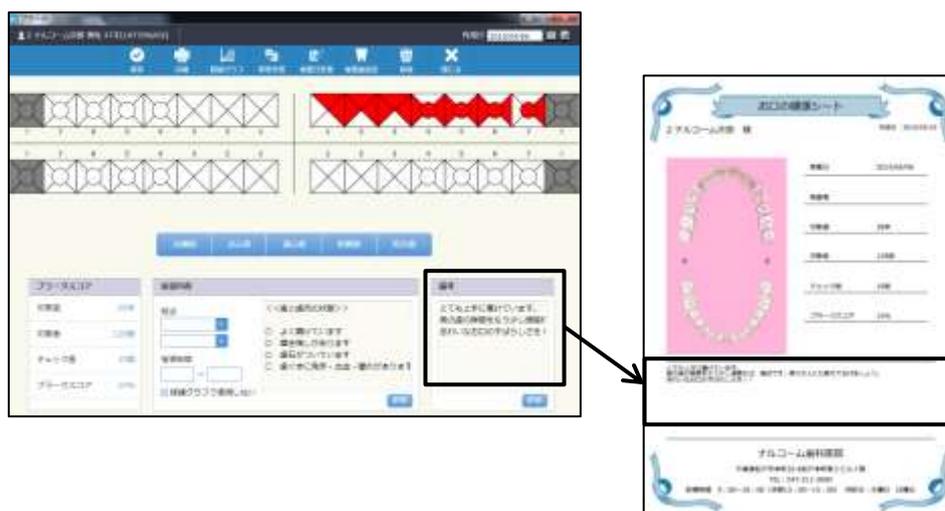


プラークマスタ

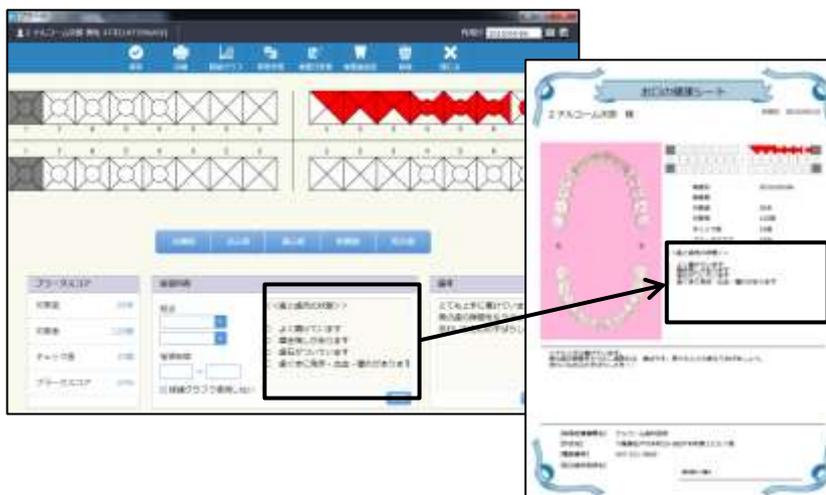
メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブ から **プラークマスタ** を開いて下さい。

◎ プラークで使用するマスタを登録できます。

● 備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。



● 指導マスタ・・・印刷物の指導内容を登録できます。



● 印刷タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。

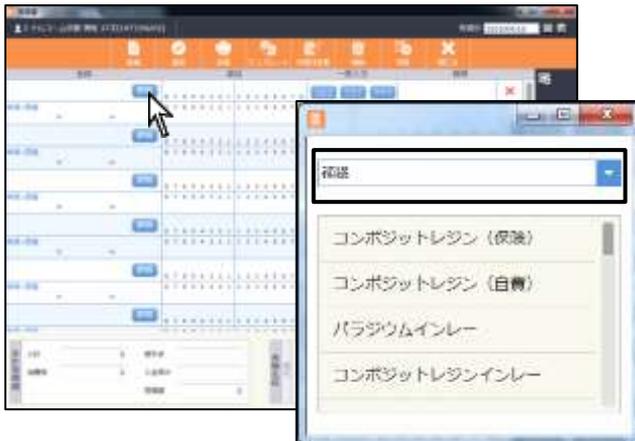


見積書マスタ

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブから **見積書マスタ** を開いて下さい。

①見積書で使用するマスタを登録できます。

●見積区分マスタ・・・単価マスタをグループで分けることができます。



●単価マスタ・・・見積で使用する名称及び金額を登録できます。



●セットマスタ・・・よく使用する単価マスタをセットにして登録することができます。

<作成方法>

①セット名を入力し、区分及名称欄から単価マスタ項目を選択し **行追加** をクリックして下さい。



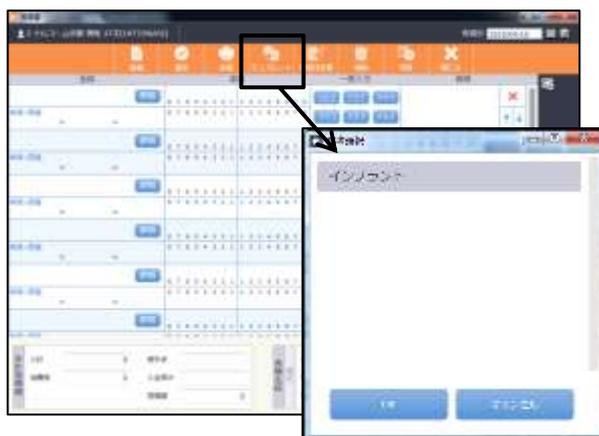
②複数項目を登録する場合、再度区分及名称欄から単価マスタ項目を選択し **行追加** をクリックして下さい。

順番を変更する場合は項目を選択後 **↑** **↓** をクリックして下さい。

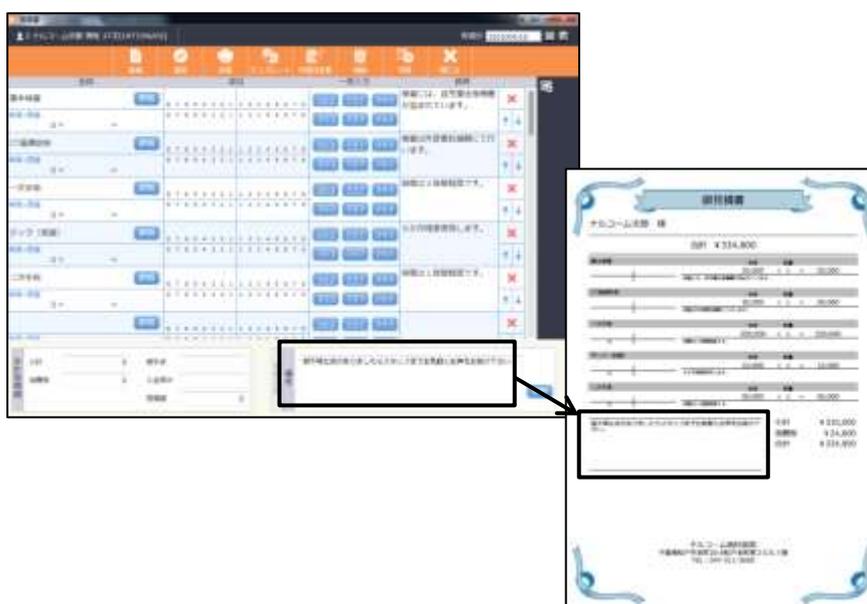
最後に **保存** をクリックして下さい。

<使用方法>

見積書メイン画面から  をクリックし、登録されたテンプレートマスタからご選択ください。



●備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。



●印刷タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。



口腔内情報マスタ

⑥口腔内情報で使用するマスタを登録できます。

●病名・補綴物マスタ・・・病名や補綴物を登録できます。

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブ から **口腔内情報マスタ** を開いて下さい。



<作成方法>

① **新規作成** をクリックして下さい。

②各項目を入力します。

① グループ名を選択して下さい。選択されたグループによって歯のイラストが異なります。

② 名称・略称を入力して下さい。(名称は印刷物に反映され、略称は入力画面に反映されます。)

③ 区分1は病気または補綴物をご選択下さい。

④ 区分2は7つの項目から選択して下さい。(印刷時に本数を表示します)

⑤ 入力方法をご選択下さい。(カリエス型、インレー型のみ設定可能です) 隣接面や咬合面にカリエスやインレーを使用する場合通常モードとなります。

⑥ 歯肉または歯の色をご選択頂き、形状をご選択下さい。

⑦ 半径を%でご入力下さい。(カリエス型、インレー型、WSD型のみ選択可能です。)

⑧ 説明をご入力下さい。印刷物に反映されます。



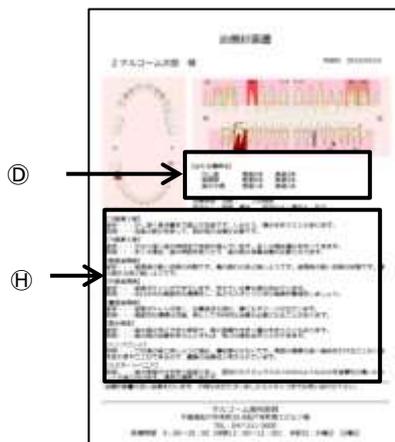
⑤

⑥

順番を変更する場合は項目を選択後   をクリックして下さい。

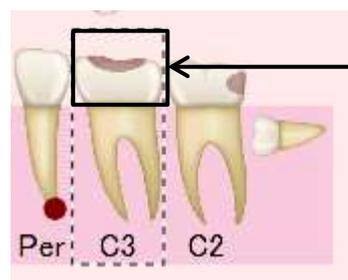
最後に **保存** をクリックして下さい。

[口腔内情報説明に戻る](#) 27 ページ



④

⑧



⑦

- 備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。



- 印刷タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。



- 期間・回数マスタ・・・治療の期間や回数を登録できます。



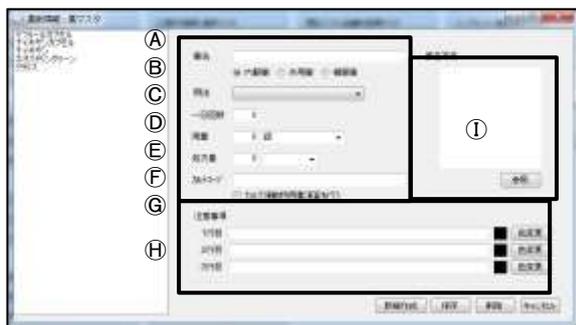
- 主訴マスタ・・・主訴を登録できます。



薬剤情報マスタ

⑦薬剤情報で使用するマスタを登録できます。

●薬マスタ・・・使用するお薬を登録できます。



メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブから **薬剤情報マスタ** を開いて下さい。

<作成方法>

① **新規作成** をクリックして下さい。

②各項目を入力します。

① 薬名・・・薬名をご入力下さい。

② 種類・・・薬の種類をご選択下さい。

③ 用法・・・用法をご選択下さい。用法マスタで登録することも可能です。

④ 一日回数・・・一日の回数をご入力下さい。

⑤ 用量・・・一回の用量をご入力下さい。

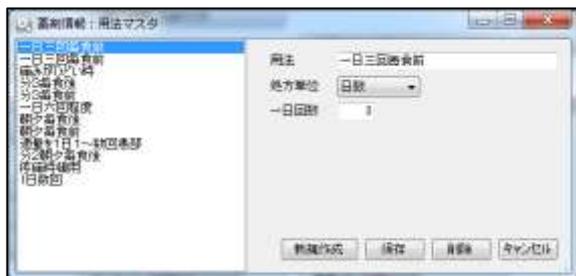
⑥ 処方量・・・処方量をご入力下さい。

⑦ カルテコード・・・カルテとの連動がある場合のみ使用します。

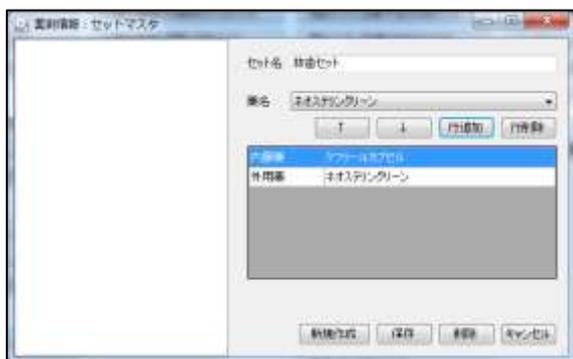
⑧ 注意事項・・・1行目～3行目に分けてご入力下さい。文字色を変更する際は色変更をクリックして下さい。

⑨ 薬品写真・・・お写真を使用する際、参照ボタンよりご選択下さい。

●用法マスタ・・・用法を登録できます。

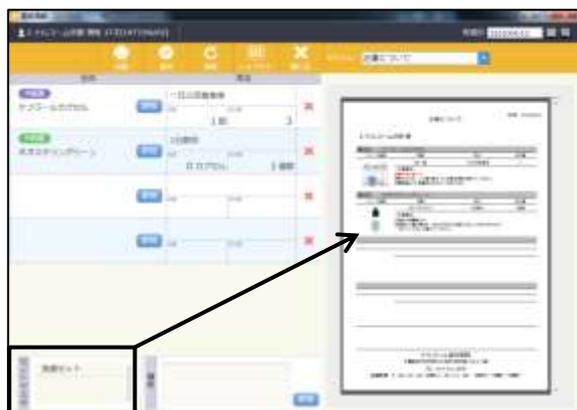


●セットマスタ・・・セットで使用する薬を登録できます。



<作成方法>

①セット名を入力し、薬名欄から登録されている薬を **行追加** をクリックして下さい。

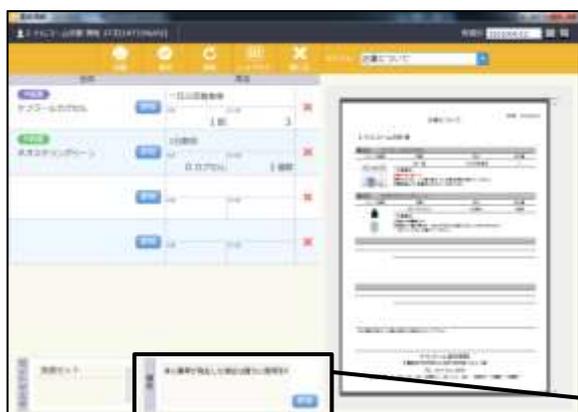


②複数項目を登録する場合、再度薬名欄から薬を選択し

行追加 をクリックして下さい。

順番を変更する場合は項目を選択後 **↑** **↓** をクリックして下さい。

最後に **保存** をクリックして下さい。



●備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。



はがき・パンフレットマスタ

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブから **はがき・パンフレットマスタ** を開いて下さい。

⑥はがき・パンフレットで使用するマスタを登録できます。

- はがき・パンフレットメインタイトルマスタ・・・タイトルを登録することができます。(はがき・パンフレット共通)



- パンフレットテキストマスタ・・・パンフレットで使用する文章を登録できます。



- はがきテキストマスタ・・・はがきで使用する文章を登録できます。(文章のタイトルは反映されません)



- 敬称マスタ・・・敬称を登録することができます。



ダイアグノデントマスタ

④ダイアグノデントで使用するマスタを登録できます。

メイン画面の (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブから **ダイアグノデントマスタ** を開いて下さい。

- 判定マスタ・・・判定基準及び点数を設定できます。
 - ・基準値・・・入力される数字の基準を設定します。
 - ・点数・・・判定の点数を設定します。
 - ・設定色・・・基準値によって歯に色を付けることができます。



- 備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。



[ダイアグノデント説明に戻る](#) 46 ページ

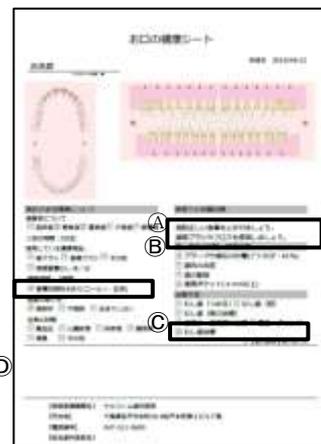
メイン画面の (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブから **問診入力マスタ** を開いて下さい。

問診入力マスタ

①問診入力に使用するマスタを登録できます。

(問診入力は患者マスタ画面から入力して下さい。歯科疾患管理に反映されます。)

- ① 食生活習慣マスタ・・・食生活習慣で選択する項目を入力できます。
- ② 歯磨き習慣マスタ・・・歯磨き習慣で選択する項目を入力できます。
- ③ 治療予定その他マスタ・・・その他で選択する項目を入力できます。
- ④ 習慣的飲料水マスタ・・・習慣的飲料水で選択する項目を入力できます。



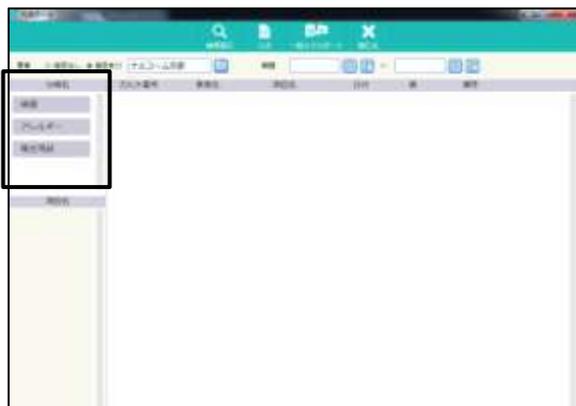
[問診入力説明に戻る](#) 13 ページ

汎用データマスタ

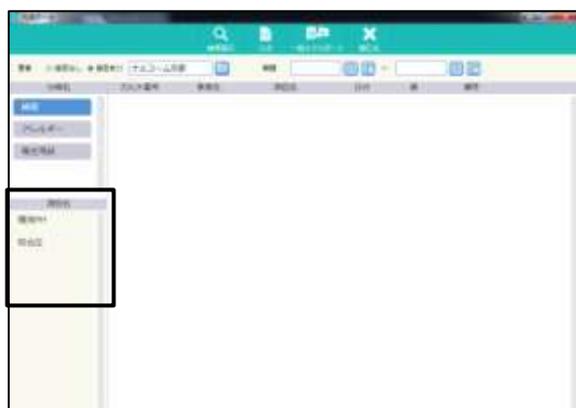
①汎用データで使用するマスタを登録できます。

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブから汎用データマスタを開いて下さい。

●分類マスタ・・・大分類を登録することができます。



●項目マスタ・・・分類に紐づく項目を登録できます。



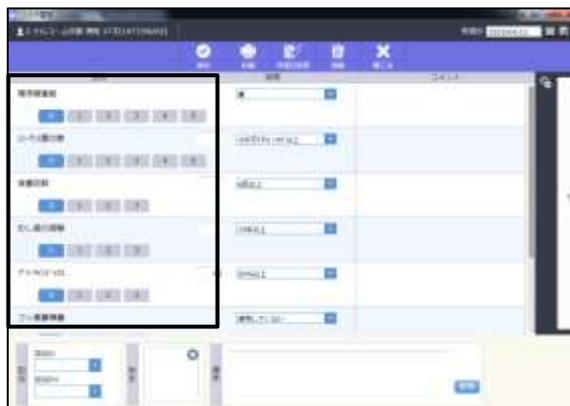
[汎用データ説明に戻る](#) 101 ページ

リスク管理マスタ

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブから写真管理マスタを開いて下さい。

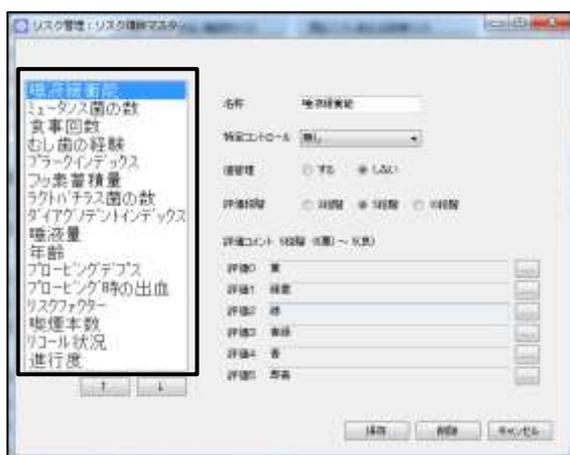
⑧リスク管理で使用するマスタを登録できます。

●リスク項目マスタ・・・各検査項目を登録・変更することができます。(最大項目数は16個です。)



<変更>

①変更する項目をクリックしてください。(項目の数を変更する場合は 137 ページ)



②各項目を入力・選択します。

名称・・・項目名を入力して下さい。

特定コントロール・・・リスク検査において数値を意識することなく、検査の結果等を入力することにより自動的に算出される項目です。

以下の項目以外の場合は、無しを選択して下さい。

●ブラクインデックス

→ブラク入力画面より自動算出

●ブローピングデプス

→ポケット力画面より自動算出

●ブローピング時の出血

→ポケット入力での出血より自動算出

●年齢

→誕生日より自動算出

●Diagnodent 検査データ管理

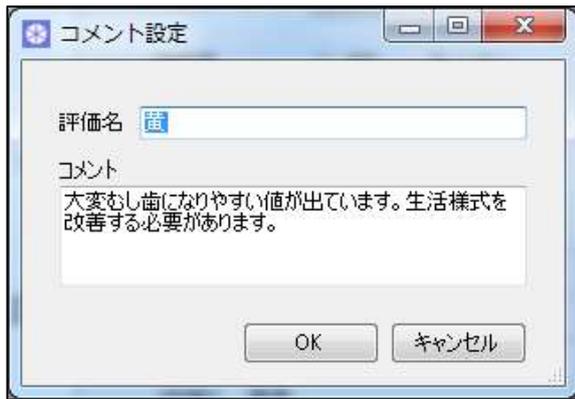
→Diagnodent 入力画面より自動算出

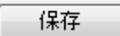
値管理・・・数値項目のない場合は、しないを選択して下さい。

評価段階・・・評価段階を3段階・5段階・10段階で設定します。

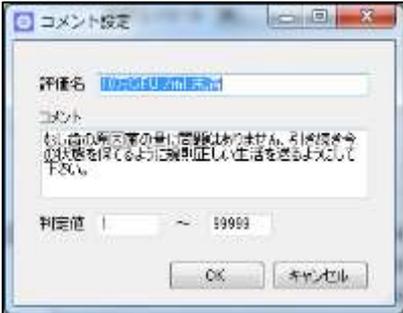
評価コメント・・・評価項目を設定します。

右側の  をクリックするとコメント設定画面が表示されますので評価名やコメントを入力して下さい。



最後に  をクリックして下さい。

[リスク管理説明に戻る](#) 42 ページ

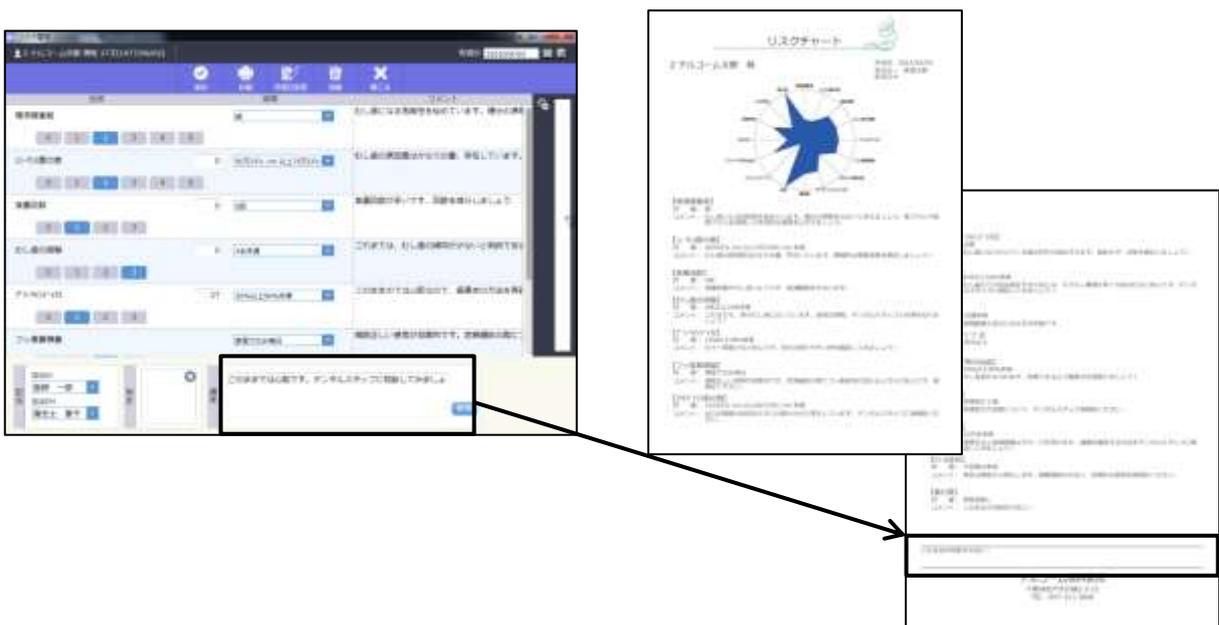


値管理設定がする場合は、判定値をご入力下さい。
検査項目画面で数値を入力した場合に評価項目が自動的に選択されます。

<順番変更>

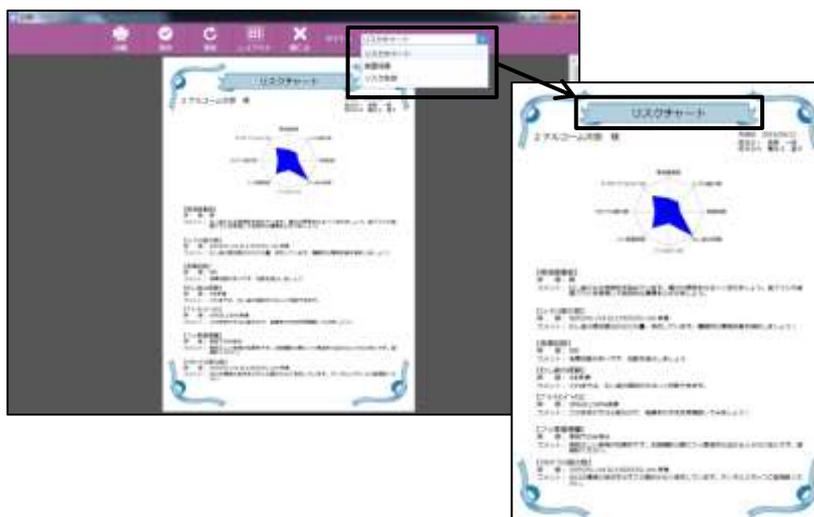
順番を変更する場合は項目を選択後   をクリックして下さい。

●備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。(8項目以下の印刷物には反映されません。)



[リスク管理説明に戻る](#) 42 ページ

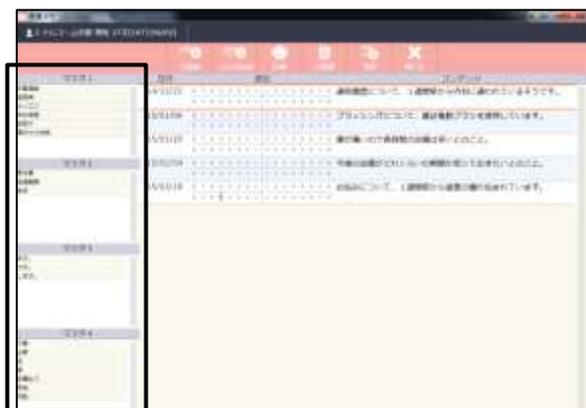
- 印刷物タイトルマスタ・・・印刷タイトルを登録することができます。



[リスク管理説明に戻る](#) 42 ページ

患者メモマスタ

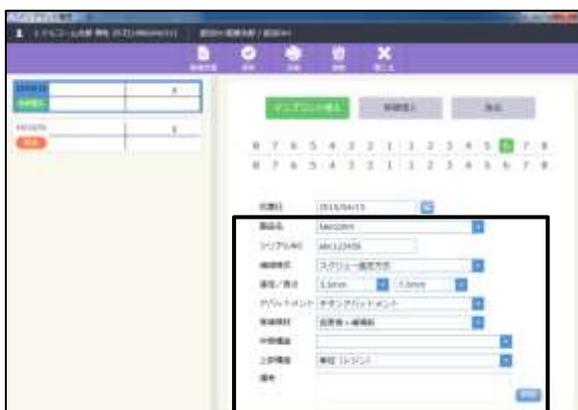
- ①患者メモで使用する文章をマスタ登録できます。使用するコメントごとに登録できます。



メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブ から **患者メモマスタ** を開いて下さい。

インプラント履歴マスタ

- ①インプラント履歴で使用するマスタを登録できます。



メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブ から **インプラント履歴マスタ** を開いて下さい。

[インプラント履歴説明に戻る](#) 87 ページ

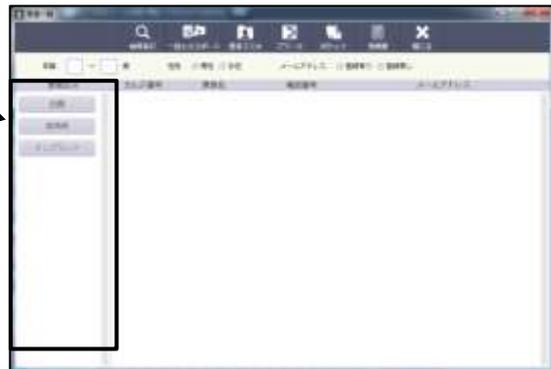
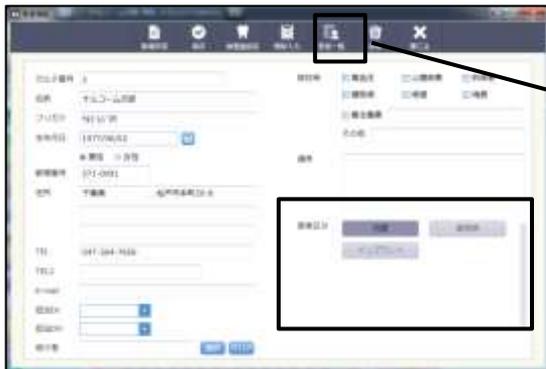
患者区分マスタ

㊦患者区分で使用するマスタを登録できます。

(患者さんへの登録は患者マスタで行います)

患者区分を設定した患者さんの検索に使用することができます。

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブから患者区分マスタを開いて下さい。



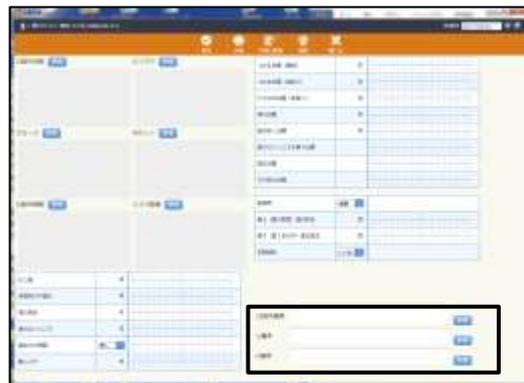
[患者区分説明に戻る](#) 12 ページ

治療計画マスタ

㊦治療計画で使用するマスタを登録できます。

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
マスタタブから治療計画マスタを開いて下さい。

- 検査結果備考マスタ・・・口腔内備考のマスタ登録ができます。
- 歯の治療備考マスタ・・・C備考のマスタ登録ができます。
- 歯肉の治療備考マスタ・・・P備考のマスタ登録ができます。



- 印刷物タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。



[治療計画説明に戻る](#) 31 ページ

まとめ印刷タイトルマスタ

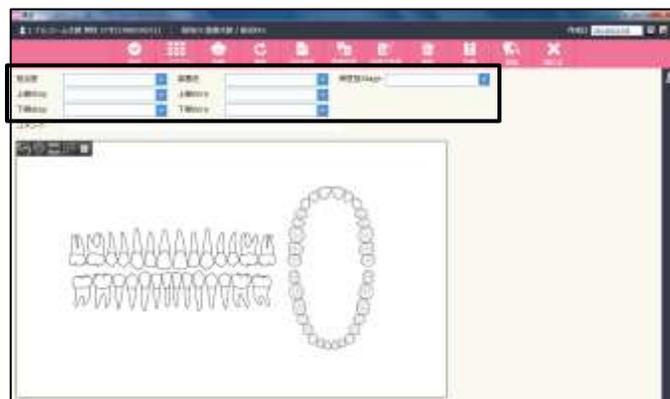
㊦まとめ印刷のタイトルを登録できます。



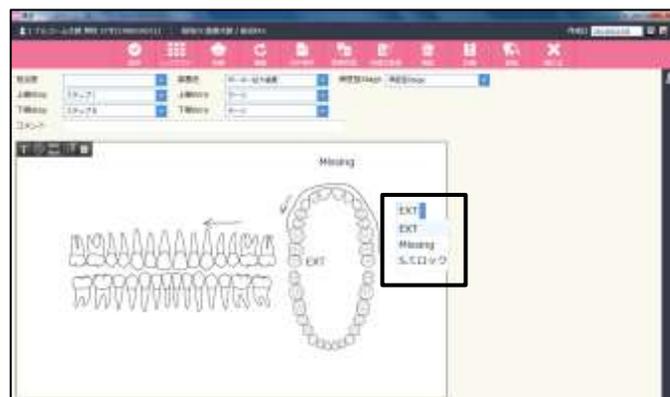
矯正マスタ

◎矯正で使用するマスタを登録できます。

- 装置名マスタ・・・装置名を登録できます。
- 病症型 Stage マスタ・・・病症型 Stage のマスタを登録できます。
- Step マスタ・・・Step のマスタを登録できます。
- Wire マスタ・・・Wire のマスタを登録できます。
- コメントマスタ・・・コメントのマスタを登録できます。



- 描画テキストマスタ・・・描画で使用するテキストを登録できます。



[矯正説明に戻る](#) 108 ページ

その他タブ

メイン画面の  (各種設定) をダブルクリックして下さい。
その他タブを開いて下さい。



ゴミ箱を空にする

達人プラスで削除したデータを完全に削除します。クリックすると処理を行います。



処理が終了するとメッセージが表示されます。

ログファイルをクリアする

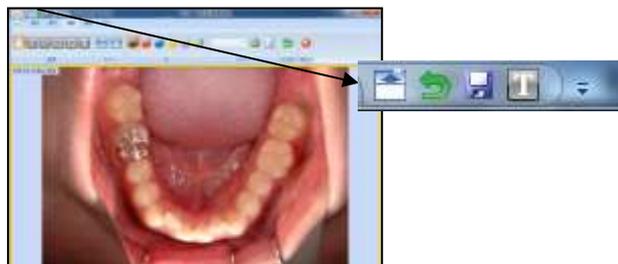
達人プラスで使用した操作履歴をクリアします。(バックアップの日付や履歴も削除されます)



処理が終了するとメッセージが表示されます。

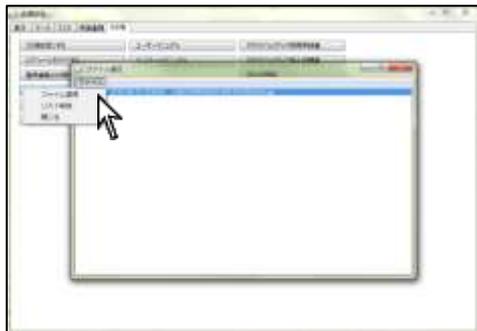
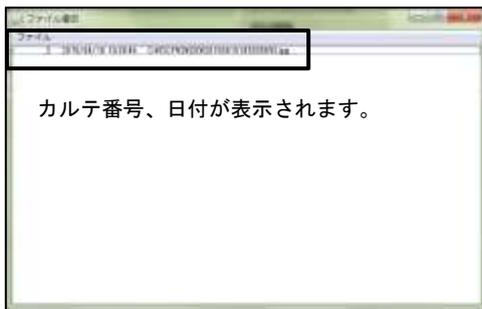
画像編集の初期化

画像拡大編集画面上のリボンを変更している場合、元に戻します。

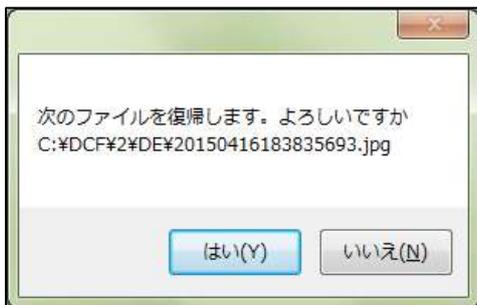


ファイル復旧

誤って削除した画像を元に戻します。



戻る名称をクリックし、左上「ファイル」→「ファイル復旧」をクリックして下さい。



確認画面が表示されますので宜しければ「はい」をクリックして下さい。

ディスクの使用量を確認する

現在のデータ量を確認できます。



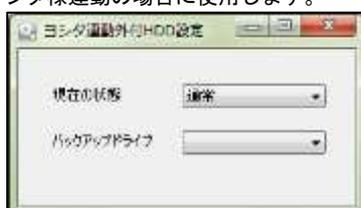
データ量によって時間がかかる場合があります。



データ量が表示されます。

ヨシダ連動外付けHDD設定

(株)ヨシダ様連動の場合に使用します。



ユーザーマニュアル

マニュアルがPDFで起動します。



インストールマニュアル

インストール、設定マニュアルがPDFで起動します。



クラウドバックアップ使用申請書

クラウドバックアップを使用するには申請が必要です。料金が課金されますのでご確認ください。



クラウドバックアップ停止依頼書

クラウドバックアップを停止する場合申請が必要です。



退会依頼書

退会の場合依頼書にてお手続きをお願い致します。



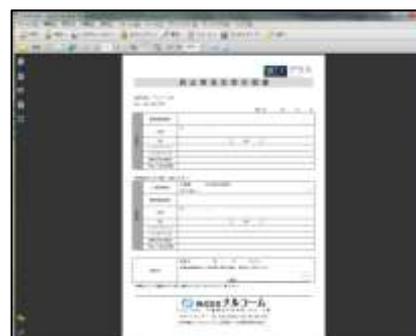
動画保存機能使用許可申請書

位相差顕微鏡など動画撮影及び再生を使用する場合申請が必要です。

A screenshot of a web browser displaying a form titled "動画保存機能使用許可申請書". The form includes fields for "申請者名" (Applicant Name), "所属" (Affiliation), "申請内容" (Application Content), and "申請理由" (Reason for Application). There is a "承認" (Approval) section with a checkbox and a "承認" (Approval) button. The form is set against a dark background, likely a video player interface.

届出事項変更依頼書

移転など情報を変更する場合、申請書をご提出下さい。

A screenshot of a web browser displaying a form titled "届出事項変更依頼書". The form includes fields for "申請者名" (Applicant Name), "所属" (Affiliation), "申請内容" (Application Content), and "申請理由" (Reason for Application). There is a "承認" (Approval) section with a checkbox and a "承認" (Approval) button. The form is set against a dark background, likely a video player interface.

達人プラス更新申請用紙

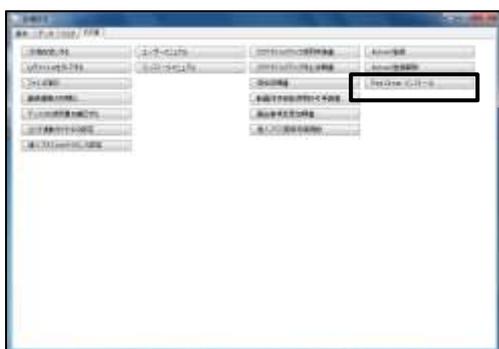
年間パックを更新する場合、弊社にご提出下さい。

A screenshot of a web browser displaying a form titled "達人プラス更新申請用紙". The form includes fields for "申請者名" (Applicant Name), "所属" (Affiliation), "申請内容" (Application Content), and "申請理由" (Reason for Application). There is a "承認" (Approval) section with a checkbox and a "承認" (Approval) button. The form is set against a dark background, likely a video player interface.

Pam を使用する ドライバーをインストールする



1. デスクトップ上の  (達人プラス各種設定) をダブルクリックで開いて下さい。



2. **Pam Driver インストール** をクリックして下さい。



3. Pam をコンピュータに接続頂き、認識後 **OK** をクリックして下さい。



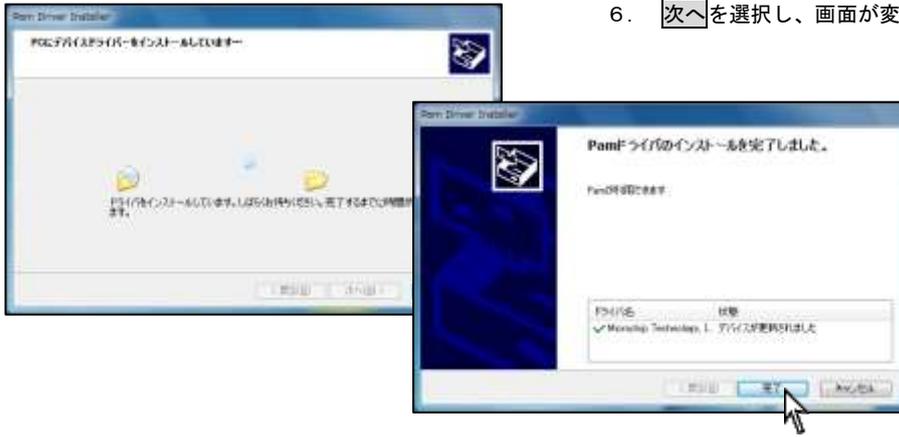
4. **次へ** を選択して下さい。



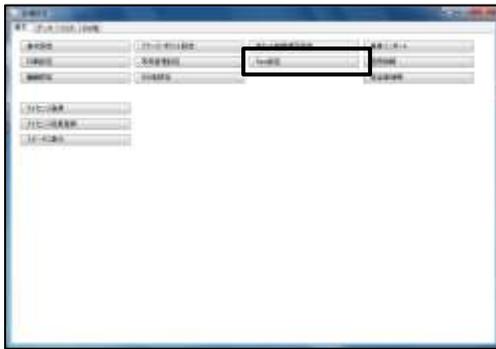
5. **インストール** を選択して下さい。

※こちらが表示されていない場合は再度Pamを接続頂きインストールを行って下さい。

6. **次へ**を選択し、画面が変わりましたら**完了**を選択して下さい。



Pam の設定を行う



1. デスクトップ上の  (達人プラス各種設定) をダブルクリックで開き、**Pam 設定**を開いて下さい。



2. Pam を使用するに を付け、フットスイッチ設定を行って下さい。
ポートの選択は自動で判別しますので設定の必要はありません。
フットスイッチ設定：

1 連フットスイッチまたは 2 連フットスイッチの右側及び
2 連フットスイッチの左側の役割を設定します。

<必要な場合は設定して下さい。>

長押し判定時間

長押しと判定するまでの時間を変更できます。(この設定時間以上フットスイッチを長押しし、離すと長押しと判定します)

押し下判定時間

スイッチ押し下から設定動作までの遅延時間を設定します。測定時にフットスイッチを押すタイミングが早い方は設定を行って下さい。

値変化で Beep 音を鳴らす

測定値の変化を音で知らせます。測定値が深いほど高い音がなります。

値の降下時のみ Beep 音を鳴らす

測定値が減った時のみ音を鳴らします。値変化で Beep 音を鳴らす設定で音の変化がわかりにくい場合ご使用ください。

0mm を 1mm とする

0.5mm までは 0mm と計測しますが 1mm と入力する場合に使用します。※未チェックの場合 0.5mm までを “0” と表示します。

ディスク最高値を測定しない

7mm または 13mm のディスク最高値を値として入力しない設定です。この があると 7mm、13mm は “-” と表示されます。

また、“-” 表示時、決定 (数値入力) スイッチを押しても次の番号には進みません。

非測定時次へ進む

ディスク最高値を測定しない設定時、決定 (数値入力) スイッチで番号を次へ進ませる場合はこちらの を行って下さい。“-” 状態で決定を行った場合チャートには “0” と入力されます。

Pam を使用する

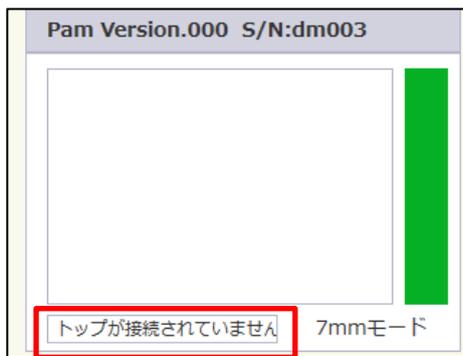
1. 画面上の  (Pam) をクリックして下さい。



2. お使いのディスポヘッドをご選択下さい。



3. 画面下に表示されます。本体にディスポヘッドを装着して下さい。



4. 装着されると左図の部分に数値が表示されます。

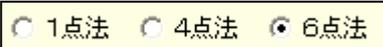


5. ポケットの入力を行います。

1点法、4点法及び6点法を選択することが出来ます。

同じく画面上部より、入力モードを選択できます。

数値はフットスイッチを使用して、決定や仮入力を行います。



Pamの先端部分に20～25g以上の圧力がかかると先端の針が引っ込むようになっていきます。適正位置まで挿入し、ポケットの中に入っている針の長さも測ることでポケットの深さを計測します。

